HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ プリンタ

HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ プリンタ

ユーザー ガイド

著作権と使用許諾に関する記述

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

パーツ番号: CB506-90978

Edition 1, 8/2008

商標の表示

Adobe®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Microsoft®、Windows®、および Windows®XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国/地域における登録商標です。

Windows Vista® は米国およびその他の国/地域における Microsoft Corporation の登録商標あるいは商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

ENERGY STAR および ENERGY STAR マークは、米国における登録マークです。

目次

4 Macintosh でのプリンタの使用

5 接続

6 用紙および印刷メディア

7 製品機能の使用

8 印刷タスク

9 プリンタの管理とメンテナンス

10 問題の解決

付録 A サプライ品とアクセサリ

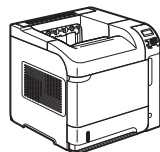
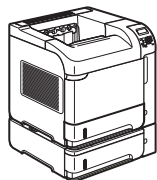
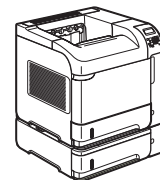
1 製品の概要

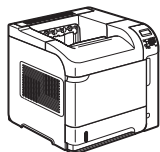
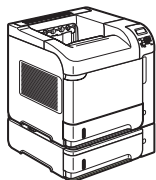
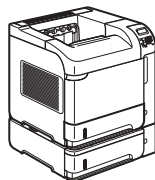
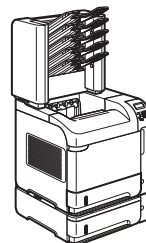
製品の比較

HP LaserJet P4014 モデル

HP LaserJet P4014 プリンタ CB506A	HP LaserJet P4014n プリンタ CB507A	HP LaserJet P4014dn CB512A
● 最高印刷速度はレターサイズの用紙で 45 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 43 枚/分 (ppm) ● 96MB のランダム アクセス メモリ (RAM) を内蔵。608MB に拡張可能 ● HP プリント カートリッジで、最高 10,000 枚まで印刷可能 ● トレイ 1 - 最大 100 枚 ● トレイ 2 - 最大 500 枚 ● 500 枚収納の下向き排紙ビン ● 100 枚収納の上向き排紙ビン ● 4 行表示のグラフィック コントロール パネル ディスプレイ ● 高速 USB 2.0 ポート ● 拡張 I/O (EIO) スロット ● デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) 空きスロット x 1	HP LaserJet P4014 プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵 ● 128MB RAM を内蔵。640MB に拡張可能	HP LaserJet P4014n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 両面自動印刷用アクセサリ

HP LaserJet P4015 モデル

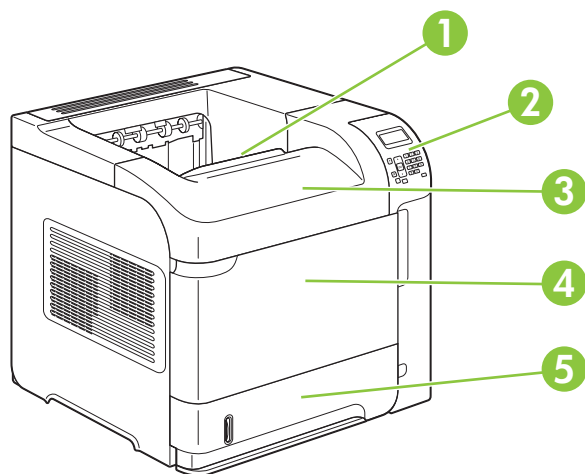
HP LaserJet P4015n プリンタ CB509A 	HP LaserJet P4015dn プリンタ CB526A 	HP LaserJet P4015tn プリンタ CB510A 	HP LaserJet P4015x プリンタ CB511A
● 最高印刷速度はレターサイズの用紙で 52 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 50 枚/分 (ppm) ● HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵 ● 128MB のランダム アクセス メモリ (RAM) を内蔵。640MB に拡張可能 ● HP プリント カートリッジで、最高 10,000 枚まで印刷可能 ● トレイ 1 - 最大 100 枚 ● トレイ 2 - 最大 500 枚 ● 500 枚収納の下向き排紙ビン ● 100 枚収納の上向き排紙ビン ● 4 行表示のグラフィック コントロール パネル ディスプレイ ● テンキー ● 高速 USB 2.0 ポート ● 拡張 I/O (EIO) スロット ● デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) 空きスロット x 1	HP LaserJet P4015n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 両面自動印刷用アクセサリ	HP LaserJet P4015n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)	HP LaserJet P4015n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3) ● 両面自動印刷用アクセサリ

HP LaserJet P4515 モデル

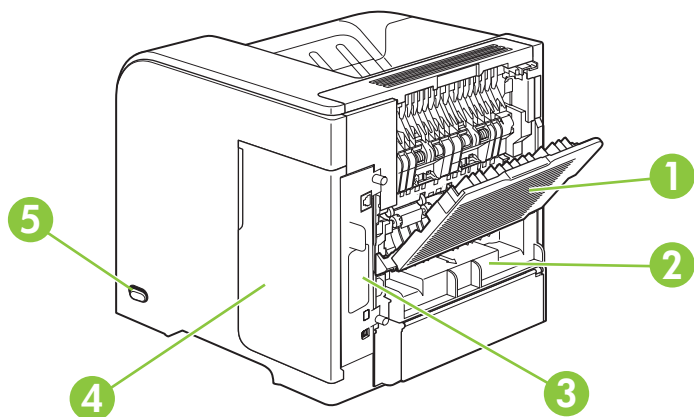
HP LaserJet P4515n プリンタ CB514A 	HP LaserJet P4515tn プリンタ CB515A 	HP LaserJet P4515x プリンタ CB516A 	HP LaserJet P4515xm プリンタ CB517A
● 最高印刷速度はレターサイズの用紙で 62 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙で 60 枚/分 (ppm) ● HP Jetdirect ネットワーク機能を内蔵 ● 128MB のランダム アクセス メモリ (RAM) を内蔵。640MB に拡張可能 ● HP プリント カートリッジで、最高 10,000 枚まで印刷可能 ● トレイ 1 - 最大 100 枚 ● トレイ 2 - 最大 500 枚 ● 500 枚収納の下向き排紙ビン ● 100 枚収納の上向き排紙ビン ● 4 行表示のグラフィック コントロール パネル ディスプレイ ● テンキー ● 高速 USB 2.0 ポート ● 拡張 I/O (EIO) スロット ● デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) 空きスロット x 1	HP LaserJet P4515n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)	HP LaserJet P4515n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3) ● 両面自動印刷用アクセサリ	HP LaserJet P4515n プリンタと同じ機能に加え、次の特徴を備えています。 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3) ● 両面自動印刷用アクセサリ ● 500 枚収納の 5 ビン メールボックス (仕分け用)

機能の比較

機能	説明
性能	● 540MHz プロセッサ
ユーザー インターフェイス	● コントロール パネルのヘルプ ● 4 行のグラフィック ディスプレイ、テンキー (HP LaserJet P4014 モデルにはテンキーなし) ● HP Easy Printer Care ソフトウェア (Web ベースのステータスおよびトラブル解決ツール) ● Windows® および Macintosh 用プリンタ ドライバ ● サポートおよびサプライ品の注文にアクセスする内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続モデルのみ)
プリンタ ドライバ	● HP PCL 5 Universal Print Driver for Windows (HP UPD PCL 5) ● HP PCL 6 ● HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver for Windows (HP UPD PS)
解像度	● FastRes 1200 : ビジネス文書やグラフィックスの高速・高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質を実現 ● ProRes 1200 : ラインアートやグラフィック イメージを最高画質で表現する 1200dpi 印刷品質を実現 ● 600dpi : 印刷速度が最速
保存機能	● フォント、フォーム、およびマクロ ● ジョブの保持
フォント	● PCL で 103 種類の内蔵スケーラブル フォントを使用可能 。HP UPD PostScript エミュレーションは 93 種類のフォントに対応 ● 80 種類のスクリーン フォント (本デバイスに一致した TrueType 書体、各種のソフトウェアで使用可能) ● USB ポートからフォントを追加可能
アクセサリ	● HP 500 枚給紙トレイ (トレイを最高 4 つまで追加可能) ● HP 1,500 枚大容量給紙トレイ ● HP LaserJet 75 枚封筒フィーダ ● HP LaserJet プリンタ スタンド ● HP LaserJet 自動両面印刷ユニット ● HP LaserJet 500 枚スタッカ ● HP LaserJet 500 枚ステイプラ/スタッカ ● HP LaserJet 500 枚収納 5 ビン メールボックス 注記： 各モデルには、最大 4 つの 500 枚給紙トレイを装着できます。最大 3 つの 500 枚給紙トレイと、1,500 枚大容量給紙トレイを 1 つ装着できます。1,500 枚大容量給紙トレイを取り付ける場合は、必ずその他のトレイの下に取り付けます。

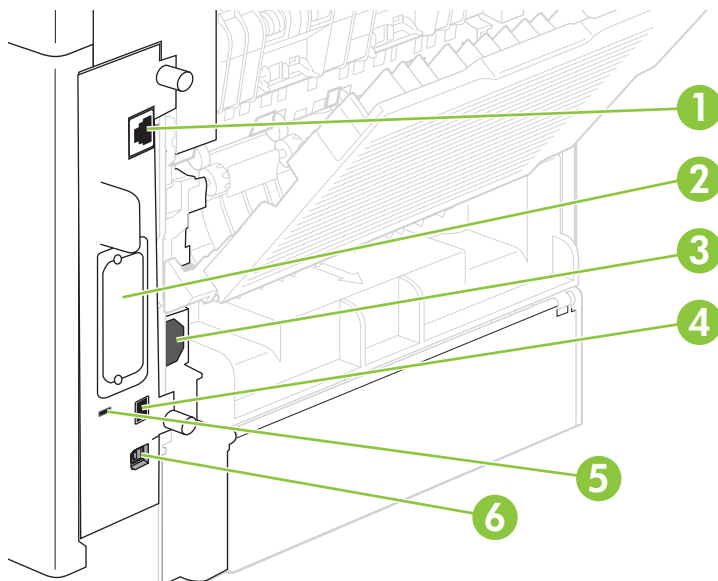
機能	説明
接続	● 高速 USB 2.0 接続 ● HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ (IPv4、IPv6、および IP Security に対応。HP LaserJet P4014 プリンタ用オプション) ● HP Web Jetadmin ソフトウェア ● 拡張 I/O (EIO) スロット
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー レベル、ページ数、推定残りページ数が表示されます。 ● HP プリント カートリッジの装着時に、その信頼性がチェックされます。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (HP Easy Printer Care を使用)
対応オペレーティング システム	● Microsoft® Windows® 2000、Windows® XP、および Windows Vista™ ● Macintosh OS X、V10.2.8、V10.3、V10.4、V10.5 以降 ● Novell NetWare ● Unix® ● Linux
ユーザー補助	● オンライン ユーザー ガイドは、テキスト スクリーンリーダーで利用可能。 ● プリント カートリッジは、片手で着脱可能。 ● ドアおよびカバーはすべて片手で開閉可能。 ● トレイ 1 に用紙を片手でセット可能。

各部の名称

前面図

1	上部排紙ビン
2	コントロール パネル
3	上部カバー (プリント カートリッジにアクセス可能)
4	トレイ 1 (引いて開く)
5	トレイ 2

背面図

1	後部排紙トレイ (手前に引いて開く)

2	両面印刷アクセサリ カバー (このカバーを取り外して両面印刷アクセサリを取り付ける)
3	インタフェース ポート
4	右カバー (DIMM スロットにアクセス可能)
5	オン/オフ スイッチ

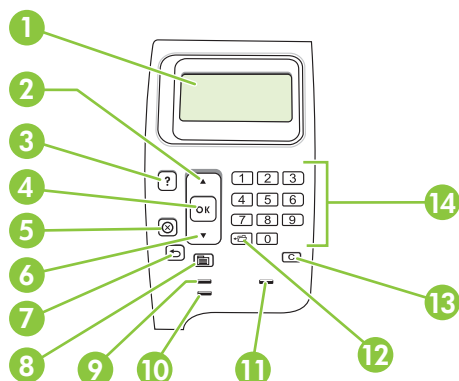
インタフェース ポート

1	RJ-45 ネットワーク接続 (HP LaserJet P4014 プリンタでは使用不可)
2	EIO スロット
3	電源接続
4	フォントやサードパーティ ソリューションを追加するためのホスト USB 接続 (カバーが付いている場合があります)
5	ケーブル式セキュリティ ロック用スロット
6	高速 USB 2.0 接続 (コンピュータとの直接接続用)

モデルとシリアル番号のラベル

モデルとシリアル番号が記載されたラベルは上部カバーの内側にあります。

2 コントロール パネル

コントロール パネルのレイアウト

コントロール パネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。

番号	ボタンまたはランプ	機能
1	コントロール パネル ディスプレイ	ステータス、メニュー、ヘルプ、エラーメッセージが表示されます。
2	▲ 上向き矢印	1 つ前の項目に移動します。数値の場合は、値が増加します。
3	? ヘルプ ボタン	コントロール パネル ディスプレイのメッセージに関する情報を表示します。
4	OK ボタン	● 選択した値を保存します。 ● コントロール パネル ディスプレイで強調表示されている項目が実行されます。 ● エラー状態が解除されます (解除可能な場合)。
5	⊗ 停止ボタン	現在の印刷ジョブをキャンセルし、プリンタをクリアします。
6	▼ 下向き矢印	次の項目に移動します。数値の場合は、値が減少します。
7	⮌ 戻る矢印	メニュー ツリーの 1 つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
8	メニュー ボタン	● メニューの開閉を切り替えます。
9	印字可 ランプ	● **オン**: プリンタがオンライン状態になっていて、印刷データを受け取る準備ができています。 ● **オフ**: プリンタがオフライン (休止) 状態になっているか、エラーが発生しているために、プリンタがデータを受け取ることができません。 ● **点滅**: プリンタがオフライン状態に移行中です。現在のジョブの処理が停止し、印刷中のページがすべて用紙経路から排出されます。
10	データ ランプ	● **オン**: 印刷対象データの一部を受信済みですが、残りのデータを待機中です。 ● **オフ**: 印刷対象データがありません。 ● **点滅**: データを処理中または印刷中です。

番号	ボタンまたはランプ	機能
11	注意 ランプ	● **オン**： 問題が発生しました。コントロール パネル ディスプレイを参照してください。 ● **オフ**： 正常に動作しています。 ● **点滅**： ユーザーの操作が必要です。コントロール パネル ディスプレイを参照してください。
12	フォルダ ボタン (STAR: Secure Transaction Access Retrieval) 注記： このボタンは、HP LaserJet P4014 モデルにはありません。	**ジョブ取得** メニューにすばやくアクセスできます。
13	C クリア ボタン 注記： このボタンは、HP LaserJet P4014 モデルにはありません。	値をデフォルトに戻します。ヘルプが表示されている場合は、ヘルプを終了します。
14	テンキー 注記： このボタンは、HP LaserJet P4014 モデルにはありません。	数値を入力します。

コントロール パネルのメニューの使用

コントロール パネルのメニューを表示するには、以下の手順に従います。

メニューの使用

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ または上向き矢印 ▲ を押してメニュー項目間を移動します。
3. OK を押してオプションを選択します。
4. 戻る矢印 ⮌ を押して、上のレベルに戻ります。
5. メニュー を押してメニューを終了します。
6. メニュー項目の詳細を確認するには、ヘルプボタン ? を押します。

メイン メニューには、次のものがあります。

メイン メニュー	**手順の表示**
	ジョブ取得
	情報
	用紙処理
	デバイスの設定
	診断
	サービス

[手順の表示] メニュー

[手順の表示] メニューの項目を選択すると、詳細情報が印刷されます。

項目	説明
紙詰まりの解消	紙詰まりを取り除く方法が印刷されます。
トレイのセット	給紙トレイに用紙をセットする方法が印刷されます。
特殊メディアのセット	封筒やレターヘッドなど、特殊用紙をセットする方法が印刷されます。
両面に印刷	両面印刷機能の使用方法に関するページが印刷されます。 注記： [両面に印刷] メニュー項目は、両面印刷バンドルにのみ表示されます。
使用可能な用紙	印刷可能な用紙タイプとサイズが印刷されます。
印刷ヘルプ ガイド	Web 上の追加ヘルプへのリンクに関するページが印刷されます。

[ジョブ取得] メニュー

このメニューでは、プリンタに保存されているジョブを一覧表示したり、ジョブ保存機能にアクセスできます。保存されているジョブは、プリンタのコントロール パネルから印刷・削除できます。このメニューは、プリンタに 80MB 以上の基本メモリが備わっている場合に表示されます。このメニューの使用方法については、93 ページの 「ジョブ保存機能の使用」を参照してください。

注記： プリンタの電源を切ると、オプションのハード ディスクを取り付けていない限り、保存されているジョブはすべて削除されます。

注記： フォルダボタン を押すと、このメニューに直接移動できます。

項目	子項目	値	説明
ユーザー名	全ジョブ (PIN 有り)	印刷 削除	**ユーザー名**： ジョブを送信したユーザーの名前です。 ● **印刷**： PIN を入力し、選択したジョブを印刷します。 **部数**： 印刷する部数 (1 ～ 32000) を選択します。 ● **削除**： PIN を入力し、選択したジョブを削除します。
	全ジョブ (PIN なし)	印刷 全ジョブを削除	● **印刷**： 選択したジョブを印刷します。 ● **削除**： すべてのジョブを削除します。ジョブを削除する前に、確認メッセージが表示されます。

[情報] メニュー

情報 メニューでは、プリンタや設定の詳細情報を印刷できます。いずれかの情報を選択して、OK を押します。

項目	説明
メニュー マップの印刷	コントロール パネルのメニュー項目の構成と現在の設定を示すメニュー マップを印刷します。
設定の印刷	現在のプリンタ設定が印刷されます。HP Jetdirect プリント サーバがインストールされている場合は、HP Jetdirect の設定ページも印刷されます。
サプライ品のステータス ページの印刷	サプライ品のステータス ページを印刷します。プリンタで使用しているサプライ品の残量、残りの予想印刷ページ数、カートリッジの使用状況、シリアル番号、ページ数、注文方法を確認できます。このページは、HP の純正サプライ品を使用している場合のみ表示されます。
使用状況ページの印刷	プリンタで印刷したすべての用紙サイズの枚数、片面印刷または両面印刷の区別、およびページ数を示すページを印刷します。
ファイル ディレクトリの印刷	取り付けられているすべてのマスストレージ デバイスに関する情報を表示するファイル ディレクトリを印刷します。この項目は、認識可能なファイル システムが格納されたマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。
PCL フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントを表示する PCL フォント リストを印刷します。
PS フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PS フォントを表示する PS フォント リストを印刷します。

[用紙処理] メニュー

このメニューを使用して各トレイの用紙サイズとタイプを設定します。この情報に基づいて、高品質のページが印刷されます。詳細については、84 ページの 「トレイの設定」を参照してください。

このメニュー項目の一部は、ソフトウェア プログラムやプリンタ ドライバでも設定できます。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。

項目	値	説明
封筒フィーダのサイズ	封筒フィーダで使用可能な用紙サイズのリスト	現在封筒フィーダにセットされている用紙のサイズを設定できます。
封筒フィーダのタイプ	封筒フィーダで使用可能な用紙タイプのリスト	現在封筒フィーダにセットされている用紙のタイプを設定できます。
トレイ 1 サイズ	トレイ 1 で使用可能な用紙サイズのリスト	現在トレイ 1 にセットされている用紙のサイズを設定できます。デフォルト設定は [**任意のサイズ**] です。 **任意のサイズ**: トレイ 1 のタイプとサイズを「**任意**」に設定すると、トレイ 1 に用紙がある限り、トレイ 1 にある用紙が使用されます。 **任意のサイズ** 以外のサイズ: 印刷ジョブのタイプまたはサイズがこのトレイにセットされている用紙のタイプまたはサイズに一致する場合のみ、このトレイの用紙が使用されます。
トレイ 1 タイプ	トレイ 1 で使用可能な用紙タイプのリスト	現在トレイ 1 にセットされている用紙のタイプを設定できます。デフォルト設定は [**任意のタイプ**] です。 **任意のタイプ**: トレイ 1 のタイプとサイズを「**任意**」に設定すると、トレイ 1 に用紙がある限り、トレイ 1 にある用紙が最初に使用されます。 **任意のタイプ** 以外のタイプ: このトレイがデフォルトになりません。
トレイ [N] サイズ	トレイ 2 またはオプションのトレイで使用可能な用紙サイズのリスト	この用紙サイズは、トレイのガイドの位置に応じて自動的に検出されます。デフォルト設定は、110V エンジンの **レター** または 220V エンジンの **A4** です。
トレイ [N] タイプ	トレイ 2 またはオプションのトレイで使用可能な用紙タイプのリスト	トレイ 2 またはオプションのトレイに現在セットされている用紙タイプに合わせて値を設定します。デフォルト設定は [**任意のタイプ**] です。

[デバイスの設定] メニュー

このメニューを使用して、デフォルトの印刷設定の変更、印刷品質の調整、システム設定や I/O オプションの変更などを行います。

[印刷] サブメニュー

このメニュー項目の一部は、ソフトウェア プログラムやプリンタ ドライバでも設定できます。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

項目	値	説明
部数	1 ～ 32000	デフォルトの印刷部数 (1 ～ 32000) を設定します。テンキーを使用して印刷部数を入力します。テンキーがない場合は、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して部数を選択します。この設定は、プログラムやプリンタ ドライバで印刷部数を指定できない印刷ジョブの場合のみ適用されます (UNIX や Linux などのプログラム)。 デフォルト設定は **1** です。 注記： 印刷部数はプログラムやプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。
デフォルトの用紙サイズ	使用可能な用紙サイズのリスト	用紙および封筒のデフォルトのサイズを設定します。この設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで用紙サイズが指定されていない印刷ジョブに適用されます。デフォルト設定は [**レター**] です。
デフォルト カスタム用紙サイズ	**計測単位** **X の寸法** **Y の寸法**	トレイ 1 または 500 枚収納用紙トレイで使用するデフォルトのカスタム用紙サイズを設定します。 **計測単位**： カスタム用紙サイズの単位 (**インチ**または**ミリメートル**) を選択します。 **X の寸法**： 用紙の幅 (トレイにセットしたときの横方向の長さ) を設定します。範囲は 76 ～ 216mm (3.0 ～ 8.50 インチ) です。 **Y の寸法**： 用紙の長さ (トレイにセットしたときの縦方向の長さ) を設定します。範囲は 127 ～ 356mm (5.0 ～ 14.0 インチ) です。
排紙先	使用可能な排紙先のリスト	排紙先のビンを設定します。装着されている排紙アクセサリに応じてリストは異なります。デフォルト設定は **標準の最上部ビン** です。
両面印刷	**オフ** **オン**	この項目は、オプションの両面印刷ユニットを取り付けた場合にのみ表示されます。両面印刷を行う場合は [**オン**] に、片面印刷を行う場合は [**オフ**] に設定します。 デフォルト設定は [**オフ**] です。
両面綴じ込み	**ロング エッジ** **ショート エッジ**	両面印刷時に綴じ込みを行うエッジを変更します。オプションの両面印刷ユニットが取り付けられ、[**両面印刷**] が [**オン**] に設定されている場合のみ表示されます。 デフォルト設定は [**ロング エッジ**] です。
A4/レター置き換え	**NO** **YES**	プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていない場合に、A4 サイズのジョブをレター サイズの用紙に印刷するには、[**YES**] を選択します (またはこの逆)。

項目	値	説明
		デフォルト設定は [**YES**] です。
手差し	**オフ** **オン**	自動給紙を無効にし、トレイ 1 から手差しで給紙します。[手差し] = [オン] の状態でトレイ 1 が空であると、印刷ジョブを送信したときにプリンタがオフラインになります。コントロール パネルに **手差し [用紙サイズ]** と表示されます。 デフォルト設定は [**オフ**] です。
COURIER フォント	**標準** **濃い**	使用する Courier フォントのバージョンを選択します。 **標準**： HP LaserJet 4 シリーズ製品に内蔵されている Courier フォントです。 **濃い**： HP LaserJet III シリーズ製品に内蔵されている Courier フォントです。 デフォルト設定は [**標準**] です。
ワイド A4	**NO** **YES**	A4 用紙の 1 行に印刷する文字数を変更します。 **NO**： 1 行に最高 78 文字までの 10 ピッチ文字を印刷します。 **YES**： 1 行に最高 80 文字までの 10 ピッチ文字を印刷します。 デフォルト設定は [**NO**] です。
PS エラーの印刷	**オフ** **オン**	PS エラー ページを印刷するかどうかを指定します。 **オフ**： PS エラー ページは印刷されません。 **オン**： PS エラーが発生した場合、PS エラー ページが印刷されます。 デフォルト設定は [**オフ**] です。
PDF エラーの印刷	**オフ** **オン**	PDF エラー ページを印刷するかどうかを指定します。 **オフ**： PDF エラー ページは印刷されません。 **オン**： PDF エラーが発生した場合に、PDF エラー ページが印刷されます。 デフォルト設定は [**オフ**] です。

項目	値	説明
PCL サブメニュー	**用紙の長さ**	デフォルトの用紙サイズの行送りを 5 ～ 128 行の範囲で設定します。
	印刷の向き	デフォルトの給紙方向 (**横**または**縦**) を設定します。 注記： 用紙の給紙方向は、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。
	フォント ソース	フォント ソース (**内蔵**または **EIO ディスク**) を選択します。
	フォント番号	各フォントに番号が割り当てられ、その番号が プリンタの PCL フォント リストに登録されます。フォント番号は、リストの「フォント番号」の列に表示されます。フォント番号の範囲は 0 ～ 102 です。
	フォント ピッチ	フォント ピッチを選択します。選択したフォントによっては、この項目が表示されない場合があります。値の範囲は 0.44 ～ 99.99 です。
	フォント ポイント サイズ	フォント ポイント サイズを選択します。範囲は 4.00 ～ 999.75 です。デフォルト設定は 12.00 です。
	シンボル セット	プリンタのコントロール パネルからシンボル セットを 1 つ選択します。シンボル セットとは、特定フォント内のすべての文字を他と区別できるようにグループ化したものです。線描画文字には PC-8 や PC-850 をお勧めします。
	LF に CR を追加	旧バージョンとの互換性がある PCL ジョブ (純粋なテキストのみで制御文字なし) の各行末にキャリッジ リターンを追加するには、[**YES**] を選択します。UNIX などの特定の環境では、新しい行の表示にライン フィード制御コードしか使用されません。必要なキャリッジ リターンを各行末に追加するには、このオプションを選択します。
	空白ページを省略	ユーザー独自の PCL を生成するときに、余分なフォーム フィードが入って 1 ページ以上のブランク ページが印刷される場合があります。ページが空白の場合、フォーム フィードを無視するには、[**YES**] を選択します。
	メディア ソース マッピング	プリンタ ドライバを使用していない場合や、ソフトウェア プログラムにトレイ選択オプションがない場合に、給紙トレイを番号で選択・管理します。**クラシック**: HP LaserJet 4 以前のモデルのトレイ番号を使用します。**標準**: HP LaserJet の最新モデルのトレイ番号を使用します。

[印刷品質] サブメニュー

このメニュー項目の一部は、ソフトウェア プログラムやプリンタ ドライバでも設定できます。プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。これらの設定は、可能であればプリンタ ドライバで変更することをお勧めします。

項目	値	説明
登録の設定	**テスト ページの印刷** **ソース** **トレイ [N] の調節**	イメージをページの中央に配置するためにマージンを上から下/左から右に位置合わせします。また、両面印刷において、表に印刷するイメージの位置を裏に印刷するイメージの位置に合わせることができます。片面および両面印刷の両方で調整できます。

項目	値	説明
		テスト ページの印刷： 現在の位置合わせ設定を確認するテスト ページを印刷します。 **ソース**： テスト ページを印刷するトレイを選択します。 **トレイ [N] の調節**： 指定したトレイの位置合わせを設定します。「[N]」はトレイの番号です。取り付けられているトレイごとに選択内容が表示されます。各トレイごとに位置合わせを設定する必要があります。 ● **X1 シフト**: トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。両面印刷の場合は、この面は用紙の第 2 面 (裏面) です。 ● **X2 シフト**: 両面印刷ページの第 1 面 (表面) 用に、トレイに用紙がセットされている状態で用紙の横方向のイメージの位置合わせを行います。この項目は、プリンタに内蔵両面印刷ユニットがあり、[**両面印刷**] が [**オン**] の場合のみ表示されます。まず **X1 シフト** から先に設定してください。 ● **Y シフト**: トレイに用紙がセットされている状態で、用紙の縦方向のイメージの位置合わせを行います。 [**ソース**] のデフォルト設定は **トレイ 2** です。**トレイ 1 の調整** および **トレイ 2 の調整** のデフォルト設定は **0** です。
フューザ モード	使用可能な用紙タイプのリスト	それぞれの用紙タイプに関連付けるフューザ モードを設定します。 フューザ モードは、特定の用紙タイプに印刷すると問題が発生する場合のみ変更してください。用紙のタイプを選択すると、その用紙タイプで選択できるフューザ モードが表示されます。このプリンタでサポートされているモードは次のとおりです。 **標準**： ほとんどの用紙タイプに対応します。 **薄手 1**： ほとんどの用紙タイプに対応します。 **薄手 2**： メディアにしわができる場合は、このモードを使用します。 **厚手**： 粗めの用紙の場合に使用します。 デフォルトのフューザ モードは、ほとんどの用紙タイプに対応する [**薄手 1**] です。OHP フィルムの場合は [**薄手 2**]、粗めの用紙の場合は [**厚手**] を選択してください。 注意： OHP フィルムのフューザ モードは変更しないでください。OHP フィルムに印刷する場合、[**薄手 2**] に設定しておかないと、プリンタやフューザが損傷して交換が必要になる場合があります。プリンタ ドライバで [タイプ] を必ず [**OHP フィルム**] に設定し、プリンタのコントロール パネルでトレイ タイプを **OHP フィルム** に設定してください。 [**モードを復元します**] を選択すると、各用紙タイプのフューザ モードがデフォルトの設定にリセットされます。

項目	値	説明
最適化 用紙タイプによる最適化ではなく (または用紙タイプによる最適化に加え)、すべてのジョブで特定のパラメータを最適化します。	**細部を重視**	印刷がぼやけていたり、線のトナーが飛散している場合は、この設定をオンにします。
	最適化モードを復元します	[**最適化**] の全設定を [**オフ**] に戻します。
解像度	**300** **600** **FASTRES 1200** **PRORES 1200**	解像度を選択します。解像度を変更しても印刷速度は変化しません。 **300**： ドラフト品質で印刷を行います。HP LaserJet III 製品ファミリとの互換性を持たせることができます。 **600**： 高品質なテキスト印刷を行います。HP LaserJet 4 製品ファミリとの互換性を持たせることができます。 **FASTRES 1200**： ビジネス文書やグラフィックスの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。 **PRORES 1200**： ライン アートやグラフィックス イメージの高速/高画質印刷に適した 1200dpi 印刷品質が得られます。 注記： 解像度は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 デフォルト設定は [**FASTRES 1200**] です。
RET	**オフ** **薄手** **標準** **濃い**	リゾリューション エンハンスメント テクノロジー (REt) 設定を使用すると、斜めの線、曲線、輪郭をなめらかに表現できます。 印刷解像度が FastRes 1200 または ProRes 1200 に設定されている場合は、REt 設定を使用しても印刷品質に影響はありません。それ以外の解像度であれば、REt を選択することによって印刷結果が向上します。 注記： REt 設定は、プログラムまたはプリンタ ドライバで変更することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 デフォルト設定は [**標準**] です。
ECONOMODE	**オン** **オフ**	エコノモードは、ページごとのトナー使用量を節約するための機能です。このオプションを選択すると、トナーの寿命が延びてページごとのコストが削減されます。ただし、印刷品質は低下します。印刷ページは薄くなりますが、試し刷りには適しています。 エコノモードを常に使用することはお勧めしません。エコノモードを常に使用すると、プリンタ カートリッジ内の機械部品の寿命よりもトナーの寿命の方が長くなる可能性があります。このような状況で印刷品質が低下し始めたら、カートリッジにトナーが残っていても、新しいプリント カートリッジに交換する必要があります。 注記： エコノモードのオン/オフの切り替えは、プログラムまたはプリンタ ドライバで設定することをお勧めします (プログラムやプリンタ ドライバの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。 デフォルト設定は [**オフ**] です。

項目	値	説明
トナー濃度	**1 ～ 5**	トナー濃度の設定によって、ページ上の印刷を薄く、または濃くすることができます。濃度は「**1**」(薄い) から「**5**」(濃い) の範囲で選択します。通常は、デフォルトの「**3**」の濃度で最適な結果が得られます。
自動クリーニング	**オフ** **オン**	一定のページ数を印刷した後に用紙経路を自動的にクリーニングします。[**クリーニング間隔**] でページ数を設定します。 デフォルト設定は [**オフ**] です。
クリーニング間隔	**1000** **2000** **5000** **10000** **20000**	この項目は、[**自動クリーニング**] がオンの場合のみ表示されます。 クリーニングの実行間隔をページ数で指定します。
自動クリーニング サイズ	**レター** **A4**	この項目は、[**自動クリーニング**] がオンの場合のみ表示されます。 自動生成されるクリーニング ページのサイズを設定します。
クリーニング ページの作成	選択できる値はありません。	クリーニング ページを印刷するには、OK を押します (フューザのトナーをクリーニングします)。クリーニング ページの説明に従ってください。詳細については、130 ページの「用紙経路のクリーニング」を参照してください。
クリーニング ページの処理	選択できる値はありません。	この項目は、クリーニング ページの印刷後に表示されます。クリーニング ページに印刷された指示に従ってください。クリーニング処理には最長で 2 分半ほどかかります。

[システム セットアップ] サブメニュー

プリンタの動作を設定します。印刷の条件に応じて、プリンタを設定してください。

項目	値	説明
日付/時刻	**日付** **日付形式** **時刻** **時刻形式**	日付と時刻を設定します。
ジョブ保存限界	**1 ～ 100**	プリンタに保存できるクイック コピー ジョブの数を指定します。 デフォルト設定は **32** です。
ジョブ保留タイムアウト	**オフ** **1 時間** **4 時間** **1 日** **1 週**	保留されているジョブがキューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。 デフォルト設定は [**オフ**] です。

項目	値	説明
アドレス表示	**自動** **オフ**	プリンタがネットワークに接続されている場合に IP アドレスをディスプレイに表示するかどうかを指定します。[**自動**] が選択されている場合、「**印字可**」メッセージともにプリンタの IP アドレス表示が表示されます。 デフォルト設定は [**オフ**] です。
トレイの設定	**要求されたトレイを使用**	プリンタ ドライバで指定した以外のトレイの用紙を使用するかどうか指定します。 ● **優先**: 選択したトレイにある用紙のみを使用するように設定します。選択したトレイが用紙切れでも、他のトレイにある用紙は使用されません。 ● **最初**: 選択したトレイにある用紙を最初に使用するように設定します。ただし選択したトレイが用紙切れの場合は、別のトレイにある用紙が自動的に使用されます。
	手差しプロンプト	印刷ジョブに適したタイプやサイズの用紙がどのトレイにもない場合、トレイ 1 にある用紙の使用を確認するメッセージを常に表示するかどうかを指定します。 ● **常時**: トレイ 1 にある用紙を使用する前に必ず確認メッセージを表示する場合は、このオプションを選択します。 ● **セットしてから使用**: トレイ 1 が用紙切れの場合のみ、確認メッセージが表示されます。
	PS メディア遅延	ジョブの印刷に PostScript (PS) 用紙処理モデルと HP 用紙処理モデルのどちらを使用するかを指定します。**有効** の場合、HP 用紙処理モデルが PS 用紙処理モデルより優先的に使用されます。**無効** の場合、PS 用紙処理モデルが使用されます。
	サイズ/タイプ プロンプト	トレイを開いてから閉じたときに必ずトレイの設定メッセージとプロンプトを表示するかどうかを指定します。このプロンプトは、トレイにセットされている以外の用紙タイプやサイズをトレイに設定する方法を示します。
	別のトレイを使用	別のトレイを選択するプロンプトを有効または無効にします。
	空白ページを両面印刷	オプションの両面印刷ユニットを使用するときに、空白ページの処理方法を設定します。最速のパフォーマンスを得るには、[**自動**] を選択します。片面のみに印刷される場合でも、常に両面印刷ユニットから給紙する場合は、[**YES**] を選択します。
	トレイ 2 モデル	トレイ 2 が **標準トレイ** であるか、**カスタム トレイ** であるかを指定します。
	イメージ印刷の向き	排紙アクセサリが取り付けられているときに、ページ上にイメージを配置する方法を設定します。 ● **標準**: 排紙アクセサリが取り付けられている場合でも、自動的にイメージを回転させます。これにより、常に用紙を同じようにセットできます。 ● **代替**: 自動的にイメージが回転しません。このため、場合によっては用紙のセット方法を変える必要があります。
スリープ遅延	**1 分** **15 分**	プリンタがアイドル状態になってからスリープ モードになるまでの時間を設定します。

項目	値	説明
	30 分 **45 分** **60 分** **90 分** **2 時間** **4 時間**	スリープ モードに入ると、次のような状態になります。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消耗を軽減する (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信したり、プリンタのコントロール パネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開いたりすると、スリープ モードが自動的に解除されます。 デフォルト設定は [**30 分**] です。
スリープ復帰時刻	**月曜日** **火曜日** **水曜日** **木曜日** **金曜日** **土曜日** **日曜日**	スリープ モードになっているプリンタをウォーム アップする「復帰時刻」を曜日ごとに設定します。各曜日のデフォルトは、**オフ** です。復帰時刻を設定する場合は、スリープ モードになるまでの待機時間を長く設定することをお勧めします。これにより、スリープ モードからの復帰後すぐにスリープ モードに戻らなくなります。
輝度を表示	1 ～ 10	コントロール パネル ディスプレイの輝度を指定します。デフォルトは **5** です。
パーソナリティ	**自動** **PS** **PDF** **PCL サブメニュー**	デフォルトのプリンタ言語 (パーソナリティ) を選択します。選択可能な値は、インストールされているプリンタ言語によって決まります。 特別な場合を除き、プリンタ言語は変更しないでください。別のプリンタ言語に変更すると、言語の自動切り換えができなくなります。これを解除するには、特定のソフトウェア コマンドをプリンタに送信する必要があります。 デフォルト設定は [**自動**] です。
解除可能な警告	**ジョブ** **オン**	プリンタのコントロール パネルに警告メッセージが表示されてからクリアされるまでの長さを設定します。 **ジョブ**： 警告メッセージは、関連ジョブが終了したときにクリアされます。 **オン**： 警告メッセージをクリアするために OK を押す必要があります。 デフォルト設定は **ジョブ** です。
自動継続	**オフ** **オン**	エラーが発生した場合のプリンタの動作を指定します。プリンタがネットワークに接続されている場合は、[**自動継続**] を [**オン**] にすることをお勧めします。 **オン**： 印刷エラーが発生した場合、コントロール パネルにメッセージが表示されてプリンタがオフラインになり、10 秒経つと再びオンラインに戻ります。 **オフ**： 印刷エラーが発生した場合、メッセージがコントロール パネルに表示されてプリンタがオフラインになります。再びオンラインに戻すには、OK を押す必要があります。

項目	値	説明
		デフォルト設定は [**オン**] です。
黒カートリッジを交換してください	**残量少で停止** **空で停止** **空を無視**	プリント カートリッジの残量が少ないか、なくなったときのプリンタの動作を指定します。 **残量少で停止**： プリント カートリッジの残量が少なくなったときに、印刷を停止します。印刷を続行するには、OK を押します。 **空で停止**： プリント カートリッジが空になったときに、印刷を停止します。印刷を再開するには、プリント カートリッジを交換する必要があります。 **空を無視**： 表示されたメッセージをクリアして、プリント カートリッジが空になった後も印刷を続行するには、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合、印刷品質は保証されません。 デフォルト設定は **空を無視** です。
発注レベル	**1 ～ 100**	「**黒カートリッジを注文してください**」メッセージが表示されるしきい値を設定します。カートリッジの残りの寿命を、割合で指定します。デフォルトは 23% です。
紙詰まり解除	**自動** **オフ** **オン**	紙詰まりが発生した場合のプリンタの動作を指定します。 **自動**： 紙詰まり解除の最適なモードが自動的に選択されます。これはデフォルト設定です。 **オフ**： 紙詰まりが解除されたときに、再印刷されません。この設定を使用すると印刷パフォーマンスが向上する場合があります。 **オン**： 紙詰まりが解除されたときに、自動的に再印刷されます。
RAM ディスク	**自動** **オフ**	RAM ディスクの設定方法を指定します。 **自動**： 使用可能なメモリ容量に基づいて、最適な RAM ディスク サイズを決定します。 **オフ**： RAM ディスクは無効になります。 **注記：** 設定を [**オフ**] から [**自動**] に変更すると、プリンタがアイドル状態になったときに自動的に初期化が行われます。 デフォルト設定は [**自動**] です。
言語	**(デフォルト)** **その他**	コントロール パネルのメッセージを表示する言語を選択します。 デフォルトの設定は、プリンタを購入した国/地域によって決まります。

[ステイプラ/スタッカ] サブメニュー

このメニューは、オプションのステイプラ/スタッカが装着されている場合のみ表示されます。

項目	値	説明
ステイプル	**なし** **左に 1 箇所、斜め**	すべてのジョブをステイプル留めするかどうかを選択します。[**左に 1 箇所、斜め**] を選択した場合、すべてのジョブがステイプル留めされます。デフォルト設定は [**なし**] です。
ステイプラの針なし	**停止** **継続**	ステイプラがなくなったときに印刷を停止するか、続行するかを選択します。デフォルト設定は [**停止**] です。

[MBM-5] (マルチビン メールボックス) サブメニュー

このオプションは、5 ビン メールボックスが取り付けられている場合のみ表示されます。

項目	値	説明
動作モード	**メールボックス** **スタッカ** **ジョブ仕分け** **丁合い**	5 ビン メールボックスの使用方法を選択します。 **メールボックス**： 各ビンは、ユーザーまたはユーザー グループに割り当てられます。これはデフォルト設定です。 **スタッカ**： すべてのビンに排出されます。下段のビンから上段のビンに順番に排紙され、 すべてのビンがいっぱいになると、印刷が停止します。 **ジョブ仕分け**： ジョブごとに異なるビンに排紙されます。最上段から順に、空のビンに排紙されます。 **丁合い**： 部単位にまとめられ、異なるビンに排紙されます。

[I/O] サブメニュー

[I/O] (入出力) のメニュー項目は、プリンタとコンピュータ間の通信を設定するために使用します。プリンタに HP Jetdirect プリント サーバが取り付けられている場合、このサブメニューを使用して基本的なネットワーク パラメータを設定できます。HP Web Jetadmin や内蔵 Web サーバでこれらのパラメータやその他のパラメータを設定することもできます。

項目	値	説明
I/O タイムアウト	**5 ～ 300**	I/O タイムアウトを秒単位で選択します 最良のパフォーマンスを実現できるよう、この設定を使ってタイムアウトを調整してください。他のポートからのデータが印刷ジョブの途中で出力される場合はタイムアウトを長くしてください。 デフォルト設定は **15** です。
内蔵 JETDIRECT メニュー **EIO <X> JETDIRECT メニュー**	オプションの種類については、次の表を参照してください。	

注記： 次の表でアスタリスク (*) が付いている項目はデフォルトの設定です。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
TCP/IP	**有効**		**オフ**： TCP/IP プロトコルを無効にします。 **オン** *: TCP/IP プロトコルを有効にします。
	ホスト名		英数字で最大 32 文字。プリンタの識別に使用されます。この名前は HP Jetdirect の設定ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。この xxxxxx は LAN ハードウェア (MAC) アドレスの下 6 桁です。
	IPV4 設定	**設定方法**	TCP/IPv4 パラメータを HP Jetdirect プリント サーバに設定する方法を指定します。 **BootP**： BootP サーバから自動設定する場合は、BootP (Bootstrap Protocol) を使用します。 **DHCP** *: DHCPv4 サーバから自動設定する場合は、DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) を使用します。 **自動 IP**： 自動リンク - ローカル IPv4 アドレスを使用します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。 **手動**： TCP/IPv4 パラメータを設定するには、**[手動設定]** メニューを使用します。
		手動設定	**[設定方法]** が **[手動]** に設定されている場合のみ使用できます。プリンタのコントロール パネルからパラメータを直接設定します。 **IP アドレス**： プリンタ固有の IP アドレス。この n の値は 0 ～ 255 です。 **サブネット マスク**： プリンタのサブネット マスク。この m の値は 0 ～ 255 です。 **デフォルト ゲートウェイ**： 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルーターの IP アドレス。
		デフォルトの IP	強制的な TCP/IP の再設定時に、プリント サーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合のデフォルトの IP アドレスを指定します (たとえば、手動で BootP または DHCP を使用する設定にした場合)。 **自動 IP**： リンク - ローカル IP アドレス 169.254.x.x が設定されます。 **旧**： 以前の HP Jetdirect プリンタに合わせて、アドレス 192.0.0.192 が設定されます。
		プライマリ DNS	プライマリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
		セカンダリ DNS	セカンダリ DNS サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
	IPV6 設定	**有効**	プリント サーバで IPv6 操作を有効または無効にするには、この項目を使用します。 **オフ** *: IPv6 が無効になります。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー（続き）

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
			オン： IPv6 が有効になります。
		アドレス	手動で IPv6 アドレスを設定するにはこの項目を使用します。 **手動設定**： TCP/IPv6 アドレスを有効にし、手動で設定するには、**[手動設定]** メニューを使用します。 **有効**： 手動の設定を有効にするには、この項目を選択して、**[オン]** を選択します。手動の設定を無効にするには、**[オフ]** を選択します。 **アドレス**： 32 桁の 16 進数の IPv6 ノード アドレス (コロンありの 16 進構文を使用します) を入力するには、この項目を使用します。
		DHCPV6 ポリシー	**指定されたルーター**： プリント サーバが使用するステートフルな自動設定方法は、ルーターで決定されます。ルーターは、プリント サーバが DHCPv6 サーバからアドレス、設定情報、またはその両方のいずれを取得するかを指定します。 **ルーターが使用できません**： ルーターが使用できない場合、プリント サーバは DHCPv6 サーバからステートフル設定を取得する必要があります。 **常時**： ルーターが使用できるかどうかにかかわらず、プリント サーバは DHCPv6 サーバからステートフル設定を常に取得します。
		プライマリ DNS	プリント サーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。
		セカンダリ DNS	プリント サーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。
	プロキシ サーバ		プリンタの内蔵アプリケーションが使用するプロキシ サーバを指定します。通常、プリント サーバはインターネット アクセスするネットワーク クライアントが使用します。プリント サーバには Web ページがキャッシュされ、クライアントに対して、ある程度のインターネット セキュリティを提供しています。 プリント サーバを指定するには、IPv4 アドレスまたは完全修飾ドメイン名を入力します。名前の長さは 255 オクテットまでです。 ネットワークによっては、インターネット サービス プロバイダ (ISP) にプロキシ サーバのアドレスを問い合わせる必要があります。
	プロキシ サーバのポート		クライアントのにプリント サーバが使用するポート番号を入力します。このポート番号は、ネットワーク上のプロキシ処理用に予約するポートです。値は 0 ～ 65535 です。
	アイドル タイムアウト		**アイドル タイムアウト**： TCP プリント データ接続がアイドルになってから閉じられるまでの期間 (秒)。デフォルトは 270 秒。0 を指定するとタイムアウトしなくなります。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー（続き）

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
IPX/SPX	**有効**		**オフ**： IPX/SPX プロトコルを無効にします。 **オン** *: IPX/SPX プロトコルを有効にします。
	フレーム タイプ		ネットワークのフレーム タイプ設定を選択します。 **自動**： フレーム タイプに自動的に設定し、最初に検出されたフレーム タイプに制限します。 **EN_8023**、**EN_II**、**EN_8022**、および **EN_SNAP**： Ethernet ネットワークのフレーム タイプ選択。
APPLETALK	**有効**		**オフ**： AppleTalk プロトコルを無効にします。 **オン** *: AppleTalk プロトコルを有効にします。
DLC/LLC	**有効**		**オフ**： DLC/LLC プロトコルを無効にします。 **オン** *: DLC/LLC プロトコルを有効にします。
セキュリティ	**セキュリティ ページ印刷**		**YES**： HP Jetdirect プリント サーバの現在のセキュリティ設定が記載されたページを印刷します。 **NO** *: セキュリティ設定ページは印刷されません。
	セキュリティ保護された WEB		設定の管理に、内蔵 Web サーバが HTTPS (セキュア HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、HTTP と HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。 **[HTTPS] が必要**： 安全で暗号化された通信のためには、HTTPS アクセスのみを受け入れます。プリント サーバは保護されたサイトと表示されます。 **[HTTP/HTTPS] オプション**： HTTP または HTTPS を使用したアクセスが許可されます。
	IPSEC		プリント サーバ上に IPsec または ファイアウォールを指定します。 **維持**： IPsec/ファイアウォールのステータスは、現在の設定と同じままです。 **無効**： プリント サーバ上の IPsec/ファイアウォール操作は無効になります。
	セキュリティのリセット		プリント サーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、工場出荷時の設定にリセットするかを設定します。 **NO** *: 現在のセキュリティ設定が維持されます。 **YES**： セキュリティ設定は出荷時のデフォルト設定にリセットされます。
診断	**内部テスト**		複数のテストを使って、ネットワーク ハードウェアや TCP/IP ネットワーク接続の問題を診断します。 内部テストを使用すると、ネットワーク エラーがプリンタの内部と外部のどちらで発生しているかを判断するときに役立ちます。プリント サーバのハードウェアと通信経路を確認できます。テストを選択して有効にし、実行時間を設定した後、**実行** を選択してテストを開始します。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー（続き）

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
			実行時間によっては、プリンタの電源を切るか、エラーが発生して診断ページが印刷されるまで、継続的にテストが実行されます。
		LAN HW テスト	注意： この内部テストを実行すると、TCP/IP 設定は消去されます。 このテストによって、内部ループバック テストが実行されます。内部ループバック テストでは、内部ネットワーク ハードウェア上でのみパケットが送受信されます。ネットワークで外部の伝送はありません。 このテストを使用するには、[**YES**] を選択します。このテストを使用しない場合は [**NO**] を選択します。
		HTTP テスト	プリンタから既定のページを取得し、HTTP 処理を確認します。また、内蔵 Web サーバをテストします。 このテストを使用するには、[**YES**] を選択します。このテストを使用しない場合は [**NO**] を選択します。
		SNMP テスト	プリンタの既定の SNMP オブジェクトにアクセスし、SNMP 通信処理を確認します。 このテストを使用するには、[**YES**] を選択します。このテストを使用しない場合は [**NO**] を選択します。
		データ経路テスト	HP PostScript Level 3 エミュレーション製品のデータ経路と破損の問題を特定するために役立ちます。既定の PS ファイルがプリンタに送信されますが、用紙に印刷はされません。 このテストを使用するには、[**YES**] を選択します。このテストを使用しない場合は [**NO**] を選択します。
		すべてのテストを選択	内部テストをすべて実行するには、この項目を選択します。すべてのテストを実行するには [**YES**] を選択し、一部のテストを実行しない場合は [**NO**] を選択します。
		実行時間 [時]	内部テストを実行する期間 (時間単位) を指定するには、この項目を使用します。1 ～ 60 時間の値を選択できます。ゼロ (0) を選択すると、エラーが発生するかプリンタの電源を切るまでテストが続行されます。 HTTP、SNMP、データ経路の各テストの結果データは、テストの完了後に印刷されます。
		実行	**NO** *: 選択したテストを開始しません。 **YES** : 選択したテストを開始します。
	Ping テスト		このテストは、ネットワーク通信を確認するときに使用されます。このテストで、リンクレベルのパケットがリモート ネットワーク ホストに送信され、適切な応答が待機されます。
		排紙先タイプ	対象デバイスが IPv4 または IPv6 ノードかを指定します。
		IPV4 のアドレス	IPv4 アドレスを入力します。
		IPV6 のアドレス	IPv6 アドレスを入力します。

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		パケット サイズ	リモート ホストに送信する各パケットのサイズをバイト単位で指定します。最小値は 64 (デフォルト)、最大値は 2048 です。
		タイムアウト	リモート ホストからの応答を待機する期間を秒単位で指定します。デフォルトは 1 で最大値は 100 です。
		ページ カウント	このテストで送信する Ping テスト パケット数を指定します。1 ～ 100 の値を選択します。テストを継続的に実行するように設定するには、0 を選択します。
		結果の印刷	Ping テストが継続的な操作として設定されなかった場合、テスト結果を印刷できます。結果を印刷するには、[**YES**] を選択します。[**NO**] (デフォルト) を選択すると、結果は印刷されません。
		実行	Ping テストを開始するかどうかを指定します。Ping テストを実行するには [**YES**] を選択し、実行しない場合は [**NO**] を選択します。
	Ping の結果		Ping テストのステータスと結果をコントロール パネルのディスプレイで表示するには、この項目を使用します。
		送信したパケット	最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストに送信されたパケット数 (0 ～ 65535) を表示します。
		受信パケット	最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストから受信したパケット数 (0 ～ 65535) を表示します。
		消失率	最新のテストが開始された以降、または終了した以降に、リモート ホストから応答がなかった Ping テスト パケット送信の割合を表示します。
		RTT 最小	パケットの伝送と応答について、検出された RoundTrip-Time (RTT) の最小値 (0 ～ 4096 ミリ秒) を表示します。
		RTT 最大	パケットの伝送と応答について、検出された RoundTrip-Time (RTT) の最大値 (0 ～ 4096 ミリ秒) を表示します。
		RTT 平均	パケットの伝送と応答について、RoundTrip-Time (RTT) の平均値 (0 ～ 4096 ミリ秒) を表示します。
		Ping が進行中	Ping テストが進行中がどうかを表示します。[**YES**] はテストが進行中であることを示し、[**NO**] はテストが完了したか実行されていないことを示します。
		更新	Ping テスト結果を表示すると、この項目は最新の Ping テスト データに更新されます。データを更新するには [YES]、既存のデータを保守するには [NO] を選択します。ただし、メニューがタイムアウトするか、手動でメイン メニューに戻すと、自動的に更新されます。
リンク速度			プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。使用できる設定は、プリンタとインストール済みプリント サーバに

表 2-1 [内蔵 Jetdirect] メニューと [EIO <X> Jetdirect] メニュー（続き）

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
			よって異なります。次のリンク設定のいずれかを選択します。 注意： リンク設定を変更する場合、プリント サーバとネットワーク デバイスのネットワーク設定が失われる可能性があります。 **自動** *: プリント サーバは、自動ネゴシエーション機能を使用して、許可されている中で最高のリンク速度と通信モードで設定します。自動ネゴシエーションが失敗すると、検出されたハブ/スイッチ ポートの検出済みリンク速度に応じて、100TX HALF または 10TX HALF が設定されます (1000T 半二重の選択には対応していません)。 **10T ハーフ**： 10 Mbps、半二重操作。 **10T フル**： 10 Mbps、全二重操作。 **100TX ハーフ**： 100 Mbps、半二重操作。 **100TX フル**： 100 Mbps、全二重操作。 **100TX 自動**： 自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100 Mbps に制限します。 **100TX フル**： 1000 Mbps、全二重操作。
プロトコル設定の印刷			次のプロトコルの設定を参照するには、この項目を使用します。IPX/SPX、Novell NetWare、AppleTalk、DLC/LLC。

[リセット] サブメニュー

このサブメニューを使用すると、設定をデフォルトに戻したり、スリープ モードの設定を変えたりできます。

項目	値	説明
出荷時の設定に戻す	選択できる値はありません。	ほとんどの設定やネットワーク設定を工場出荷時 (デフォルト) の値に戻します。さらに、稼動中の I/O 入力バッファをクリアします。 注意： 印刷ジョブ中に出荷時設定を復元すると、その印刷ジョブはキャンセルされます。
スリープ モード	**オン** **オフ**	スリープ モードのオン/オフを切り替えます。スリープ モードの利用には次のような利点があります。 ● プリンタがアイドル状態のときに消費電力を最小限に抑える。 ● プリンタの電子部品の消耗を軽減する (ディスプレイのバックライトはオフになりますが、表示内容は読むことができます)。 印刷ジョブを送信したり、コントロール パネルのキーを押したり、用紙トレイや上部カバーを開いたりすると、スリープ モードが自動的に解除されます。

項目	値	説明
		プリンタがスリープ モードに入るまでのアイドル時間は自由に設定できます。 デフォルト設定は [**オン**] です。

[診断] メニュー

管理者はこのサブメニューを使用して問題のある部品を特定し、紙詰まりや印刷品質の問題を解決することができます。

項目	値	説明
イベントログの印刷	選択できる値はありません。	OK を押すと、イベント ログに記録されている最新のイベント ログ 50 件が印刷されます。印刷されたイベント ログには、エラー番号、ページ カウント、エラー コード、説明 (パーソナリティ) が表示されます。
イベント ログの表示	選択できる値はありません。	OK を押すと、コントロール パネルに最新のイベント ログ 50 件が表示されます。上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して、イベント ログをスクロール表示できます。
用紙経路センサー	選択できる値はありません。	用紙経路の各センサーをテストします。OK を押してテストを開始します。その後、設定ページなどの内部ページを印刷します。
用紙経路のテスト	**テスト ページの印刷**	プリンタの用紙処理機能のテスト ページを印刷します。 注記： [**テスト ページの印刷**] を選択する前にその他の項目を設定してください。 OK を押すと、[用紙経路のテスト] メニューのほかの項目で設定したソース (トレイ)、排紙先 (排紙ビン)、両面印刷ユニット、印刷部数に従って用紙経路テストが開始されます。
	ソース	テストする用紙経路のトレイを選択します。取り付けられているトレイであればどれでも選択できます。すべての用紙経路をテストするには、**すべてのトレイ** を選択します (選択したトレイに用紙をセットする必要があります)。
	排紙先	テストする排紙ビンを選択します。すべてのビンを選択できます。
	両面印刷	用紙経路テスト時に、両面印刷ユニットを使用するかどうかを指定します。このメニュー項目は、両面印刷ユニットが内蔵されている場合のみ表示されます。
	部数	用紙経路テスト時に、各トレイで使用する用紙枚数を設定します。
手動センサー テスト 1	選択できる値はありません。	HP サービス担当者が、手動でセンサーをテストするために使用します。プリンタ内のセンサーの場所を確認し、手動で動作させます。そのときに、値が 0 から別の数値に変わった場合、センサーは機能しています。
手動センサー テスト 2	選択できる値はありません。	その他のテスト対象のセンサーが表示されます。
コンポーネント テスト	使用可能なコンポーネントのリストが表示されます。	HP サービス担当者が、プリンタ内部の各コンポーネントをテストし、ノイズなどの原因を特定するために使用します。 テストを開始する前に、**繰り返し** の値を設定します。選択できる値は、**1 回** または **連続** です。次に、テストするコンポーネントを選択します。 ノイズの原因を特定するには、各テストの実施時に注意深くノイズを聞き取ります。
印刷/停止テスト	**停止時間**	テストでプリンタを停止させるまでの時間の長さをミリ秒単位で指定します。

[サービス] メニュー

[サービス] メニューはロックされており、アクセスするには PIN が必要です。このメニューは正規サービス担当者用です。

3 Windows 用ソフトウェア

サポート対象の Windows オペレーティングシステム

本プリンタは、次の Windows オペレーティング システムをサポートしています。

- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows 2000
- Windows Vista (32 ビットおよび 64 ビット)

対応プリンタ ドライバ (Windows)

- HP PCL 5 Universal Print Driver (HP UPD PCL 5)
- HP PCL 6
- HP PostScript エミュレーション Universal Print Driver (HP UPD PS)

プリンタ ドライバには、一般的な印刷タスクの操作手順と、プリンタ ドライバ内のボタン、チェックボックス、およびドロップダウン リストに関するオンライン ヘルプが含まれています。

注記： UPD の詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD)

Windows 用 HP ユニバーサル プリンタ ドライバ (UPD) は、任意の場所から事実上すべての HP LaserJet 製品にすぐにアクセスできる単一のドライバです。製品ごとに別個のドライバをダウンロードする必要はありません。実証された HP プリンタ ドライバ テクノロジを基礎とし、徹底的にテストされ、多くのソフトウェア プログラムで使用されています。長期にわたり、一貫して動作する強力なソリューションです。

HP UPD は、各 HP 製品と直接通信し、設定情報を収集してから、その製品に固有の機能を表示するようにユーザー インタフェースをカスタマイズします。両面印刷やステイプル留めなど、その製品に使用可能な機能が自動的に有効になるので、手動で有効にする必要がありません。

詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

UPD インストール モード

従来モード	● CD から 1 台のコンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用します。 ● このモードでインストールした場合、UPD は従来のプリンタ ドライバのように動作します。 ● このモードを使用する場合、コンピュータごとに UPD を別個にインストールする必要があります。
動的モード	● モバイル コンピュータにドライバをインストールする場合は、このモードを使用すると、任意の場所にある HP 製品を検出してその製品で印刷できます。 ● ワークグループ用に UPD をインストールする場合は、このモードを使用します。 ● このモードを使用するには、インターネットから UPD をダウンロードします。詳細は、www.hp.com/go/upd を参照してください。

適切なプリンタ ドライバの選択 (Windows)

プリンタ ドライバを使用すると、プリンタの機能にアクセスしたり、コンピュータとプリンタがプリンタ言語で通信できるようになります。その他のソフトウェアやプリンタ言語については、プリンタに同梱の CD に収録されているインストール ノートや Readme ファイルを参照してください。

HP PCL 6 ドライバの説明

- すべての Windows 環境での印刷向けです。
- 全体的に速度・品質が高く、一般的なプリンタ機能をサポートしています。
- Windows GDI (Graphic Device Interface) に従って開発されており、Windows 環境で最適な速度を実現します。
- PCL 5 に基づくサードパーティ プログラムやカスタム ソフトウェア プログラムに対応していない可能性があります。

HP UPD PS ドライバの説明

- Adobe® ソフトウェア プログラムやグラフィックスを多用するアプリケーションでの印刷向けです。
- PostScript エミュレーションからの印刷や PostScript フラッシュ フォントに対応しています。

HP UPD PCL 5 ドライバの説明

- Windows 環境での一般的なオフィス印刷にお勧めします。
- PCL の旧バージョンや旧 HP LaserJet 製品と互換性があります。
- サードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムからの印刷に最適です。
- 異機種混在環境 (UNIX、Linux、メインフレーム) では、プリンタを PCL 5 に設定する必要があるので、このドライバが最適です。
- Windows 環境で複数のプリンタ モデルを使用している場合に、この 1 つのドライバで対応できます。
- モバイル Windows コンピュータから複数のプリンタ モデルに印刷するときに適しています。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記： コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［**ファイル**］メニューで［**ページ設定**］またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［**ファイル**］メニューで［**印刷**］、［**ページ設定**］、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。［**印刷**］ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、［**ページ設定**］ダイアログ ボックスで変更した設定より*優先されることはありません*。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**： ［**印刷**］ダイアログ ボックスの［**プロパティ**］をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。［**プリンタのプロパティ**］ダイアログ ボックスで変更された設定は、印刷を行うソフトウェアの他の場所で変更された設定に置き換えられます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、［**ページ設定**］、［**印刷**］、または［**プリンタのプロパティ**］ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Windows)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する	製品の設定を変更する
1. ソフトウェア プログラムの [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。 2. ドライバを選択し、[プロパティ] または [基本設定] をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **Windows XP と Windows Server 2003 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。 **または** **Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 (クラシック [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。 **または** **Windows Vista**: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。	1. **Windows XP と Windows Server 2003 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[プリンタと FAX] の順にクリックします。 **または** **Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 (クラシック [スタート] メニューの場合)**: [スタート]、[設定]、[プリンタ] の順にクリックします。 **または** **Windows Vista**: [スタート]、[コントロール パネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] カテゴリで [プリンタ] をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。 3. [デバイスの設定] タブをクリックします。

ソフトウェアのインストール タイプ (Windows)

次のソフトウェア インストール タイプから選択できます。

- ［**基本インストール (推奨)**］: 最低限必要なドライバとソフトウェアをインストールします。ネットワーク インストールを行う場合は、このインストール タイプをお勧めします。
- ［**フル インストール**］: ステータス、アラート、およびトラブルシューティング ツールを含むすべてのドライバとソフトウェアをインストールします。直接接続されている環境へのインストールを行う場合は、このインストール タイプをお勧めします。
- ［**カスタム インストール**］: インストールするドライバを選択したり、内蔵フォントをインストールするかどうかを指定するには、このオプションを使用します。このオプションは、高度な知識を持つユーザーやシステム管理者がインストールを行う場合に使用することをお勧めします。

ソフトウェアの削除 (Windows)

1. ［**スタート**］、［**すべてのプログラム**］の順にクリックします。
2. ［**HP**］をクリックし、プリンタ名をクリックします。
3. プリンタをアンインストールするオプションを選択し、画面に表示される手順に従ってソフトウェアをアンインストールします。

Windows でサポートされているユーティリティ

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、イントラネット内の HP Jetdirect 接続プリンタ用のブラウザ ベースの管理ツールで、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールされます。

最新版の HP Web Jetadmin をダウンロードしたり、対応ホストシステムの最新のリストを参照したりするには、www.hp.com/go/webjetadmin にアクセスしてください。

ホスト サーバにインストールされると、Windows クライアントはサポートされている Web ブラウザ (Microsoft® Internet Explorer 4.x または Netscape Navigator 4.x 以降など) を使用し、HP Web Jetadmin ホストに移動して、HP Web Jetadmin にアクセスできます。

内蔵 Web サーバ

デバイスには、デバイスおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

内蔵 Web サーバはデバイスに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

内蔵 Web サーバが提供するインタフェースは、ネットワークに接続されている任意のコンピュータから標準の Web ブラウザを使用してそれにアクセスできます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にデバイスの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください)。

内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、107 ページの 「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

HP Easy Printer Care

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、以下の作業に使用できるプログラムです。

- 製品のステータスを確認する
- サプライ品のステータスを確認し、HP SureSupply を使用してサプライ品をオンラインで購入する
- 警告を設定する
- 製品の使用状況レポートを表示する
- 製品マニュアルを表示する
- トラブルシューティングおよび保守ツールにアクセスする
- HP Proactive Support を使用して印刷システムを定期的にスキャンし、問題を防ぐ。HP Proactive Support を使用すると、ソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバを更新できます。

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、製品が直接コンピュータに接続されている場合、またはネットワークに接続されている場合に表示できます。

対応オペレーティング システム	● Microsoft® Windows 2000 ● Microsoft Windows XP Service Pack 2 (Home および Professional) ● Microsoft Windows Server 2003 ● Microsoft Windows Vista™
対応ブラウザ	● Microsoft Internet Explorer 6.0 または 7.0

HP Easy Printer Care ソフトウェアをダウンロードするには、www.hp.com/go/easyprintercare にアクセスしてください。この Web サイトには、対応ブラウザと、HP Easy Printer Care ソフトウェアに対応している HP 製品のリストに関する最新情報もあります。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの詳しい使用方法については、104 ページの 「HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動」 を参照してください。

その他のオペレーティング システムに対応したソフトウェア

OS	ソフトウェア
UNIX	HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/support/net_printing からダウンロードします。
Linux	詳細については、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

4 Macintosh でのプリンタの使用

- Macintosh 用ソフトウェア
- Macintosh 用プリンタ ドライバの機能の使用

Macintosh 用ソフトウェア

対応オペレーティング システム (Macintosh)

この製品は、次の Macintosh オペレーティング システムに対応しています。

- Mac OS X V10.2.8、V10.3、V10.4、V10.5 以降

注記： Mac OS X V10.4 以降では、PPC および Intel Core プロセッサ搭載 Macintosh がサポートされています。

対応プリンタ ドライバ (Macintosh)

HP インストーラでは、PostScript® プリンタ記述 (PPD) ファイル、プリンタ ダイアログ機能拡張 (PDE)、および Macintosh コンピュータで使用する HP Printer ユーティリティが利用できます。

PPD は Apple PostScript プリンタ ドライバと組み合わせることで、デバイス機能にアクセスできます。コンピュータに付属の Apple PostScript プリンタ ドライバを使用してください。

Macintosh オペレーティング システムからのソフトウェアの削除

Macintosh コンピュータからソフトウェアを削除するには、PPD ファイルをゴミ箱にドラッグします。

印刷設定の優先度 (Macintosh)

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記： コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［ファイル］メニューで［**ページ設定**］またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。ここで変更した設定内容が、他の場所で変更した設定内容に優先します。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの［ファイル］メニューで［**印刷**］、［**ページ設定**］、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。［印刷］ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、［**ページ設定**］ダイアログ ボックスで変更した設定より*優先されることはありません*。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、［**ページ設定**］、［**印刷**］、または［**プリンタのプロパティ**］ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定の変更 (Macintoss)

すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブのデフォルト設定を変更する	製品の設定を変更する
1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。	1. [ファイル] メニューで、[印刷] をクリックします。 2. さまざまなメニューで設定を変更します。 3. [プリセット] メニューで [別名で保存] をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が [プリセット] メニューに追加されます。新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。	**Mac OS X V10.2.8 の場合** 1. Finder の [**移動**] メニューで、[**アプリケーション**] をクリックします。 2. [**ユーティリティ**] を開き、[**プリント センター**] を開きます。 3. 印刷キューをクリックします。 4. [**プリンタ**] メニューで [**設定**] をクリックします。 5. [**インストール可能なオプション**] メニューをクリックします。 注記： Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。 **Mac OS X V10.3 または Mac OS X V10.4 の場合** 1. Apple メニューで、[**システム環境設定**]、[**プリントとファクス**] の順にクリックします。 2. [**プリンタ設定**] をクリックします。 3. [**インストール可能なオプション**] メニューをクリックします。 **Mac OS X V10.5 の場合** 1. Apple メニューで、[**システム環境設定**]、[**プリントとファクス**] の順にクリックします。 2. [**オプションとサプライ品**] (オプションとサプライ品) をクリックします。 3. [**ドライバ**] メニューをクリックします。 4. リストからドライバを選択して、オプションを設定します。

Macintosh コンピュータ用ソフトウェア

HP Printer ユーティリティ

HP プリンタ ユーティリティを使用して、プリンタ ドライバでは使用できない製品機能を設定します。

HP プリンタ ユーティリティは、製品でユニバーサル シリアル バス (USB) ケーブルを使用している場合、または製品が TCP/IP ベースのネットワークに接続されている場合に使用できます。

HP Printer ユーティリティを開く

Mac OS X バージョン 10.2.8 で HP Printer ユーティリティを開く

1. Finder を開いて［**アプリケーション**］をクリックします。
2. ［**ライブラリ**］をクリックし、［**プリンタ**］をクリックします。
3. ［**hp**］をクリックし、［**ユーティリティ**］をクリックします。
4. ［**HP Printer Selector**］をダブルクリックして、HP Printer Selector を開きます。
5. 選択する製品を選択して、［**ユーティリティ**］をクリックします。

Mac OS X V10.3 および V10.4 で HP Printer ユーティリティを開く

1. Finder を開き、［**アプリケーション**］、［**ユーティリティ**］の順にクリックし、［**プリンタ設定ユーティリティ**］をダブルクリックします。
2. 選択する製品を選択して、［**ユーティリティ**］をクリックします。

Mac OS X V10.5 で HP Printer ユーティリティを開く

▲ ［**プリンタ**］メニューで［**プリンタ ユーティリティ**］をクリックします。

または

［**プリンタ キュー**］で［**ユーティリティ**］アイコンをクリックします。

HP Printer ユーティリティ機能

HP Printer ユーティリティは、［**構成設定**］リストでクリックして開くページで構成されています。以下の表では、これらのページで実行できるタスクを説明します。

項目	説明
［**設定ページ**］	設定ページを印刷します。
［**サプライ品のステータス**］	デバイスのサプライ品のステータスを表示します。そこからサプライ品のオンライン注文リンクにアクセスできます。
［**HP サポート**］	技術的なサポート、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクルと返品についての情報にアクセスできます。
［**ファイルのアップロード**］	コンピュータからデバイスにファイルを転送します。
［**フォントのアップロード**］	コンピュータからデバイスにフォントを転送します。
［**ファームウェアのアップデート**］	コンピュータからデバイスにアップデートされたファームウェアを転送します。
［**両面印刷モード**］	自動両面印刷モードをオンにします。
［**Economode とトナー密度**］	[EconoMode] 設定をオンにしてプリンタのトナーを節約したり、トナー濃度を調節します。
［**解像度**］	REt 設定などの解像度設定を変更します。
［**リソースのロック**］	ハード ディスクなどの記憶装置をロックまたはロック解除します。

項目	説明
[保存ジョブ]	デバイスのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[トレイの設定]	デフォルトのトレイ設定を変更します。
[IP 設定]	デバイスのネットワーク設定を変更し、内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[Bonjour 設定]	Bonjour サポートのオンとオフの切り替え、またはネットワーク上にリストされたデバイス サービス名の変更ができます。
[その他の設定]	内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[電子メール警告]	デバイスを設定して、特定のイベントに対して電子メール通知を送信します。

Macintosh でサポートされているユーティリティ

内蔵 Web サーバ

デバイスには、デバイスおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。この情報は、Microsoft Internet Explorer、Netscape Navigator、Apple Safari、Firefox などの Web ブラウザで表示されます。

内蔵 Web サーバはデバイスに組み込まれています。ネットワーク サーバにはロードされません。

内蔵 Web サーバが提供するインタフェースは、ネットワークに接続されている任意のコンピュータから標準の Web ブラウザを使用してそれにアクセスできます。特別なソフトウェアがインストールまたは設定されることはありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス行にデバイスの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。設定ページの印刷方法については、「102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」」を参照してください)。

内蔵 Web サーバの機能の詳しい説明については、「107 ページの 「内蔵 Web サーバの使用」」を参照してください。

Macintosh 用プリンタ ドライバの機能の使用

印刷

印刷機能のプリセットの作成および使用 (Macintosh)

印刷機能のプリセットを使用して現在のプリンタ ドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。

印刷機能のプリセットの作成

1. [**ファイル**] メニューで、[**プリント**] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. 印刷設定を選択します。
4. [**プリセット**] ボックスで [**別名で保存...**] をクリックし、プリセットの名前を入力します。
5. [**OK**] をクリックします。

印刷機能のプリセットの使用

1. [**ファイル**] メニューで、[**プリント**] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [**プリセット**] ボックスで、使用する印刷機能のプリセットを選択します。

注記： プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、[**標準**] を選択します。

文書のサイズ変更またはカスタム用紙サイズへの印刷

さまざまなサイズの用紙に合うように文書を拡大縮小できます。

1. [**ファイル**] メニューで、[**プリント**] をクリックします。
2. [**用紙処理**] メニューを開きます。
3. [**出力用紙のサイズ**] のエリアで [**Scale to fit paper size**] を選択し、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
4. 文書よりも小さな用紙だけを使用する場合は、[**縮小のみ**] を選択します。

表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. [**ファイル**] メニューで、[**プリント**] をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. [**表紙ページ**] メニューを開き、表紙ページを [**書類の前**] または [**書類の後**] のどちらに印刷するかを選択します。
4. [**表紙の種類**] メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

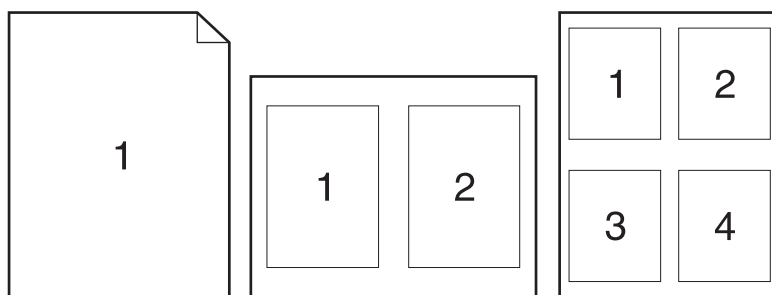
   注記： 空白の表紙を印刷するには、[**表紙の種類**] で [**標準**] を選択します。

透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. **［ファイル］** メニューで、**［プリント］** をクリックします。
2. **［透かし］** メニューを開きます。
3. **［モード］** の横で、使用する透かしの種類を選択します。半透明のメッセージを印刷するには、**［透かし］** を選択します。透明でないメッセージを印刷するには、**［オーバーレイ］** を選択します。
4. **［ページ］** の横で、全ページに透かしを印刷するか、最初のページだけに透かしを印刷するかを選択します。
5. **［テキスト］** の横で、いずれかの標準メッセージを選択するか、あるいは **［カスタム］** を選択して、ボックスに新しいメッセージを入力します。
6. 残りの設定のオプションを選択します。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Macintosh)

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1. **［ファイル］** メニューで、**［プリント］** をクリックします。
2. ドライバを選択します。
3. **［レイアウト］** メニューを開きます。
4. **［ページ数/枚］** の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
5. **［レイアウト方向］** の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. **［境界線］** の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

両面印刷

自動両面印刷の使用

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の上部をトレイ正面に向けてセットします。
2. ［**ファイル**］メニューで、［**プリント**］をクリックします。
3. ［**レイアウト**］メニューを開きます。
4. ［**両面**］の隣にある［**ロング エッジ綴じ込み**］または［**ショート エッジ綴じ込み**］のどちらかを選択します。
5. ［**印刷**］をクリックします。

手動両面印刷

1. 印刷ジョブに対応するいずれかのトレイに、十分な枚数の用紙をセットします。レターヘッド用紙などの特殊な用紙をセットする場合は、次のいずれかの方法に従います。
   - トレイ 1 の場合、レターヘッド用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてセットします。
   - それ以外のトレイの場合は、レターヘッド用紙の印刷面を下向きに、用紙の上部をトレイ正面に向けてセットします。
2. ［**ファイル**］メニューで、［**プリント**］をクリックします。
3. ［**仕上げ**］メニューで、［**手差し両面印刷**］を選択します。
4. ［**印刷**］をクリックします。裏面に印刷する前に、コンピュータ画面に表示されるポップアップウィンドウの指示に従います。
5. プリンタのトレイ 1 に入っている用紙を取り出します。
6. 片面印刷済みの用紙の印刷面を上向きに、用紙の上部をプリンタに向けてトレイ 1 にセットします。裏面は、トレイ 1 から印刷する*必要があります*。
7. 指示が表示される場合、適切なコントロール パネル ボタンを押して処理を続行します。

ステイプル留めオプションの設定

ステイプラを備えた仕上げデバイスが設置されている場合は、文書のステイプル留めが可能です。

1. ［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. ［**レイアウト**］メニューを開きます。
3. ［**ステイプル留めオプション**］ドロップダウン リストで、使用するステイプル留めオプションを選択します。

ジョブの保存

製品にジョブを保存すると、いつでも印刷できます。保存したジョブは、他のユーザと共有するか、プライベートに設定できます。

1. ［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。
2. ［**ジョブ保存**］メニューを開きます。
3. ［**ジョブ保存**］ドロップダウン リストで、保存するジョブの種類を選択します。
4. 保存ジョブの［**保存ジョブ**］、［**プライベート ジョブ**］、［**プライベート保存ジョブ**］の各タイプについて、保存ジョブの名前を［**ジョブ名**］の横のボックスに入力します。

   別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

   - ［**ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する**］を選択すると、ジョブ名の末尾に固有の番号が付加されます。
   - ［**既存のファイルを置換**］を選択すると、既存の保存ジョブに新しいジョブが上書きされます。
5. 手順 3 で［**保存ジョブ**］または［**プライベート ジョブ**］を選択した場合は、［**印刷用暗証番号 (0000 - 9999)**］の横のボックスに 4 桁の数値を入力します。他のユーザがこのジョブを印刷しようとすると、この PIN 番号の入力を求められます。

[サービス] メニューの使用

製品がネットワークに接続されている場合は、［**サービス**］メニューを使用して、製品およびサプライ品のステータス情報を取得します。

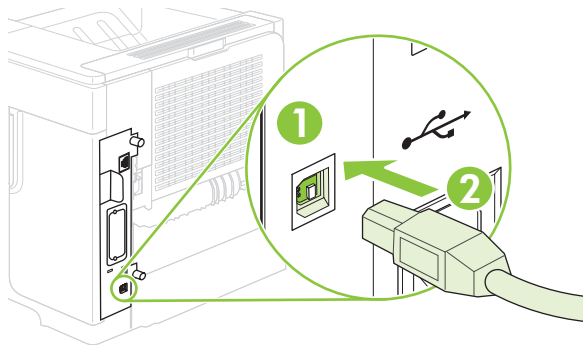
1. ［**ファイル**］メニューで、［**プリント**］をクリックします。
2. ［**サービス**］メニューを開きます。
3. 内蔵 Web サーバーを開いて保守作業を行うには、次の操作を行います。
   a. ［**プリンタのメンテナンス**］を選択します。
   b. ドロップダウン リストから作業を選択します。
   c. ［**開始**］をクリックします。
4. このデバイスのさまざまなサポート Web サイトに進むには、次の操作を行います。
   a. ［**インターネット上のサービス**］を選択します。
   b. ［**インターネット サービス**］を選択し、ドロップダウン リストからオプションを選択します。
   c. ［**Go!**］をクリックします。

5 接続

USB 構成

プリンタは、高速 USB 2.0 ポートをサポートしています。USB ケーブルは、最大 5m (15 フィート) の長さのものを使用することができます。

USB ケーブルの接続

USB ケーブルをプリンタに差し込みます。USB ケーブルの反対側をコンピュータに差し込みます。

1	タイプ B USB ポート
2	タイプ B USB コネクタ

ネットワーク設定

プリンタによっては、特定のネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバから設定します。また、ほとんどのネットワークは HP Web Jetadmin ソフトウェアから設定することもできます。

対応するネットワークおよびソフトウェアによるネットワーク パラメータ設定手順の完全なリストは、『*HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。このガイドは HP Jetdirect 内蔵プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

サポートされているネットワーク プロトコル

このプリンタは、最も広く使用され、受け入れられているネットワーク プロトコルである TCP/IP ネットワーク プロトコルに対応しています。多くのネットワーク サービスは、このプロトコルを使用しています。次の表に、サポートされているネットワーク サービスとプロトコルを示します。

表 5-1 印刷時

サービス名	説明
ポート 9100 (ダイレクト モード)	印刷サービス
LPD (Line printer daemon)	印刷サービス

表 5-2 ネットワーク デバイス検出

サービス名	説明
SLP (Service Location Protocol)	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Microsoft ベースのプログラムに使用されます。
Bonjour	ネットワーク デバイスの検出と設定に役立つデバイス検出プロトコル。主に Apple Macintosh ベースのプログラムに使用されます。

表 5-3 メッセージングと管理

サービス名	説明
HTTP (Hyper Text Transfer Protocol)	Web ブラウザで内蔵 Web サーバとの通信を可能にします。
EWS (内蔵 Web サーバ)	Web ブラウザを使用してプリンタを管理できます。
SNMP (Simple Network Management Protocol)	ネットワーク アプリケーションがこのプロトコルを通じてプリンタを管理します。SNMP v1 および標準の MIB-II (Management Information Base) オブジェクトがサポートされています。

表 5-4 IP アドレス指定

サービス名	説明
DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。通常、DHCP サーバからプリンタの IP アドレスを取得するためにユーザーの操作は不要です。

表 5-4 IP アドレス指定（続き）

サービス名	説明
BOOTP (Bootstrap Protocol)	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。BOOTP サーバがプリンタに IP アドレスを割り当てます。BOOTP サーバから IP アドレスを取得するには、管理者が BOOTP サーバでプリンタの MAC ハードウェア アドレスを入力する必要があります。
Auto IP	IP アドレスの自動割り当てに使用されます。DHCP サーバも BOOTP サーバもない場合、プリンタはこのサービスを使用して、一意の IP アドレスを生成します。

ネットワークプリンタの設定

ネットワーク設定の表示・変更

内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示・変更できます。

1. 設定ページを印刷します。内蔵 Jetdirect ページで、IP アドレスを見つけます。
   - IPv4 を使用している場合、IP アドレスには数字のみが含まれます。形式は次のとおりです。

     xx.xx.xx.xx
   - IPv6 を使用している場合、IP アドレスは 16 進数の文字と数字の組み合わせです。形式は次のとおりです。

     xxxx::xxx:xxxx:xxxx:xxxx
2. IP アドレスを Web ブラウザのアドレス行に入力し、内蔵 Web サーバを開きます。
3. ［**ネットワーキング**］タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更できます。

ネットワーク パスワードの設定・変更

内蔵 Web サーバを使用して、ネットワーク パスワードを設定・変更できます。

1. 内蔵 Web サーバを開き、［**設定**］タブをクリックします。
2. 左側のウィンドウで、［**セキュリティ**］をクリックします。

   注記： パスワードがすでに設定されている場合は、パスワードを入力する画面が表示されます。パスワードを入力して、［**適用**］をクリックします。
3. ［**デバイスのパスワード**］の［**新規パスワード**］と［**パスワードの確認**］の各ボックスに新しいパスワードを入力します。
4. ウィンドウの下部の［**適用**］をクリックしてパスワードを保存します。

コントロール パネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

内蔵 Web サーバに加え、コントロール パネルのメニューを使用して IPv4 アドレス、サブネット マスク、デフォルト ゲートウェイを設定することもできます。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して [**デバイスの設定**] を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **I/O** を選択し、[OK] を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して [**内蔵 JETDIRECT メニュー**] を選択し、[OK] を押します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して [**TCP/IP**] を選択し、[OK] を押します。
6. 下向き矢印 ▼ を押して [**IPV4 設定**] を選択し、[OK] を押します。
7. 下向き矢印 ▼ を押して [**手動設定**] を選択し、[OK] を押します。
8. 下向き矢印 ▼ を押して [**IP アドレス**] を選択し、[OK] を押します。

   または

   下向き矢印 ▼ を押して [**サブネット マスク**] を選択し、[OK] を押します。

   または

   下向き矢印 ▼ を押して [**デフォルト ゲートウェイ**] を選択し、[OK] を押します。
9. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を変更します。
10. [OK] を押して次の位に移動します。前の位に戻るには、戻る矢印 ⮌ を押します。
11. 手順 9 と 10 を繰り返して IP アドレス、サブネット マスク、またはデフォルト ゲートウェイの番号を設定し、[OK] を押して設定を保存します。
12. メニュー を押して、[**印字可**] に戻ります。

コントロール パネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

内蔵 Web サーバに加え、コントロール パネル メニューを使用して IPv6 アドレスを設定することもできます。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して [**デバイスの設定**] を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **I/O** を選択し、[OK] を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して [**内蔵 JETDIRECT メニュー**] を選択し、[OK] を押します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して [**TCP/IP**] を選択し、[OK] を押します。
6. 下向き矢印 ▼ を押して [**IPV6 設定**] を選択し、[OK] を押します。
7. 下向き矢印 ▼ を押して [**アドレス**] を選択し、[OK] を押します。

8. 下向き矢印 ▼ を押して [**手動設定**] を選択し、[OK] を押します。

9. 下向き矢印 ▼ を押して [**有効**] を選択し、[OK] を押します。

10. 下向き矢印 ▼ を押して [**アドレス**] を選択し、[OK] を押します。

11. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用してアドレスを入力します。OK を押します。

注記： 矢印ボタンを使用する場合は、各数値を入力した後に [OK] を押します。

12. メニュー を押して、[**印字可**] に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時の設定では、サポート対象のネットワークプロトコルがすべて有効になっています。使用しないプロトコルを無効にすると、次のメリットを得られます。

- プリンタのネットワーク トラフィック量が軽減されます。
- プリンタの使用を許可されていないユーザーは印刷できないようにします。
- 設定ページに適切な情報のみが表示されます。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーや警告メッセージを表示できます。

IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC の無効化

注記： Windows から IPX/SPX 経由で印刷する場合、IPX/SPX を無効にしないでください。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** を選択し、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **I/O** を選択し、OK を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して **内蔵 Jetdirect** を選択し、OK を押します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して **IPX/SPX** を選択し、OK を押します。

   または

   下向き矢印 ▼ を押して **APPLETALK** を選択し、OK を押します。

   または

   下向き矢印 ▼ を押して **DLC/LLC** を選択し、OK を押します。
6. OK を押して **有効** を選択します。
7. 下向き矢印 ▼ を押して **オフ** を選択し、OK を押します。
8. メニュー を押して、**印字可** に戻ります。

リンク速度と二重通信設定

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワークに合わせる必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタとほかのネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロール パネルを使用します。

注記： 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** を選択し、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **I/O** を選択し、OK を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して **内蔵 Jetdirect** を選択し、OK を押します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して **リンク速度** を選択し、OK を押します。
6. 下向き矢印 ▼ を押して、次のいずれかのオプションを選択します。

設定	説明
自動	使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
10T ハーフ	10Mbps、半二重
10T フル	10Mbps、全二重
100TX ハーフ	100Mbps、半二重
100TX フル	100Mbps、全二重
100TX 自動	自動ネゴシエーションの最高リンク速度を 100Mbps に制限します。
100TX フル	1000Mbps、全二重

7. OK を押します。プリンタの電源を入れ直します。

6 用紙および印刷メディア

用紙および印刷メディアの使用について

本製品は、本ユーザー ガイドのガイドラインに従う場合に限り、さまざまな用紙や印刷メディアをサポートしています。本ガイドラインに従って用紙または印刷メディアを使用しないと、次のような問題が発生する場合があります。

- 印刷画質が低い
- 紙詰まりの回数が増える
- 耐用期間が経過する前に製品が損耗し、修理が必要になる

最良の印刷結果が得られるよう、レーザージェットまたマルチユース用に製造された HP ブランドの用紙および印刷メディアのみを使用してください。インクジェット プリンタ用に製造された用紙または印刷メディアは使用しないでください。HP では、他のブランドのメディアの画質を制御できないため、使用を推奨できません。

用紙が本ユーザ ガイドの全ガイドラインに適合していたとしても、十分な印刷結果が得られない場合があります。これは、不適切な操作、耐用温度または湿度レベル外での使用など、HP が管理できない環境下で使用したことが原因であると考えられます。

△ **注意：** HP の規格に適合しない用紙または印刷メディアを使用した場合、本製品に問題が発生し、修理が必要になる場合があります。このような条件下で発生した修理は、HP の保証またはサービス契約の適用外となります。

サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ

この製品は多くの用紙サイズをサポートし、さまざまなメディアに対応しています。

注記： 最適な結果を得るために、適切な用紙サイズとタイプをプリンタ ドライバで選択します。

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ	オプションの封筒フィーダ	オプションの両面印刷ユニット	スタッカおよびステイプラ/スタッカ	オプションの 5 ビン メールボックス
レター 216 x 279mm	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
A4 210 x 297mm	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356mm	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267mm	✓	✓	✓		✓	✓	✓
A5 148 x 210mm	✓	✓	✓		✓	✓	✓
8.5 x 13 216 x 330mm	✓	✓	✓			✓	✓
B5 (JIS) 182 x 257mm	✓	✓	✓		✓	✓	✓
エグゼクティブ (JIS) 216 x 330mm	✓	✓	✓		✓	✓	✓
往復はがき (JIS) 148 x 200mm	✓						
ステートメント 140 x 216mm	✓	✓				✓	✓
16K 197 x 273mm	✓	✓			✓	✓	✓
カスタム サイズ 76 x 127mm ～ 216 x 356mm (3.0 x 5.0 インチ～ 8.5 x 14 インチ)	✓						
カスタム サイズ	✓	✓			✓	✓	✓

表 6-1 サポートされる用紙と印刷メディアのサイズ（続き）

サイズと寸法	トレイ 1	トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ	オプションの封筒フィーダ	オプションの両面印刷ユニット	スタッカおよびステイプラ/スタッカ	オプションの 5 ビン メールボックス
148 x 210mm ～ 216 x 356mm (5.83 x 8.27 インチ～ 8.5 x 14 インチ)							
封筒 Commercial #10 105 x 241mm	✓			✓			
封筒 DL ISO 110 x 220mm	✓			✓			
封筒 C5 ISO 162 x 229mm	✓			✓			
封筒 B5 ISO 176 x 250mm	✓			✓			
封筒 Monarch #7-3/4 98 x 191mm	✓			✓			

[1] カスタム サイズの用紙はステイプル留めできませんが、排紙ビンに積み重ねることができます。

カスタム用紙サイズ

本製品はさまざまなカスタム用紙サイズをサポートしています。サポートされているカスタム サイズとは、本製品のガイドラインに記載されている最小サイズから最大サイズ以内のサイズを示します。このサイズは、サポートされている用紙サイズの表には記載されていません。サポートされているカスタム サイズを使用する場合は、プリンタ ドライバでカスタム サイズを指定し、カスタム サイズをサポートしているトレイに給紙します。

サポート対象の用紙タイプ

HP ブランドの特殊用紙については、www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series を参照してください。

入力可能な用紙タイプ

用紙タイプ (コントロールパネル)	用紙タイプ (プリンタ ドライバ)	トレイ 1	トレイ 2	オプションの 500 枚収納用紙トレイ	オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ	オプションの封筒フィーダ
任意のタイプ	[指定なし]	✓	✓	✓	✓	✓
標準	[普通紙]	✓	✓	✓	✓	
薄手 60-75 G/M2	[軽い用紙 60-75g]	✓	✓	✓	✓	
厚紙 >163 G/M2	[厚紙 176-220g]	✓	✓	✓		
OHP フィルム	[モノクロ レーザー OHP フィルム]	✓	✓	✓		
ラベル	[ラベル紙]	✓	✓	✓		
レターヘッド	[レターヘッド]	✓	✓	✓	✓	
印刷済用紙	[印刷済用紙]	✓	✓	✓	✓	
穴あき用紙	[穴あき用紙]	✓	✓	✓	✓	
カラー	[カラー]	✓	✓	✓	✓	
粗め用紙	[粗めの用紙]	✓	✓	✓	✓	
ボンド紙	[ボンド紙]	✓	✓	✓	✓	
再生紙	[再生紙]	✓	✓	✓	✓	
封筒	[封筒]	✓				✓

出力可能な用紙タイプ

用紙タイプ (コントロールパネル)	用紙タイプ (プリンタ ドライバ)	標準の最上部ビン (下向き)	後部ビン (上向き)	オプションの両面印刷ユニット	オプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカ	オプションの 5 ビン メールボックス
任意のタイプ	[指定なし]	✓	✓	✓	✓	✓
標準	[普通紙]	✓	✓	✓	✓	✓
薄手 60-75 G/M2	[軽い用紙 60-75g]	✓	✓	✓	✓	✓
厚紙 >163 G/M2	[厚紙 176-220g]	✓	✓			
OHP フィルム	[モノクロ レーザー OHP フィルム]	✓	✓			
ラベル	[ラベル紙]	✓	✓			
レターヘッド	[レターヘッド]	✓	✓	✓	✓	✓

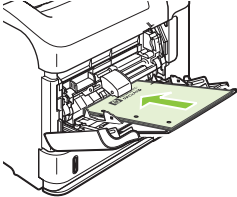
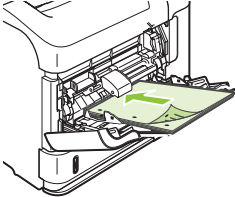
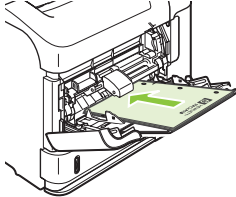
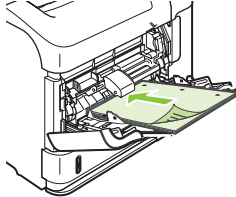
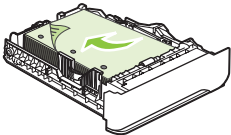
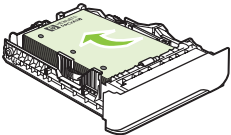
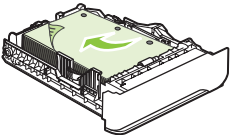
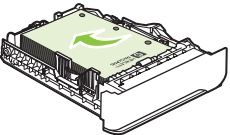
用紙タイプ (コントロール パネル)	用紙タイプ (プリンタ ドライバ)	標準の最上部ビン (下向き)	後部ビン (上向き)	オプションの両面印刷ユニット	オプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカ	オプションの 5 ビン メールボックス
印刷済用紙	[印刷済用紙]	✓	✓	✓	✓	✓
穴あき用紙	[穴あき用紙]	✓	✓	✓	✓	✓
カラー	[カラー]	✓	✓	✓	✓	✓
粗め用紙	[粗めの用紙]	✓	✓	✓	✓	✓
ボンド紙	[ボンド紙]	✓	✓	✓	✓	✓
再生紙	[再生紙]	✓	✓	✓	✓	✓
封筒	[封筒]	✓	✓			

トレイとビンの容量

トレイまたはビン	用紙タイプ	仕様	枚数
トレイ 1	通常の用紙と厚紙	範囲： 60g/m^2 ボンド～ 200g/m^2 ボンド	最大積み重ね高さ：10mm 75g/m^2 ボンド紙 100 枚に相当
	封筒	60g/m^2 ボンド～ 90g/m^2 ボンド未満	封筒 10 枚
	ラベル紙	厚さ 0.23mm 以下	最大積み重ね高さ：10mm
	OHP フィルム	厚さ 0.13mm 以下	最大積み重ね高さ：10mm
トレイ 2 およびオプションの 500 枚収納用紙トレイ	通常の用紙と厚紙	範囲: 60g/m^2 ボンド～ 135g/m^2 ボンド	75g/m^2 ボンド紙 500 枚に相当
	ラベル紙	厚さ 0.13mm 以下	積み重ね可能な高さ： 54mm
	OHP フィルム	厚さ 0.13mm 以下	積み重ね可能な高さ： 54mm
オプションの 1,500 枚収納用紙トレイ	用紙	範囲： 60g/m^2 ボンド～ 135g/m^2 ボンド	75g/m^2 ボンド紙 1,500 枚に相当
オプションの封筒フィーダ	封筒	60g/m^2 ボンド～ 90g/m^2 ボンド未満	封筒 75 枚
標準の最上部ビン	用紙		75g/m^2 ボンド紙 500 枚
後部ビン	用紙		75g/m^2 ボンド紙 100 枚
オプションの両面印刷ユニット	用紙	範囲： 60g/m^2 ボンド～ 120g/m^2 ボンド	
オプションのスタッカ	用紙		75g/m^2 ボンド紙 500 枚
オプションのステイプラ/スタッカ	用紙		ステイプル留め： 最大 15 ページの印刷ジョブを最大 20 部 積み重ね： 75g/m^2 ボンド紙 500 枚
オプションの 5 ビン メールボックス	用紙		75g/m^2 ボンド紙 500 枚

特殊な用紙または印刷メディアに関するガイドライン

本製品は特殊なメディアでの印刷をサポートしています。十分な印刷結果が得られるよう、次のガイドラインに従ってください。特殊な用紙または印刷メディアを使用する場合は、最良の印刷結果が得られるよう、必ずプリンタ ドライバでその種類とサイズを指定するようにしてください。

△ **注意：** HP LaserJet では、乾燥したトナーの粒子をきわめて正確な点として用紙に付着させるためにフューザを使用します。HP レーザー用紙は、このような高温状態に耐えられるように製造されています。この技術の使用を目的として製造されていないインクジェット用紙を使用すると、プリンタに障害が発生する場合があります。

メディアの種類	推奨	禁止
封筒	● 封筒を平らな状態で保管。 ● 開口部が端まである封筒を使用。 ● レーザー プリンタでの使用が保証されている接着シールを使用。	● しわ、きざみ、接着部分、または損傷がある封筒を使用。 ● 留め金、スナップ、窓、またはコーティング加工済みの内張りがある封筒を使用。 ● 離型紙剥離タイプの接着剤などの合成素材を使用。
ラベル	● 裏張りが露出していないラベルのみを使用。 ● 平らになるラベルを使用。 ● ラベルのシート全体のみを使用。	● しわ、気泡、または損傷のあるラベルを使用。 ● ラベルのシートの一部を使用。
OHP フィルム	● レーザー プリンタでの使用が保証されている透明紙のみを使用。 ● 透明紙を製品から除去した後、平面上に置く。	● レーザー プリンタでの使用が保証されていない透明印刷メディアを使用。
レターヘッドまたは事前印刷用紙	● レーザー プリンタでの使用が保証されているレターヘッドまたは用紙のみを使用。	● 浮き彫りまたは金属加工が施されたレターヘッドを使用。
厚紙	● レーザー プリンタでの使用が保証され、本製品の重量規格に適合する厚紙のみを使用。	● 本製品での使用が許可されている HP レーザー紙を使用せず、本製品の推奨メディア規格より重い用紙を使用。
光沢紙またはコート紙	● レーザー プリンタでの使用が保証されている光沢紙またはコート紙のみを使用。	● インクジェット製品での使用を目的として製造された光沢紙またはコート紙を使用。

用紙のセット

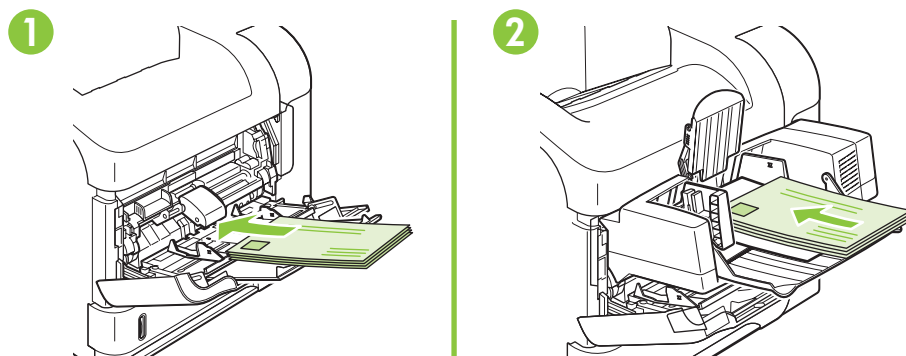
用紙の向き

レターヘッド、印刷済み、穴あき用紙のセット

両面印刷ユニットまたはステイプラ/スタッカを取り付けた場合、各ページへのイメージの配置方法が変わります。用紙を特定の向きにセットする必要がある場合は、次の表の説明に従って用紙をセットしてください。

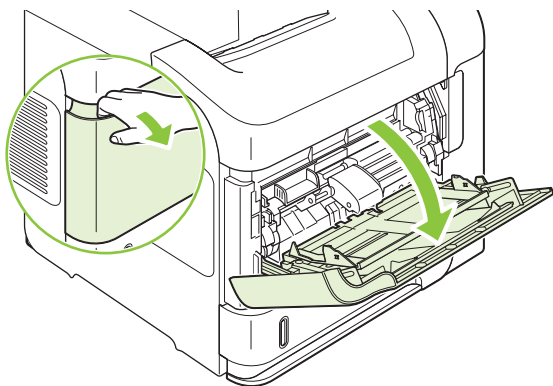
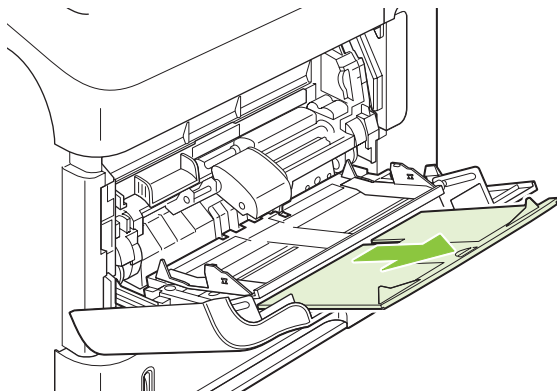
トレイ	片面印刷、ステイプラ/スタッカなし	両面印刷、ステイプラ/スタッカなし	片面印刷、ステイプラ/スタッカあり	両面印刷、ステイプラ/スタッカあり
トレイ 1	上向き 用紙の上部をプリンタに向けてセット	下向き 用紙の下部をプリンタに向けてセット	上向き 用紙の下部をプリンタに向けてセット	下向き 用紙の上部をプリンタに向けてセット
その他のトレイ	下向き 用紙の上部をトレイ正面に向けてセット	上向き 用紙の下部をトレイ正面に向けてセット	下向き 用紙の下部をトレイ正面に向けてセット	上向き 用紙の上部をトレイ正面に向けてセット

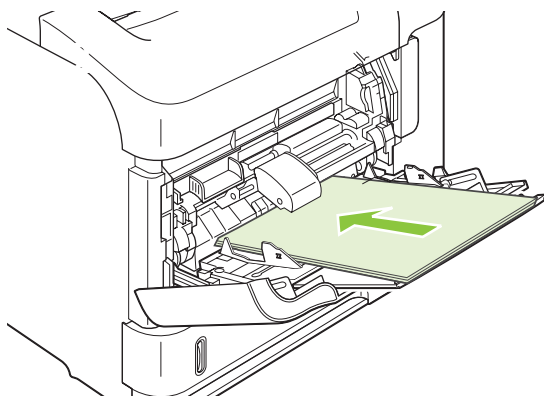
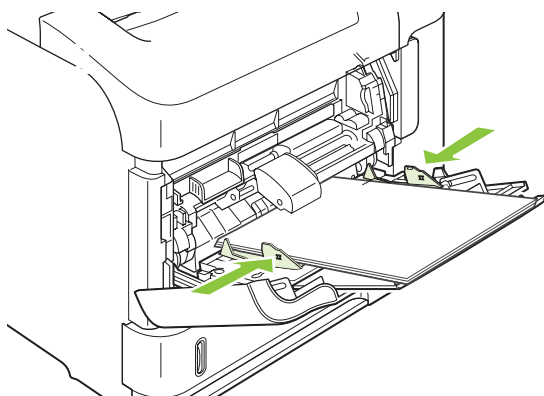
封筒のセット

封筒の表を上に向けて、切手を貼る方の短辺をプリンタに向けてトレイ 1 またはオプションの封筒フィーダにセットします。

トレイ 1 への用紙のセット

注記： トレイ 1 を使用する場合、印刷速度が遅くなる場合があります。

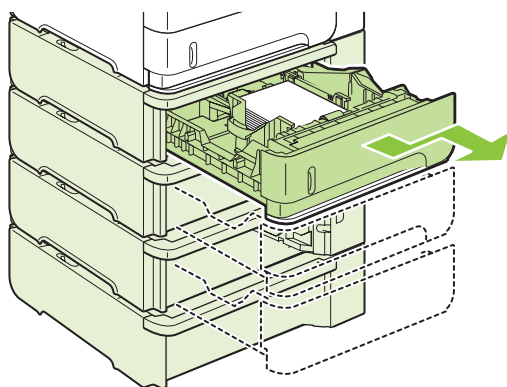
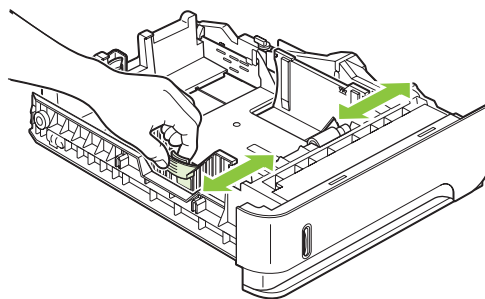
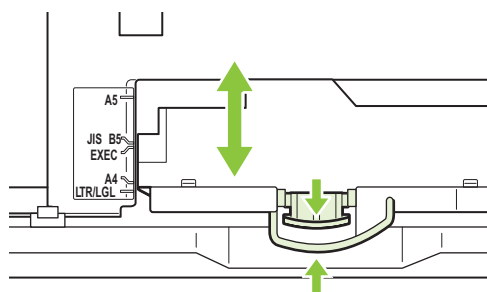
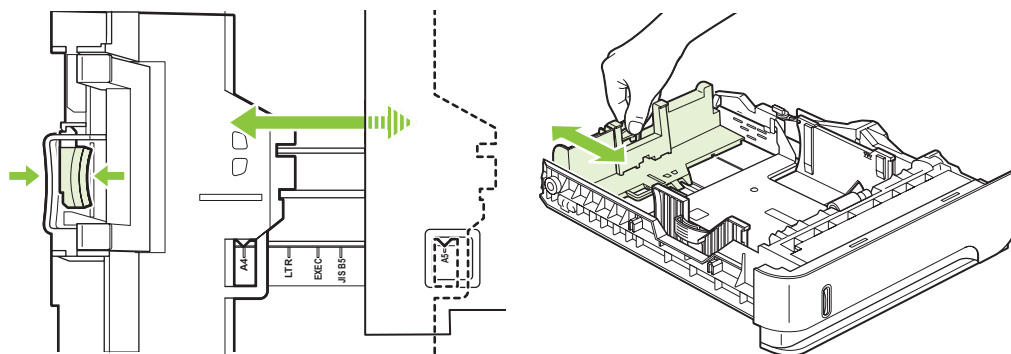
注意： 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

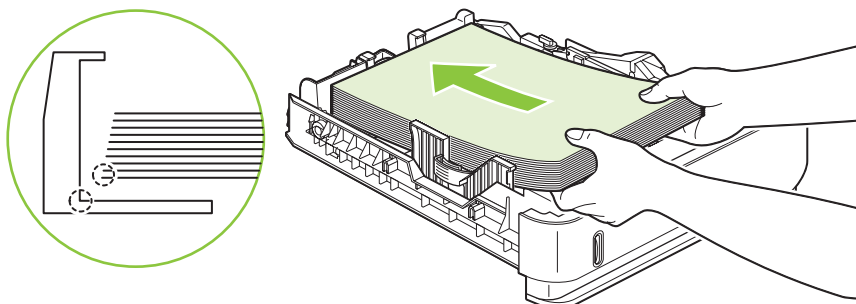
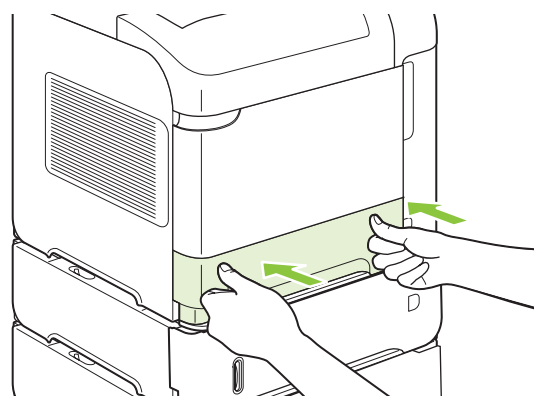
1. トレイ 1 を開きます。

2. トレイ拡張部を引き出します。

3. トレイに用紙をセットします。用紙がタブの下に収まっており、最大許容枚数インジケータを超えていないことを確認します。

   注記： 特定の向きにセットする必要がある用紙については、「78 ページの 「用紙の向き」」を参照してください。

4. 両側のガイドを調整し、用紙に軽く触れるようにします。用紙が折れ曲がらないように注意してください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

△ **注意：** 紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。

注意： セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

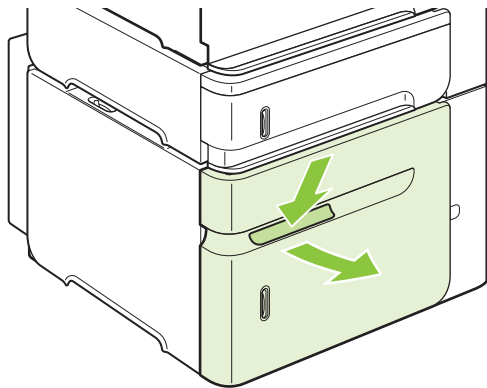
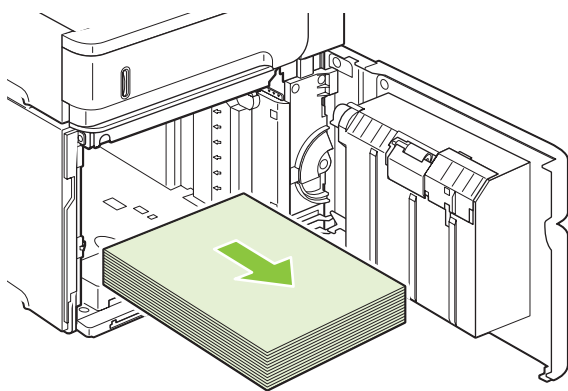
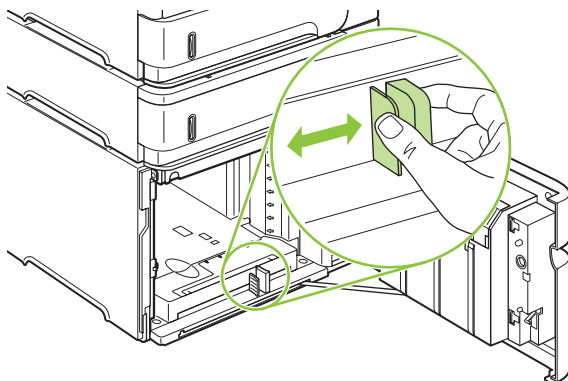
1. トレイを引き出し、少し持ち上げてプリンタから取り出します。

2. 左ガイドにあるリリース タブをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

3. 後部用紙ガイドのリリース レバーをつまみ、ガイドをスライドさせて正しい用紙サイズに合わせます。

4. トレイに用紙をセットします。用紙の四隅が平らで、用紙の束の一番上が最大許容枚数インジケータより下に入っていることを確認します。

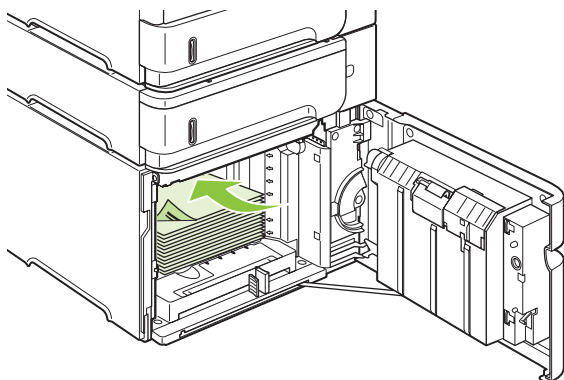
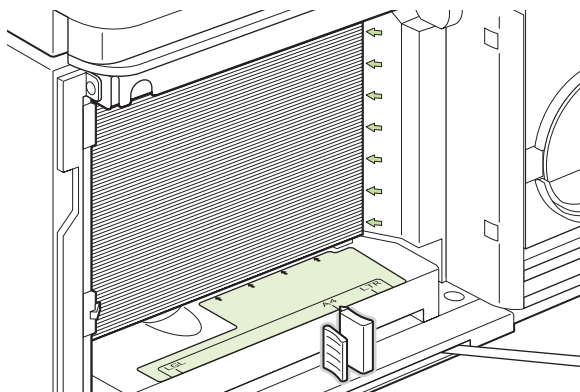
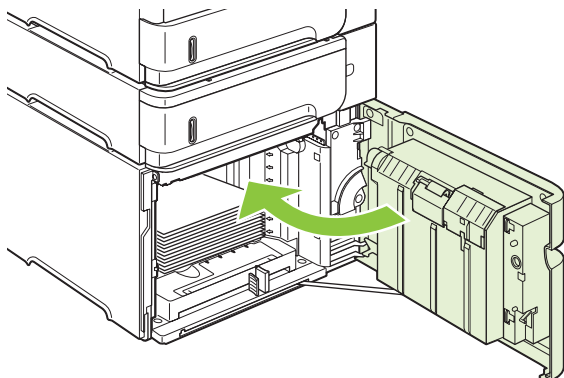
注記： 特定の向きにセットする必要がある用紙については、「78 ページの 「用紙の向き」」を参照してください。

5. トレイを元に戻します。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイに用紙をセットする

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイには、A4、レター、リーガル サイズの用紙をセットできます。使用する用紙に合わせてトレイの用紙ガイドを調整すると、用紙サイズが自動的に認識されます。

△ **注意：**　紙詰まりを避けるため、印刷中はトレイに給紙しないでください。

注意：　セットする用紙の束は扇状に広げないようにしてください。用紙を広げると、給紙エラーを起こすことがあります。

1. リリース ボタンを押して 1,500 枚収納用紙トレイのドアを開きます。

2. 用紙がセットされている場合は取り除きます。トレイ内に用紙があると、ガイドを調整できません。

3. 用紙トレイの正面にあるガイドをつまみ、正しい用紙サイズに合わせます。

4. トレイに用紙をセットします。リームをまとめてセットします。何回かに分けてセットしないでください。

注記： 特定の向きにセットする必要がある用紙については、「78 ページの 「用紙の向き」」を参照してください。

5. 用紙の束の一番上がガイドの最大許容枚数インジケータより下に入っており、用紙の先端部が矢印と揃っていることを確認します。

6. トレイのドアを閉じます。

トレイの設定

以下の場合は、トレイの用紙タイプとサイズの設定を求めるメッセージが自動的に表示されます。

- トレイに用紙をセットしたとき
- プリンタ ドライバまたはソフトウェア プログラムを使用して印刷ジョブに割り当てたトレイや用紙タイプが、その印刷ジョブに適していない場合

注記： トレイ 1 が **任意のサイズ** および **任意のタイプ** に設定されている場合、トレイ 1 からの印刷時に設定を求めるメッセージは表示されません。

注記： これまでの HP LaserJet プリンタには、トレイ 1 を **[最初]** または **[カセット]** のいずれかのモードに設定できるモデルがありました。本プリンタのトレイ 1 を **任意のサイズ** に設定することは、**[最初]** のモードに相当します。トレイ 1 を **任意のサイズ** 以外に設定することは、**[カセット]** のモードに相当します。

用紙をセットするときにトレイを設定する

1. トレイに用紙をセットします。トレイ 1 以外のトレイにセットした場合は、そのトレイを閉じます。
2. トレイ設定メッセージが表示されます。
3. OK を押して検出されたサイズを確定します。

   または

   戻る矢印 ⮌ を押して別の設定を選択してから、次の手順に進みます。
4. トレイの設定を変更するには、下向き矢印 ▼ を押してサイズを選択し、OK を押します。

   注記： トレイ 1 以外のトレイにセットされている用紙のサイズは、ほとんどの場合、自動的に検出されます。
5. 下向き矢印 ▼ を押してタイプを選択し、OK を押します。

印刷ジョブの設定に適合するようにトレイを設定する

1. ソフトウェア プログラムで、ソース トレイ、用紙サイズ、および用紙タイプを指定します。
2. プリンタにジョブを送信します。

   トレイを設定する必要がある場合は、コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されます。
3. 表示されたサイズが正しくない場合は、戻る矢印 ⮌ を押します。下向き矢印 ▼ を押してサイズを選択するか、[**カスタム**] を選択します。

   カスタムサイズを指定するには、まず下向き矢印 ▼ を押して単位を選択します。テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して X と Y の各寸法を設定します。
4. 表示された用紙タイプが正しくない場合は、戻る矢印 ⮌ を押してから、下向き矢印 ▼ を押して用紙タイプを選択します。

[用紙処理] メニューを使用してトレイを設定する

設定を求めるメッセージが表示されない場合でも、トレイの用紙タイプとサイズを設定することができます。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **[用紙処理]** を選択し、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押してトレイのサイズまたはタイプを選択し、OK を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押してサイズまたはタイプを選択します。カスタムサイズを指定するには、まず下向き矢印 ▼ を押して単位を選択します。テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して X と Y の各寸法を設定します。
5. OK をクリックして設定を保存します。
6. メニュー を押します。

ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する

Microsoft Windows オペレーティング システムでは、3 種類の設定に基づいて、使用される用紙が決まります。ほとんどのソフトウェア プログラムで、*ソース*、*タイプ*、および *サイズ* の設定が **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに表示されます。これらの設定を変更しない限り、デフォルト設定に基づいて自動的にトレイが選択されます。

ソース

*ソース*を指定すると、特定のトレイから印刷されます。指定したトレイにセットされている用紙のタイプやサイズが印刷ジョブに適していない場合は、そのジョブに適したタイプまたはサイズの用紙をセットするようにメッセージが表示されます。トレイに適切な用紙をセットすると、自動的に印刷が開始します。

タイプとサイズ

*タイプ*または*サイズ*を指定すると、そのタイプやサイズのメディアがセットされたトレイから印刷されます。ソースではなくタイプを選択することで、特殊な用紙が誤って使用されてしまうことを防止できます。たとえば、普通紙を選択した場合、レターヘッドがセットされているトレイからは印刷されず、 普通紙がセット・設定されたトレイから印刷されます。

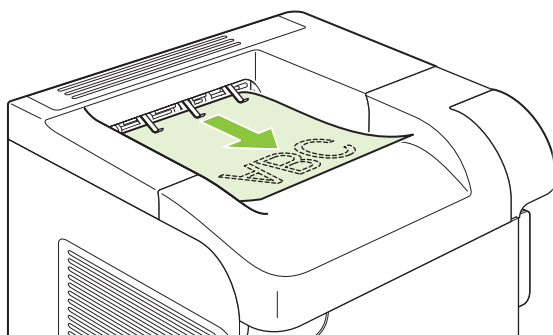
タイプとサイズを選択すると、ほとんどの用紙タイプで印刷品質が大幅に向上します。間違った設定を使用すると、印刷品質が低下する場合があります。ラベルや OHP フィルムなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ずタイプを指定して印刷してください。封筒もサイズを指定して印刷してください (可能な場合)。

- タイプまたはサイズを指定して印刷するには、**[ページ設定]** ダイアログ ボックス、**[印刷]** ダイアログ ボックス、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスからタイプまたはサイズを選択します (どのダイアログ ボックスを使用するかは、ソフトウェア プログラムによって異なります)。
- 特定のタイプまたはサイズの用紙で頻繁に印刷する場合は、いずれかのトレイをそのタイプまたはサイズに設定しておきます。そうすれば、印刷時にそのタイプまたはサイズを選択すると、自動的に該当トレイから印刷されます。

排紙オプションの使用

プリンタの排紙先には、 上部排紙ビン (標準)、後部排紙ビン、スタッカまたはステイプラ/スタッカ (オプション)、5 ビン メールボックス (オプション) の 4 つがあります。

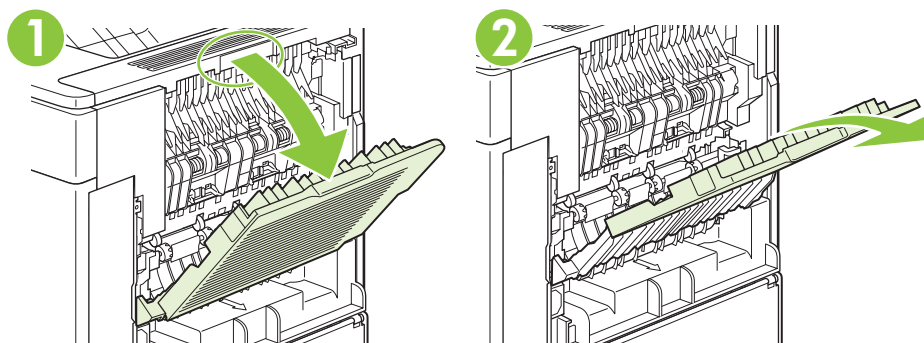
上部排紙ビン (標準) に排紙する

上部排紙ビンには、印刷された用紙が印刷面を下にして排紙されます。このため、最初のページが一番上になります。通常の印刷ジョブや OHP フィルムの印刷には、上部排紙ビンを使用してください。上部排紙ビンを使用するときは、後部排紙ビンが閉まっていることを確認してください。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。

後部排紙ビンに排紙する

後部排紙ビンが開いている場合は、必ず後部排紙ビンに排紙されます。後部排紙ビンには、印刷面が上向きに排紙されます。このため、最後のページが一番上になります (逆順)。

トレイ 1 から給紙して後部排紙ビンに排紙すると、経路が最も直線的になります。次の用紙を印刷する場合は、後部排紙ビンを開くとパフォーマンスが向上します。

- 封筒
- ラベル紙
- 小さいカスタムサイズの用紙
- はがき
- 120g/m^2 (32lb) よりも厚い用紙

後部排紙ビンを開くには、ビン上部のハンドルを握って下に開き、拡張部を引き出します。

後部排紙ビンを開くと、オプションの両面印刷ユニットと上部排紙ビンが使用できなくなります。紙詰まりを避けるため、印刷中に後部排紙ビンを開閉しないでください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカに排紙する

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカには、20 ポンド用紙を最高 500 枚までストックできます。スタッカは標準サイズとカスタム サイズの用紙に対応しています。ステイプラ/スタッカは標準サイズとカスタム サイズの用紙に対応していますが、ステイプルできるのは A4、レター、リーガル サイズの用紙のみです。これ以外の印刷メディア (ラベル紙や封筒など) ではステイプラを使用しないでください。

ステイプラ/スタッカを取り付けている場合は、用紙サイズやステイプル設定にかかわらず、印刷イメージが自動的に 180°回転されます。レターヘッドや穴あき用紙など、印刷方向が決まっている用紙を使用する場合は、用紙を逆方向にセットする必要があります。78 ページの 「用紙の向き」を参照してください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使って印刷する場合は、プログラム、プリンタ ドライバ、またはプリンタのコントロール パネルで該当するオプションを選択してください。

オプションのスタッカやステイプラ/スタッカを使用する前に、プリンタ ドライバでこれらのデバイスが認識されていることを確認してください。この設定は一度だけで済みます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ステイプルの詳細については、92 ページの 「文書のステイプル留め」を参照してください。

5 ビン メールボックスに排紙する

オプションの 5 ビン メールボックスには、5 つの排紙ビンがあり、コントロール パネルで仕分け方法を指定できます。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **MBM-5 設定** を選択し、[OK] を押します。
4. [OK] を押して、**動作モード** を選択します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して 5 ビン メールボックスで仕分けする方法を選択します。

メールボックス	各ビンは、ユーザーまたはユーザー グループに割り当てられます。これはデフォルト設定です。
スタッカ	すべてのビンに排出されます。下段のビンから上段のビンに順番に排紙され、 すべてのビンがいっぱいになると、印刷が停止します。
ジョブ仕分け	ジョブごとに異なるビンに排紙されます。最上段から順に、空のビンに排紙されます。
丁合い	部単位にまとめられ、異なるビンに排紙されます。

6. [OK] を押してオプションを選択します。

7 製品機能の使用

エコノミー設定

エコノモード

本製品では、ドラフト段階の文書を印刷する場合に、エコノモードをご利用いただけます。エコノモードを使用すると、トナーの使用量が減り、1 ページあたりのコストを削減できますが、 印刷品質が低下する場合があります。

エコノモードを常に使用することはお勧めしません。常にエコノモードを使用すると、プリント カートリッジを構成する各部品の耐久期間よりトナーが長く残存する可能性があります。このような状況で印刷品質が低下し始めたら、カートリッジにトナーが残っていても、新しいプリント カートリッジに交換する必要があります。

次のいずれかの方法で、エコノモードを有効または無効にします。

- 製品のコントロール パネルで **デバイスの設定** メニューを選択し、次に **印刷品質** サブメニューを選択します。エコノモードはデフォルトで無効になっています。
- 内蔵 Web サーバーで［**設定**］タブを開き、［**デバイスの設定**］オプションを選択します。［**印刷品質**］サブメニューに移動します。
- Macintosh 用 HP Printer ユーティリティで［**構成設定**］をクリックし、［**エコノモード&トナー濃度**］をクリックします。
- Windows PCL プリンタ ドライバで［**用紙/品質**］タブを開き、［**エコノモード**］オプションを選択します。

スリープ モードへの移行

スリープ モードを設定することによって、プリンタがアクティブでないときに消費電力を節約できます。プリンタがスリープ モードに入るまでの遅延時間は、複数のオプションから選択して設定できます。

注記： スリープ モードになると、プリンタのディスプレイが淡色表示になります。スリープ モードは、プリンタのウォームアップ時間には影響しません。

遅延時間の設定

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して [**デバイスの設定**] を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して [**システム セットアップ**] を選択し、[OK] を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して [**スリープ遅延**] を選択し、[OK] を押します。
5. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して時間の長さを選択し、[OK] を押します。
6. メニュー を押します。

スリープ モードの無効化または有効化

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して [**デバイスの設定**] を選択し、[OK] を押します。

3. 下向き矢印 ▼ を押して [**リセット**] を選択し、[OK] を押します。

4. 下向き矢印 ▼ を押して [**スリープ モード**] を選択し、[OK] を押します。

5. 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して、[**オン**] または [**オフ**] を選択し、[OK] を押します。

6. メニュー を押します。

復帰時刻

スリープ モードから復帰する時間を曜日ごとに設定して、ウォームアップと校正処理にかかる時間を節約することができます。復帰時刻を設定するには、[**スリープ モード**] をオンにする必要があります。

復帰時刻を設定します。

1. メニュー を押します。

2. 下向き矢印 ▼ を押して [**デバイスの設定**] を選択し、[OK] を押します。

3. 下向き矢印 ▼ を押して [**システム セットアップ**] を選択し、[OK] を押します。

4. 下向き矢印 ▼ を押して [**スリープ復帰時刻**] を選択し、[OK] を押します。

5. 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して曜日を選択し、[OK] を押します。

6. 下向き矢印 ▼ を押して [**カスタム**] を選択し、[OK] を押します。

7. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して時間を選択し、[OK] を押します。

8. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して分を選択し、[OK] を押します。

9. 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して **AM** または **PM** を選択し、[OK] を押します。

10. [OK] を押して、**すべての日に適用** を選択します。

11. 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して **はい** または **いいえ** を選択し、[OK] を押します。

12. **いいえ** を選択した場合は、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して、その他の曜日の [**スリープ復帰時刻**] を選択し、[OK] を押して確定します。

13. メニュー を押します。

文書のステイプル留め

プログラムまたはプリンタ ドライバでステイプラを選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルでステイプラを選択してください。

オプションのステイプラ/スタッカを認識するようにプリンタ ドライバを設定する必要がある場合があります。この設定は一度だけで済みます。詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

ソフトウェアでステイプラを選択する (Windows の場合)

1. ［**ファイル**］メニューの［**印刷**］をクリックし、［**プロパティ**］をクリックします。
2. ［**排紙**］タブで、［**ステイプル**］の下にあるドロップダウン リストをクリックして、［**斜めに 1 箇所**］をクリックします。

ソフトウェアでステイプラを選択する (Macintosh の場合)

1. ［**File**］メニューの［**Print**］をクリックし、選択できる印刷オプションから［**Finishing**］を選択します。
2. ［**Output Destination**］ダイアログ ボックスで［**Stapler**］オプションを選択します。
3. ［**Stapler**］ダイアログ ボックスで、ステイプラの種類を選択します。

コントロール パネルでステイプラを選択する

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **ステイプラ/スタッカ** を選択し、[OK] を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して **ステイプル** を選択し、[OK] を選択します。
5. 下向き矢印 ▼ を押して **左に 1 箇所、斜め** を選択し、[OK] を押します。

注記： プリンタのコントロール パネルでステイプラを選択すると、デフォルトの設定が **ステイプル** に変更されます。この場合、すべての印刷ジョブがステイプル留めされる可能性があります。ただし、プリンタ ドライバで変更した設定は、コントロール パネルで変更した設定よりも優先されます。

ジョブ保存機能の使用

印刷ジョブに次のようなジョブ保存機能を使用できます。

- **試し刷り後のジョブ保留**。すばやく簡単にジョブを 1 部試し刷りし、その後で必要な部数を印刷できます。
- **個人**： コントロール パネルで個人識別番号 (PIN) を入力するまで印刷されません。
- **クイック コピー**： 指定した部数だけ印刷してから、プリンタのハード ディスクにジョブを保存します。これにより、後で再び印刷することができます。
- **保存ジョブ**： 社内の共通フォームや勤務表、カレンダーなどをプリンタに保存しておき、誰でも必要なときに印刷することができます。保存したジョブを PIN で保護することもできます。

△ 注意： プリンタの電源を切ると、クイック コピー、試し刷り後の保留ジョブ、および個人ジョブはすべて削除されます。

保存ジョブの作成

保存ジョブを作成するには、プリンタ ドライバを使用します。

Windows	1. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。 2. [**プロパティ**] をクリックし、[**ジョブ保存**] タブをクリックします。 3. 使用するジョブ保存モードを選択します。 詳細については、99 ページの 「ジョブ保存オプションの設定」を参照してください。
Macintosh	1. [**ファイル**] メニューで、[**印刷**] をクリックします。 2. [**ジョブ保存**] メニューを開きます。 3. [**ジョブ保存**] ドロップダウン リストで、保存の種類を選択します。 詳細については、59 ページの 「ジョブの保存」を参照してください。

注記： ジョブを永久保存し、何らかの理由で空き容量が必要になったときでも削除されないようにするには、ドライバで [**保存ジョブ**] オプションを選択します。

保存ジョブの印刷

注記： フォルダ ボタン を押して [**ジョブ取得**] メニューに直接移動した場合は、手順 3 以降に従います。

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して [**ジョブ取得**] を選択し、[OK] を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押してユーザー名を選択し、[OK] を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] を押します。

   [**印刷**] が選択されます。
5. [OK] を押して [**印刷**] を選択します。

6. ジョブの PIN が必要な場合は、テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] を押します。

注記： 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] を押します。

7. テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して印刷部数を選択します。

8. [OK] を押してジョブを印刷します。

保存ジョブの削除

既存の保存ジョブと同じユーザー名とジョブ名でジョブを保存すると、以前のジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。保存できるジョブ数は、プリンタのコントロール パネルの **[ジョブ取得]** メニューから変更できます。

保存ジョブは、コントロール パネル、内蔵 Web サーバ、または HP Web Jetadmin から削除できます。コントロール パネルを使ってジョブを削除するには、次の手順に従います。

注記： フォルダ ボタン を押して **[ジョブ取得]** メニューに直接移動した場合は、手順 3 以降に従います。

1. メニュー を押します。

2. 下向き矢印 ▼ を押して **[ジョブ取得]** を選択し、[OK] を押します。

3. 下向き矢印 ▼ を押してユーザー名を選択し、[OK] を押します。

4. 下向き矢印 ▼ を押してジョブ名を選択し、[OK] を押します。

5. 下向き矢印 ▼ を押して **[削除]** を選択し、[OK] を押します。

6. ジョブの PIN が必要な場合は、テンキーを使用するか、上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を押して PIN を入力し、[OK] を押します。

注記： 上向き矢印 ▲ または下向き矢印 ▼ を使用して PIN を入力する場合は、各桁で [OK] を押します。

7. [OK] を押して削除するジョブを確定します。

8 印刷タスク

印刷ジョブのキャンセル

コントロール パネルまたはソフトウェア プログラムを使用して、印刷要求を停止できます。ネットワーク上のコンピュータから印刷要求を停止する方法については、特定のネットワーク ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。

注記： 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

コントロール パネルからの現在の印刷ジョブの取り消し

▲ コントロール パネルの停止ボタン ⊗ を押します。

ソフトウェア プログラムから現在の印刷ジョブの取り消し

印刷を実行した直後に、画面にダイアログ ボックスが表示され、印刷ジョブをキャンセルすることができます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリント マネージャなど) 内で待機状態になります。コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キューまたは印刷スプーラ内で待機状態になっている場合は、そこで印刷ジョブを削除します。

1. **Windows XP および Windows Server 2003 (デフォルト表示を使用している場合)**：［**スタート**］をクリックし、［**設定**］、［**プリンタと FAX**］の順にクリックします。

   または

   Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 (クラシック表示を使用している場合)：［**スタート**］をクリックし、それから［**設定**］、［**プリンタ**］の順にクリックします。

   または

   Windows Vista:［**スタート**］、［**コントロール パネル**］の順にクリックし、［**ハートウェアとサウンド**］カテゴリで［**プリンタ**］をクリックします。

2. プリンタのリストが表示されたら、本プリンタの名前をダブルクリックし、印刷キューまたはスプーラを開きます。

3. 印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。

Windows プリンタ ドライバの機能の使用

注記： 以下の情報は、HP PCL 6 プリンタ ドライバ用です。

プリンタ ドライバを開く

操作	手順
プリンタ ドライバを開く	ソフトウェア プログラムの［**ファイル**］メニューで、［**印刷**］をクリックします。プリンタを選択し、［**プロパティ**］または［**基本設定**］をクリックします。
印刷オプションの説明を表示する	プリンタ ドライバの右上にある［**?**］記号をクリックしてから、プリンタ ドライバの任意の項目をクリックします。その項目に関する説明を示すポップアップ メッセージが表示されます。また、［**ヘルプ**］をクリックすると、オンライン ヘルプが開きます。

印刷機能のショートカットの使用

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、［**印刷機能のショートカット**］タブをクリックします。

注記： 旧バージョンの HP プリンタ ドライバでは、この機能は［**クイック設定**］と呼ばれていました。

操作	手順
印刷機能のショートカットを使用する	ショートカットを 1 つ選択し、［**OK**］をクリックして、事前定義されている設定でジョブを印刷します。
ユーザー定義の印刷機能のショートカットを作成する	a) 既存のショートカットを基準として選択します。b) 新しいショートカットの印刷オプションを選択します。c)［**別名で保存**］をクリックし、ショートカット名を入力し、［**OK**］をクリックします。

用紙と品質のオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、［**用紙/品質**］タブをクリックします。

操作	手順
用紙サイズを選択する	［**用紙サイズ**］ドロップダウン リストからサイズを選択します。
ユーザー定義の用紙サイズを選択する	a)［**ユーザー定義**］をクリックします。［**ユーザー定義用紙サイズ**］ダイアログ ボックスが開きます。b) ユーザー定義サイズの名前を入力し、寸法を指定し、［**OK**］をクリックします。
給紙方法を選択する	［**給紙方法**］ドロップダウン リストからトレイを選択します。
用紙の種類を選択する	［**用紙の種類**］ドロップダウン リストから種類を選択します。
異なる用紙に表紙を印刷する 最初または最後のページを異なる用紙に印刷します。	a)［**特殊ページ**］領域で、［**表紙**］または［**異なる用紙にページを印刷**］をクリックし、［**設定**］をクリックします。b) オプションを選択し、白紙または印刷済みの表紙または裏表

操作	手順
	紙、あるいはその両方を印刷することを指定します。または、最初または最後のページを異なる用紙に印刷することを指定するオプションを選択します。c) [**給紙方法**] と [**用紙の種類**] の各ドロップダウン リストからオプションを選択し、[**追加**] をクリックします。d) [**OK**] をクリックします。
印刷する画像の解像度を調整する	[**印刷品質**] 領域で、ドロップダウン リストからオプションを選択します。各オプションについての詳細は、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。
ドラフト品質の印刷を選択する	[**印刷品質**] 領域で、[**エコノモード**] をクリックします。

文書の効果の設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[**効果**] タブをクリックします。

操作	手順
選択した用紙サイズに収まるようにページを拡大縮小する	[**文書を印刷する用紙(&D)**] をクリックし、ドロップダウン リストからサイズを選択します。
実際のサイズに対する割合を指定してページを拡大縮小する	[**% (元のサイズに対する比率)**] をクリックし、パーセントを入力するか、スライダ バーを調整します。
透かしを印刷する	a) [**透かし**] ドロップダウン リストから透かしを選択します。b) 透かしを最初のページだけに印刷するには、[**最初のページのみ**] をクリックします。このオプションを選択しなかった場合、透かしはすべてのページに印刷されます。
透かしを追加または編集する 注記： この機能を使用するには、プリンタ ドライバがコンピュータにインストールされている必要があります。	a) [**透かし**] 領域で [**編集**] をクリックします。[**透かしの詳細**] ダイアログ ボックスが開きます。b) 透かしの設定を指定し、[**OK**] をクリックします。

文書の仕上げオプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[**レイアウト**] タブをクリックします。

操作	手順
両面印刷を行う	[**両面印刷**] をクリックします。文書を上で綴じる場合は、[**上綴じ**] をクリックします。
ブックレットを印刷する	a) [**両面印刷**] をクリックします。b) [**ブックレット レイアウト**] ドロップダウン リストで、[**左綴じ**] または [**右綴じ**] をクリックします。[**1 枚の用紙に印刷するページ数**] オプションが自動的に [**2 ページ/1 枚**] に変わります。
1 枚の用紙に複数ページを印刷する	a) [**1 枚の用紙に印刷するページ数**] ドロップダウン リストから、用紙 1 枚あたりのページ数を選択します。b) [**ページ境界線**]、[**ページの順序**]、[**印刷の向き**] に適切なオプションを選択します。
ページの印刷の向きを選択する	a) [**印刷の向き**] 領域で、[**縦**] または [**横**] をクリックします。b) ページのイメージを上下逆に印刷するには、[**180°回転**] をクリックします。

製品の排紙オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、［**排紙**］タブをクリックします。

注記： このタブで使用できるオプションは、使用している仕上げデバイスによって異なります。

操作	手順
ステイプル オプションを選択する	［**ステイプル**］ドロップダウン リストからステイプル オプションを選択します。
排紙ビンを選択する	［**ビン**］ドロップダウン リストから排紙ビンを選択します。

ジョブ保存オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、［**ジョブ保存**］タブをクリックします。

操作	手順
全部数を印刷する前に 1 部だけ試し刷りする	［**ジョブ保存モード**］領域で、［**試し刷り後に保留**］をクリックします。1 部だけ印刷された後、コントロールパネルに、残りの部数を印刷するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
プライベート ジョブを製品内に一時的に保存して後で印刷する	a)［**ジョブ保存モード**］領域で、［**プライベートジョブ**］をクリックします。b)［**ジョブをプライベートに設定**］領域で、4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。
ジョブを製品内に一時的に保存する 注記： 製品の電源を切ると、これらのジョブは削除されます。	［**ジョブ保存モード**］領域で、［**クイックコピー**］をクリックします。ジョブが 1 部すぐに印刷され、その後コントロール パネルから追加の部数を印刷できます。
ジョブを製品内に永久的に保存する	［**ジョブ保存モード**］領域で、［**保存ジョブ**］をクリックします。
永久的に保存したジョブをプライベートに設定して、印刷するには PIN が必要になるように設定する	a)［**ジョブ保存モード**］領域で、［**保存ジョブ**］をクリックします。b)［**ジョブをプライベートに設定**］領域で、［**印刷の PIN**］をクリックして 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力します。
ユーザーが保存ジョブを印刷したときに通知を受信する	［**ジョブ通知オプション**］領域で、［**印刷時にジョブ ID を表示**］をクリックします。
保存ジョブにユーザー名を設定する	Windows のデフォルトのユーザー名を使用する場合は、［**ユーザー名**］領域で［**ユーザー名**］をクリックします。別のユーザー名を設定する場合は、［**ユーザー定義**］をクリックして名前を入力します。
保存ジョブの名前を指定する	a) デフォルトのジョブ名を使用する場合は、［**ジョブ名**］領域で［**自動**］をクリックします。ジョブ名を指定する場合は、［**ユーザー定義**］をクリックして名前を入力します。 b)［**ジョブ名が存在する場合**］ドロップダウン リストからオプションを選択します。既存の名前に数字を追加する場合は、［**ジョブ名と 1 ～ 99 までの数値を使用する**］を選択します。同じ名前のジョブを上書きする場合は、［**既存のファイルを置換**］を選択します。

サポートと製品のステータス情報の確認

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[**サービス**] タブをクリックします。

操作	手順
製品に関するサポート情報を確認し、サプライ品をオンラインで注文する	[**インターネット サービス**] ドロップダウン リストでサポート オプションを選択し、[**Go!**] をクリックします。
サプライ品の残量を含む製品のステータスを確認する	[**デバイスおよびサプライ品のステータス**] アイコンをクリックします。HP 内蔵 Web サーバの [**デバイスのステータス**] ページが開きます。

詳細な印刷オプションの設定

次の操作を行うには、プリンタ ドライバを開き、[**詳細設定**] タブをクリックします。

操作	手順
詳細な印刷オプションを選択する	任意のセクションで現在の設定をクリックしてドロップダウン リストを表示し、設定を変更します。
印刷部数を変更する **注記：** 使用しているソフトウェア プログラムに、部数を指定する機能がない場合は、ドライバで部数を変更できます。 この設定を変更すると、すべての印刷ジョブの部数が変更されます。ジョブの印刷が完了したら、この設定を元の値に戻してください。	[**用紙/排紙**] セクションを開き、印刷する部数を入力します。2 部以上を選択した場合は、ページの丁合いを行うオプションを選択できます。
片面印刷か両面印刷かに関係なくすべてのジョブで同じようにレターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする	a) [**文書オプション**] セクションを開き、[**プリンタの機能**] セクションを開きます。b) [**代替レターヘッド モード**] ドロップダウン リストで [**オン**] を選択します。c) 製品で、両面印刷の場合と同じように用紙をセットします。
ページを印刷する順序を変更する	a) [**文書オプション**] セクションを開き、[**レイアウト オプション**] セクションを開きます。b) [**ページの順序**] ドロップダウン リストで、ページを文書と同じ順序で印刷するには [**前から後ろへ**] を、ページを逆の順序で印刷するには [**後ろから前へ**] を選択します。

9 プリンタの管理とメンテナンス

情報ページと手順の表示ページの印刷

プリンタのコントロール パネルから、プリンタの詳細と現在の構成が記載された情報ページを印刷できます。また、プリンタの使用方法に関する共通の手順を説明した手順の表示ページもいくつか印刷できます。

ページの種類	ページの名前	説明
情報ページ	**メニュー マップの印刷**	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトと現在の設定を確認できます。
	設定の印刷	現在のプリンタ設定が印刷されます。HP Jetdirect プリント サーバがインストールされている場合は、HP Jetdirect の構成ページも印刷されます。
	サプライ品のステータス ページの印刷	サプライ品のステータス ページを印刷します。プリンタで使用しているサプライ品の残量、残りの予想印刷ページ数、カートリッジの使用状況、シリアル番号、ページ数、注文方法を確認できます。このページは、HP の純正サプライ品を使用している場合のみ表示されます。
	使用状況ページの印刷	プリンタで印刷したすべての用紙サイズの枚数、片面印刷または両面印刷の区別、およびページ数を示すページを印刷します。
	ファイル ディレクトリの印刷	取り付けられているすべてのマスストレージ デバイスに関する情報を表示するファイル ディレクトリを印刷します。この項目は、認識可能なファイル システムが格納されたマスストレージ デバイスがプリンタに取り付けられている場合にのみ表示されます。
	PCL フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PCL フォントを表示する PCL フォント リストを印刷します。
	PS フォント リストの印刷	プリンタで現在使用できるすべての PS フォントを表示する PS フォント リストを印刷します。

ページの種類	ページの名前	説明
手順の表示ページ	**紙詰まりの解消**	紙詰まりを取り除く手順を説明するページを印刷します。
	トレイのセット	給紙トレイを取り付ける手順を説明するページを印刷します。
	特殊メディアのセット	封筒やレターヘッドなど、特殊な用紙をセットする手順を説明するページを印刷します。
	両面に印刷	両面印刷機能の使用方法を説明するページを印刷します。
	使用可能な用紙	プリンタでサポートされる用紙タイプと用紙サイズを表示するページを印刷します。
	印刷ヘルプ ガイド	Web 上の補足ヘルプへのリンクを表示するページを印刷します。

情報ページの印刷

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **情報** をハイライトし、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して必要なページをハイライトし、OK を押して印刷します。

手順の表示ページの印刷

1. メニュー を押します。
2. **手順の表示** がハイライトされていることを確認し、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して、必要なページをハイライトし、OK を押して印刷します。

HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用

HP Easy Printer Care ソフトウェアの起動

次のいずれかの方法で HP Easy Printer Care ソフトウェアを起動します。

- ［**スタート**］メニューで［**プログラム**］、［**Hewlett-Packard**］、［**HP Easy Printer Care**］の順に選択し、［**HP Easy Printer Care の起動**］をクリックします。
- Windows のシステム トレイ (デスクトップの右下隅) にある HP Easy Printer Care アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ アイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care ソフトウェアのセクション

HP Easy Printer Care ソフトウェアでは、ネットワークに接続されている複数の HP 製品や、コンピュータに直接接続されている製品に関する情報が表示されます。一部の製品では、次の表に示す一部の項目が表示されない場合があります。

各ページの右上にあるヘルプ ボタン (［**?**］) をクリックすると、そのページにあるオプションに関する詳細情報が表示されます。

セクション	オプション
［**デバイス一覧**］タブ ソフトウェアを起動したときに最初に表示されるページです。 注記： 別のタブからこのページに戻るには、ウィンドウの左側で［**マイ HP プリンタ**］をクリックします。	● ［**デバイス**］リスト： 選択可能な製品を表示します。 注記： 製品情報は、リスト形式またはアイコンとして表示されます。表示形式は、［**表示方法**］オプションで決まります。 ● このタブには、製品の現在のアラートに関する情報も表示されます。 ● リスト内の製品をクリックすると、HP Easy Printer Care を介して、選択した製品の［**概要**］タブが表示されます。
［**互換性のあるプリンタ**］	HP Easy Printer Care ソフトウェアをサポートするすべての HP 製品のリストが表示されます。
［**他のプリンタを検索**］ウィンドウ ［**マイ HP プリンタ**］リストに製品を追加できます。	［**デバイス**］リストにある［**他のプリンタを検索**］リンクをクリックすると、［**他のプリンタを検索**］ウィンドウが開きます。［**他のプリンタを検索**］ウィンドウには、その他のネットワーク プリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを［**マイ HP プリンタ**］リストに追加してリスト内の製品をコンピュータから監視することができます。
［**概要**］タブ デバイスの基本的なステータス情報を表示します。	● **［デバイス ステータス］**セクション： このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリント カートリッジが空になったなど、製品のアラート状態が表示されます。製品側で問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン をクリックすると、ステータスが更新されます。 ● **［サプライ品 ステータス］**セクション： プリント カートリッジのトナー残量のパーセンテージや各トレイにセットされている用紙のステータスなど、サプライ品の詳細なステータスを表示します。 ● ［**サプライ品詳細**］リンク： 製品のサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。

セクション	オプション
[**サポート**] タブ サポート情報へのリンクが表示されます。	● **[デバイス ステータス]** セクション： このセクションには、製品の識別情報と製品のステータスが表示されます。プリント カートリッジが空になったなど、製品のアラート状態が表示されます。製品側で問題を解決したら、ウィンドウの右上にある更新ボタン をクリックすると、ステータスが更新されます。 ● [**デバイス管理**] セクション： HP Easy Printer Care に関する情報、詳細な製品の設定、および製品の使用状況レポートへのリンクが表示されます。 ● [**トラブルシューティングおよびヘルプ**]： 問題解決に使用できるツール、オンラインの製品サポート情報、およびオンラインの HP 専門家へのリンクが表示されます。
[**設定**] タブ 製品の設定を行い、印刷品質の設定を調整し、特定の製品機能に関する情報を収集できます。 注記： 一部の製品では、このタブは使用できません。	● [**バージョン情報**]： このタブに関する一般情報が表示されます。 ● [**一般**]： 製品に関する、たとえばモデル番号、シリアル番号などの情報や日付の設定が表示されます。 ● [**情報ページ**]： 製品の情報ページを印刷するためのリンクが表示されます。 ● [**機能**]： 製品の機能、たとえば両面印刷、使用可能なメモリ、および使用可能な印刷パーソナリティに関する情報が表示されます。設定を調整するには、[**変更**] をクリックします。 ● [**印刷品質**]： 印刷品質の設定に関する情報が表示されます。設定を調整するには、[**変更**] をクリックします。 ● [**トレイ/用紙**]： トレイとその構成に関する情報が表示されます。設定を調整するには、[**変更**] をクリックします。 ● [**デフォルト設定の復元**]： 製品の設定を初期設定に戻すことができます。[**復元**] をクリックすると、設定が初期設定に戻ります。
[**HP Proactive Support**] 注記： この項目は、[**概要**] タブと [**サポート**] タブにあります。	有効にすると、HP Proactive Support によって印刷システムが定期的にスキャンされ、潜在的な問題が特定されます。スキャンの頻度を設定するには、[**詳細情報**] のリンクをクリックします。このページには、製品のソフトウェア、ファームウェア、および HP プリンタ ドライバのアップデートに関する情報も表示されます。推奨されるアップデートは適用するかどうかを選択できます。
[**サプライ品の注文**] ボタン 任意のタブで [**サプライ品の注文**] ボタンをクリックすると、[**サプライ品の注文**] ウィンドウが開き、オンラインでサプライ品を注文できます。 注記： この項目は、[**概要**] タブと [**サポート**] タブにあります。	● [注文] リスト： 製品ごとに注文可能なサプライ品を表示します。特定のサプライ品を注文するには、サプライ品のリストで必要なサプライ品の [**注文**] チェック ボックスをオンにします。リストは、製品名順、または注文を急ぐサプライ品名順に並べ替えることができます。リストには、[**マイ HP プリンタ**] リスト内のすべての製品のサプライ品情報が含まれます。 ● [**サプライ品のオンライン ショップ**] ボタン： 新しいブラウザ ウィンドウに HP SureSupply Web サイトを開きます。[**注文**] チェックボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送され、選択したサプライ品を購入するためのオプションに関する情報が Web サイトに表示されます。 ● [**買い物リストを印刷**] ボタン： [**注文**] チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。

セクション	オプション
[アラート設定] リンク 注記： この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。	[アラート設定] をクリックすると、[アラート設定] ウィンドウが開き、各製品のアラートを設定できます。 ● アラートはオンまたはオフです。警告機能を有効または無効にします。 ● [プリンタ アラート]： このオプションを選択すると、重大なエラーのみ、またはすべてのエラーに関するアラートを受け取ります。 ● [ジョブ アラート]： この機能がサポートされている製品で、特定の印刷ジョブに関するアラートを受け取ることができます。
[カラー制御] 注記： この項目は、カラー アクセス制御をサポートする HP カラー製品だけに使用できます。 注記： この項目は、[概要] タブと [サポート] タブにあります。	この機能を使用すると、カラー印刷を許可または制限できます。

内蔵 Web サーバの使用

内蔵 Web サーバを使用して、プリンタとネットワークのステータスを表示したり、プリンタのコントロール パネルでなくコンピュータから印刷機能を管理したりします。内蔵 Web サーバを使用することで実行できる操作は次のとおりです。

注記： プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP Easy Printer Care ソフトウェアを使用してプリンタのステータスを表示します。

- プリンタのコントロール パネルのステータス情報を表示します。
- すべてのサプライ品の残り寿命を確認し、新品を注文します。
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロール パネルのメニュー構成を表示および変更します。
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知を受信します
- ネットワークの設定を表示および変更します。
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容を表示します。

内蔵 Web サーバを使用するには、Windows、Mac OS、または Linux 用の Microsoft Internet Explorer 5.01 以降または Netscape 6.2 以降が必要です。ただし、Linux は Netscape のみです。HP-UX 10 と HP-UX 11 では Netscape Navigator 4.7 が必要です。内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。内蔵 Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしていません。内蔵 Web サーバを表示および使用する際に、インターネット接続は必要ありません。

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバを開く

▲ コンピュータ上のサポートされている Web ブラウザで、アドレスや URL のフィールドにプリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。IP アドレスまたはホスト名を確認するには、設定ページを印刷します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。

注記： URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

内蔵 Web サーバのセクション

タブまたはセクション	オプション
[情報] タブ デバイス、ステータス、および設定に関する情報を表示します。	• **[デバイスのステータス]**： プリンタのステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。このページには、各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルト設定を変更するには、**[設定の変更]** をクリックします。 • **[設定ページ]**： 設定ページの情報を表示します。 • **[サプライ品のステータス]**： HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。このページには、サプライ品

タブまたはセクション	オプション
	の製品番号も表示されます。新しいサプライ品を注文するには、ウィンドウの左側の［**その他のリンク**］にある［**サプライ品の購入**］をクリックします。 ● ［**イベント ログ**］： プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 ● ［**使用状況ページ**］： 用紙のサイズとタイプごとにプリンタで印刷されたページ数の概要を表示します。 ● ［**診断ページ**］： 問題解決に役立つ、プリンタに関する情報を表示します。HP 認定のサポート担当者からこの情報を確認される場合があります。 ● ［**デバイス情報**］： プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。これらのエントリを変更する場合は、［**設定**］タブの［**デバイス情報**］をクリックします。 ● ［**コントロール パネル**］： ［**印字可**］や［**スリープ モード オン**］など、コントロール パネルのメッセージを表示します。 ● ［**印刷**］: 印刷ジョブをプリンタに送信します。
［**設定**］タブ コンピュータからプリンタを設定できます。 注記： ［**設定**］タブはパスワードで保護できます。プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずシステム管理者に相談してください。	● ［**デバイスの設定**］： プリンタの設定を変更します。このページには、コントロール パネルを使用して、従来型のメニューが表示されます。 ● ［**電子メール サーバ**］： ネットワークのみ。［**警報**］ページと一緒に使用して、電子メール警報を設定します。 ● ［**警報**］： ネットワークのみ。プリンタやサプライ品の各種イベントに関する電子メール警報を受信するように設定します。 ● ［**自動送信**］： プリンタの設定やサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メール アドレスに送信するように設定します。 ● ［**セキュリティ**］： ［**設定**］および［**ネットワーキング**］タブにアクセスするためのパスワードを設定します。内蔵 Web サーバの任意の機能を有効または無効にします。 ● ［**その他のリンクの編集**］： 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、内蔵 Web サーバのすべてのページの［**その他のリンク**］領域に表示されます。 ● ［**デバイス情報**］： プリンタに名前を付けて、アセット番号を割り当てることができます。プリンタに関する情報を受け取る主要な担当者の名前と電子メール アドレスを入力します。 ● ［**言語**］： 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を指定します。 ● ［**日付と時刻**］： ネットワーク タイム サーバと時間の同期をとります。 ● ［**スリープ復帰時刻**］： プリンタのスリープ復帰時刻を設定または編集します。
［**ネットワーキング**］タブ コンピュータからネットワーク設定を変更できます。	プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合や、HP Jetdirect プリント サーバ以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。 注記： ［**ネットワーキング**］タブはパスワードで保護できます。
［**その他のリンク**］ インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。	● ［**HP Instant Support™**］： HP 社の Web サイトに接続して、ソリューションを検索することができます。このサービスでは、プリンタのエラー ログや構成情報を分析して、お使いのプリンタ固有の診断やサポート情報を提供します。 ● ［**サプライ品の注文**］： プリント カートリッジや用紙などの HP 純正サプライ品の購入オプションに関する情報を確認できる HP SureSupply Web サイトに接続します。

タブまたはセクション	オプション
	● **［製品サポート］**： プリンタのサポート サイトに接続します。このサイトでは、プリンタのトピック全般に関するヘルプを検索できます。 ● **［手順の表示］**： プリンタの特定のタスクを説明する情報に接続します。 注記： これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

HP Web Jetadmin ソフトウェアの使用

HP Web Jetadmin は、ネットワークに接続されている周辺機器をリモートでインストール、監視、およびトラブルの解決を行うことができる Web ベースのソフトウェア ソリューションです。管理は事前に行い、ネットワーク管理者はユーザーに影響が及ぶ前に問題を解決できます。この無料の強化された管理ソフトウェアは、www.hp.com/go/webjetadmin でダウンロードできます。

製品の特定の機能をサポートするために、デバイス プラグインを HP Web Jetadmin にインストールできます。新しいプラグインが利用できるようになると、HP Web Jetadmin ソフトウェアから自動的に通知されます。[**製品の更新**] ページで、指示に従って自動的に HP Web サイトに接続し、プリンタに最新のデバイス プラグインをインストールします。

注記： ブラウザは、Java™ 対応である必要があります。Apple PC からの参照はサポートされていません。

セキュリティ機能の使用

本製品では、各種のセキュリティ基準および推奨プロトコルをサポートしており、これにより、お使いの製品およびネットワーク上の重要な情報を保護し、製品の監視および管理を簡素化します。

HP の安全なイメージングおよび印刷ソリューションの詳細については、www.hp.com/go/secureprinting をご覧ください。このサイトには、セキュリティ機能に関する白書や FAQ ドキュメントへのリンクがあります。

IP セキュリティ

IP セキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルで、 ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。

プリンタがネットワークに接続され、HP Jetdirect プリント サーバーを使用している場合は、内蔵 Web サーバーの［**ネットワーク**］タブを使用して IPsec を設定することができます。

内蔵 Web サーバーのセキュリティ保護

［**設定**］および［**ネットワーク**］タブへのアクセスにパスワードが必要となるように、内蔵 Web サーバーを設定できます。

1. Web ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーを開きます。
2. ［**設定**］タブを選択し、画面左側のメニューから［**セキュリティ**］を選択します。
3. ［**デバイスのパスワード**］エリアで、［**新規パスワード**］および［**パスワードの確認**］ボックスに新しいパスワードを入力します。すでにパスワードを設定している場合は、［**古いパスワード**］ボックスに古いパスワードを入力します。
4. ［**適用**］をクリックします。

保存ジョブのセキュリティ保護

プリンタに保存されているジョブに PIN を割り当てることで、ジョブを保護することができます。保護されたジョブを印刷する場合は必ず、プリンタのコントロール パネルから PIN を入力する必要があります。

詳細については、93 ページの 「ジョブ保存機能の使用」を参照してください。

コントロール パネル メニューのロック

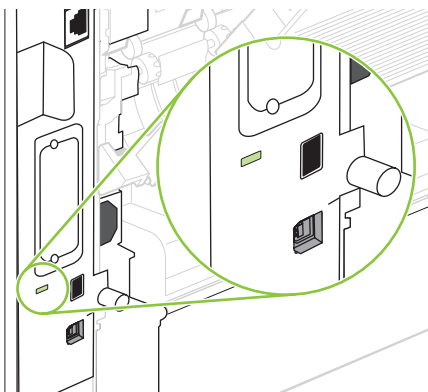
内蔵 Web サーバーを使用して、コントロール パネルの各種メニューをロックすることができます。

1. Web ブラウザのアドレス行にプリンタの IP アドレスを入力し、内蔵 Web サーバーを開きます。
2. ［**設定**］、［**セキュリティ**］の順にクリックします。
3. ［**セキュリティ設定**］をクリックします。
4. ［**コントロール パネル アクセス ロック**］領域で、必要なセキュリティ レベルを選択します。

セキュリティ レベル	ロックされたメニュー
[低]	● **ジョブ取得** メニューにアクセスするには PIN が必要です。 ● **デバイスの設定** メニューの **システム セットアップ** サブメニューはロックされています。 ● **デバイスの設定** メニューの **I/O** サブメニューはロックされています。 ● **デバイスの設定** メニューの **リセット** サブメニューはロックされています。
[普通]	● **ジョブ取得** メニューにアクセスするには PIN が必要です。 ● **デバイスの設定** メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 ● **診断** メニューはロックされています。
[中]	● **ジョブ取得** メニューにアクセスするには PIN が必要です。 ● **用紙処理** メニューはロックされています。 ● **デバイスの設定** メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 ● **診断** メニューはロックされています。
[高]	● **ジョブ取得** メニューにアクセスするには PIN が必要です。 ● **情報** メニューはロックされています。 ● **用紙処理** メニューはロックされています。 ● **デバイスの設定** メニューはすべてのサブメニューを含めロックされています。 ● **診断** メニューはロックされています。

5. [**適用**] をクリックします。

フォーマッタ ケージのロック

プリンタの背面にあるフォーマッタ ケージには、セキュリティ ケーブルを接続するためのスロットがあります。フォーマッタ ケージをロックすることで、DIMM や内蔵 USB デバイスがフォーマッタから取り外されるのを防ぐことができます。

サプライ品の管理

プリント カートリッジの使用、保管、および監視によって、高品質な出力を保証することができます。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

△ 注意： 損傷を防ぐために、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。

HP 製以外のプリント カートリッジに関する規定

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジのご利用はお勧めしておりません。

注記： HP 製以外のプリント カートリッジが原因で故障が発生した場合、HP の保証やサービス契約は適用されません。

新しい HP 製プリント カートリッジを取り付けるには、「114 ページの 「プリント カートリッジの交換」」を参照してください。使用済みカートリッジをリサイクルするには、新しいカートリッジに付属している以下の手順に従ってください。

HP の不正品ホットラインと Web サイト

HP 製プリント カートリッジを取り付けたときに、HP 製ではないことを示すメッセージがコントロール パネルに表示された場合は、HP 不正品ホットラインに連絡するか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。弊社はそのカートリッジが純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

以下の点にお気付きの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジではない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと異なるなど)。

サプライ品の寿命

特定製品の残量については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

サプライ品を注文するには、193 ページの 「サプライ品とアクセサリ」 を参照してください。

サプライ品と部品の交換

サプライ品交換のガイドライン

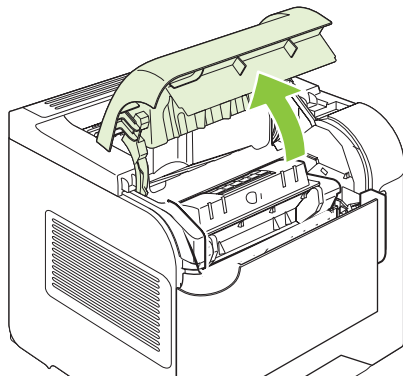
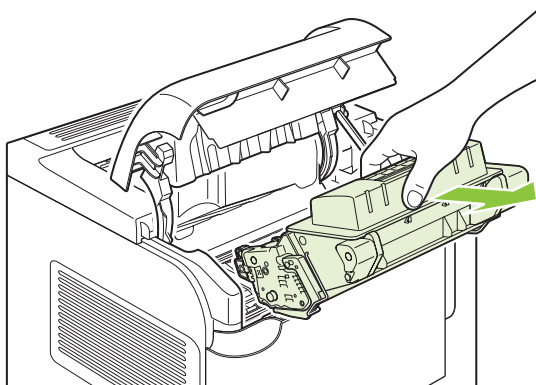
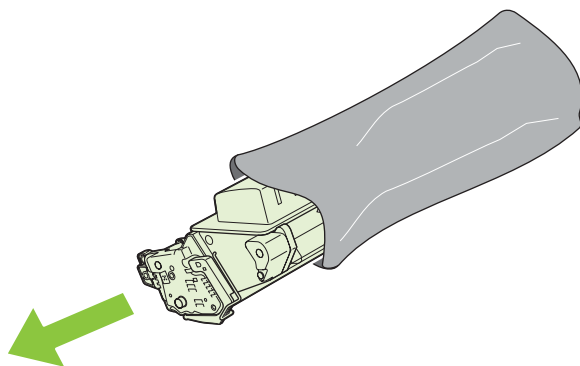
プリンタを設置するときは、次のガイドラインに注意してください。

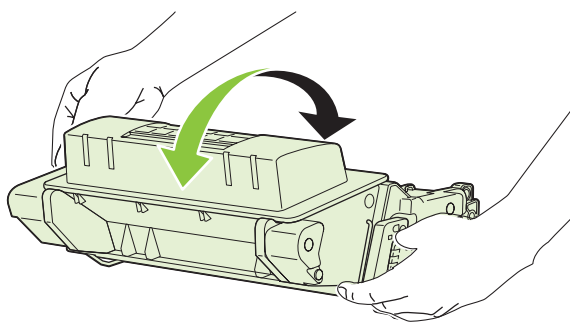
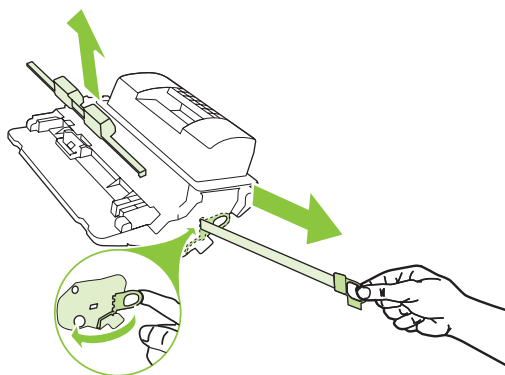
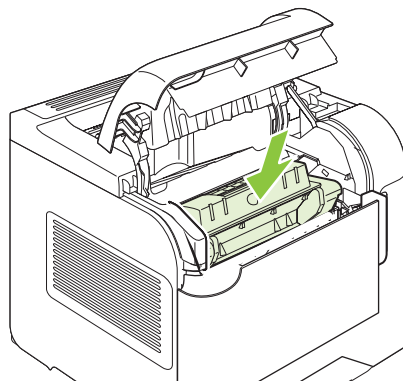
- サプライ品を取り外すときは、プリンタの上部と正面に十分なスペースが必要になります。
- プリンタは、平らで安定した面に設置してください。

注記： プリンタには HP 製のサプライ品を使用することをお勧めします。HP 製以外のサプライ品を使用すると、問題が発生してサービスが必要になる場合があります。この場合のサービスは、HP の保証またはサービス契約の対象外になります。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジが寿命に達すると、コントロール パネルに交換品を注文するよう促すメッセージが表示されます。コントロール パネルにカートリッジの交換を促すメッセージが表示されるまで、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を継続することができます。

1. 上部カバーを開きます。

2. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

3. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

4. プリント カートリッジの両側を持って、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。

△ **注意：** シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。

5. 新しいプリント カートリッジから保護キャップと保護テープを剥がします。各地域の条例に従って、キャップとテープを破棄します。

6. プリント カートリッジをプリンタ内部のトラックに沿わせ、しっかり固定するまで挿入してから上部カバーを閉じます。

しばらくすると、コントロール パネルに **印字可** と表示されます。

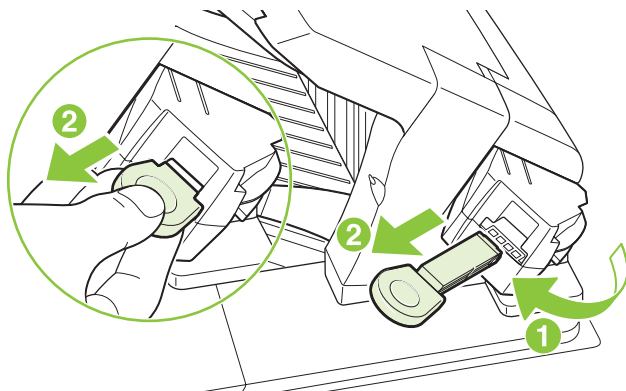
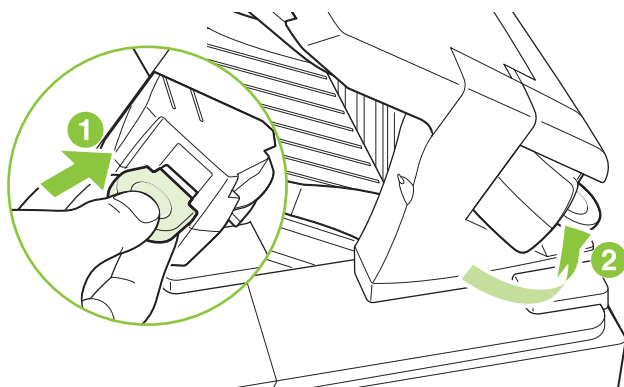
7. 設置が完了しました。新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。

8. HP 製以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細手順については、プリンタのコントロール パネルを確認してください。

さらにサポートが必要な場合は、www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series にアクセスしてください。

ステイプルのセット

プリンタのコントロール パネルに補充を促すメッセージが表示されたら、ステイプルをセットします。ステイプルがなくなっても、印刷ジョブは通常どおり印刷されてステイプラ/スタッカに排紙されますが、ステイプルは行われません。

1. ステイプラ/スタッカの右側で、ステイプラユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。ステイプル カートリッジの青いハンドルをつかみ、ステイプラ ユニットからステイプル カートリッジを引き出します。

2. 新しいステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

定期メンテナンスの実施

最高のパフォーマンスを得るには、**プリンタ メンテナンスが必要です** というメッセージがコントロール パネル ディスプレイに表示されたときに該当するパーツを交換してください。

この保守メッセージは、225,000 ページ印刷するごとに表示されます。このメッセージは、その後の約 1 万ページ程度、一時的に表示しないように設定することができます。この設定を行う場合は、リセット サブメニューの**「メンテナンス メッセージのクリア」**を使用します。新しい保守キットコンポーネントに交換してからプリンタが印刷したページ数を確認するには、設定ページ、またはサプライ品ステータス ページを印刷します

保守キットを注文するには、193 ページの 「サプライ品とアクセサリ」 を参照してください。キットには、以下が含まれています

- フューザ
- 転送ローラー
- 以前の転送ローラーを取り外すためのプラスチック製の工具
- 新しい転送ローラーを扱うときに使用する手袋
- トレイ 1 ローラー
- その他のトレイ用の給紙ローラー 8 個
- インストール手順

注記： 保守キットは消耗品であり、標準製品保証または保証期間延長の対象ではありません。保守キットの取り付けは、お客様の責任で行います。

保守キットを取り付ける際は、保守キットのカウンタをリセットする必要があります。

保守キット カウンタのリセット

1. プリンタの電源を切り、電源を入れ直します。
2. コントロール パネルに **XXX MB** が表示されたら、3 つのランプすべてが 1 回点滅して点灯状態になるまで、OK ボタンを押したままにします。この処理には最大 10 秒かかります。

3. OK ボタンから手を離し、上向き矢印 ▲ を押して **新しい保守キット** までスクロールします。

4. OK を押し、保守キット カウンタをリセットします。

注記： この操作は、保守キットを取り付け時にのみ行います。この操作は、**「プリンタ メンテナンスが必要です」**のメッセージを一時的にクリアする目的では使用しないでください。

メモリ、内蔵 USB デバイス、および外部プリント サーバカードの取り付け

概要

フォーマッタには、プリンタ機能を拡張するための次の空きスロットおよびポートがあります。

- プリンタのメモリをアップグレードするためのデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロット 1 基
- フォント、言語、およびその他の他社製ソリューションを追加するための内蔵 USB ポート 2 個
- 外部プリント サーバ、外部ハード ディスク、またはパラレル ポートを追加するための外部 I/O (EIO) スロット 1 基

  プリンタに内蔵 HP Jetdirect プリント サーバがすでに取り付けられている場合は、EIO スロットに別のネットワーク デバイスを追加できます。

使用可能な特定のコンポーネントの詳細とコンポーネントの注文方法については、193 ページの「サプライ品とアクセサリ」 を参照してください。

プリンタにインストールされているメモリ容量や、USB ポートまたは EIO スロットにインストールされているカードを確認するには、設定ページを印刷します。

メモリのインストール

複雑なグラフィックスや PostScript (PS) 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロード フォントを多用する場合は、メモリを追加することをお勧めします。メモリを追加すると、クイック コピーなど、ジョブ保存機能をより柔軟に使用できます。

このプリンタでは、128 MB のメモリを取り付けた場合に PDF ファイルの印刷をサポートします。ただし、最高のパフォーマンスを得るには、192 MB 以上のメモリにアップグレードすることをお勧めします。

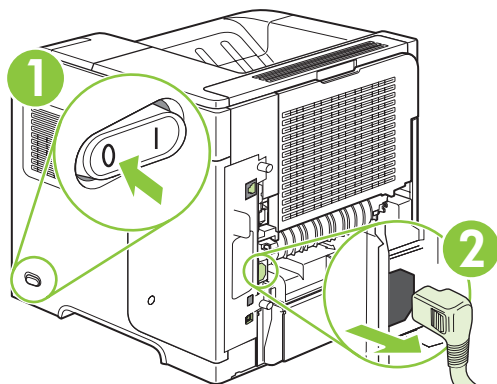
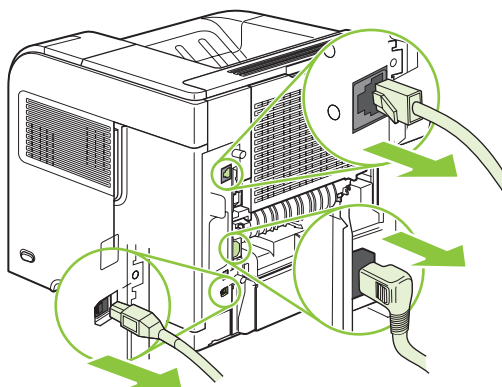
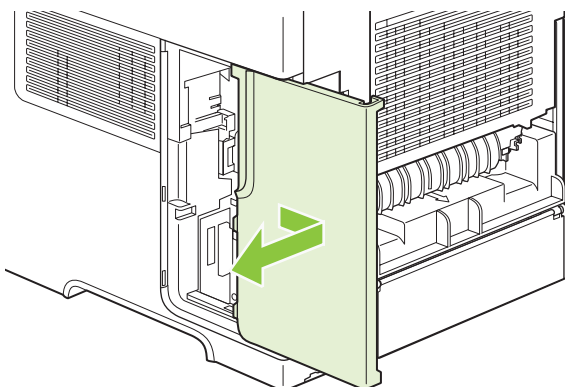
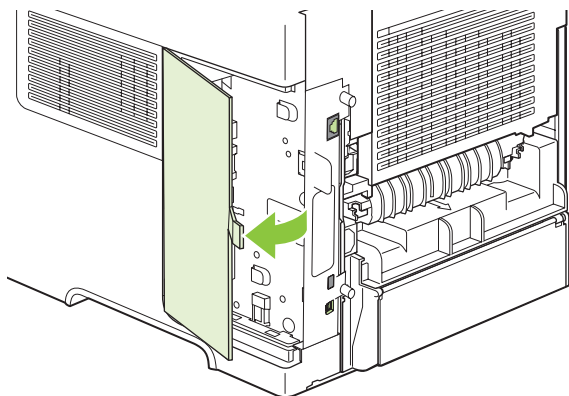
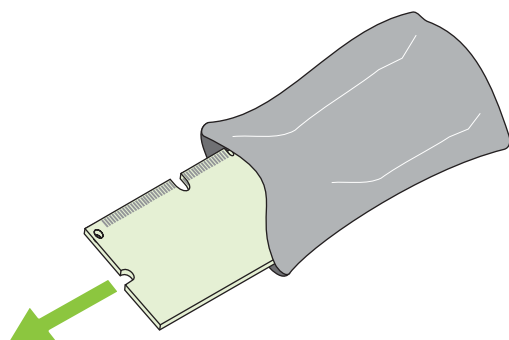
注記： 以前の HP LaserJet プリンタで使用していたシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

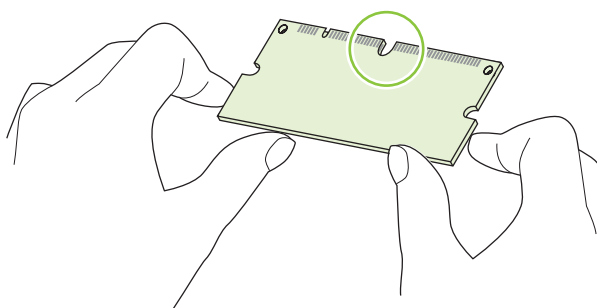
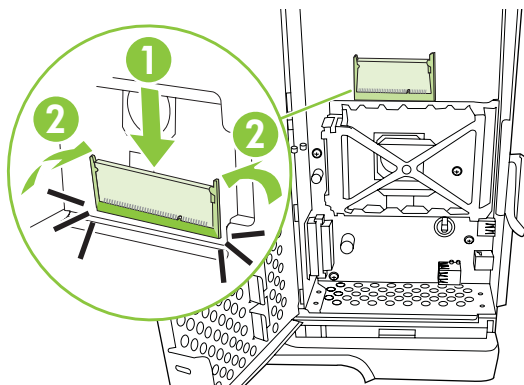
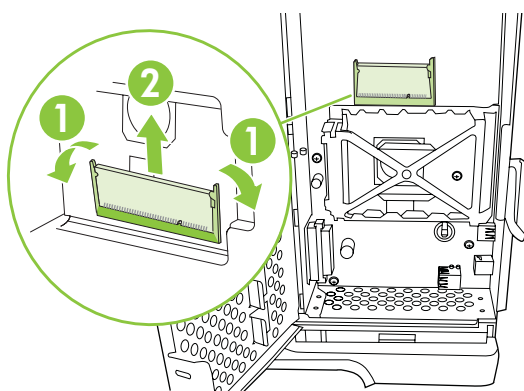
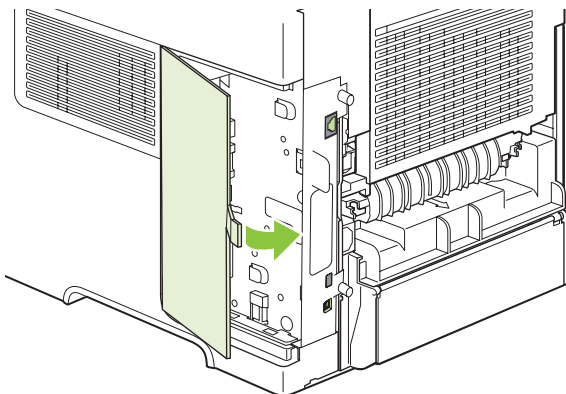
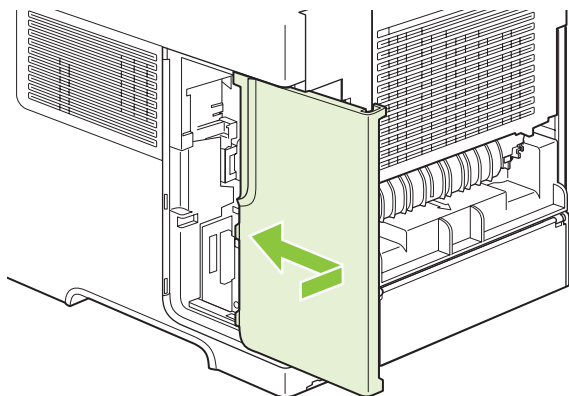
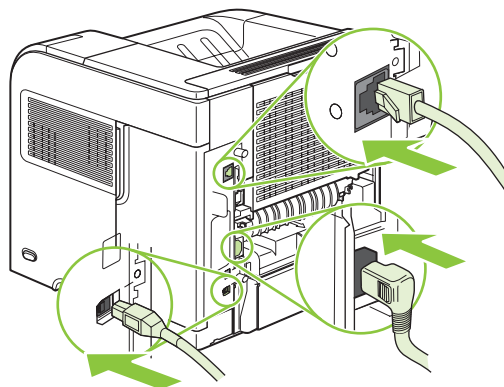
プリンタのメモリの取り付け

このプリンタには、DIMM スロットが 1 基あります。

注意： 静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

まだ交換していない場合は、メモリを増設する前に、設定ページを印刷して、プリンタにインストールされているメモリの容量を確認してください。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。

1. 設定ページを印刷したら、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。

2. すべてのインタフェース ケーブルを取り外します。

3. 右側のパネルをプリンタの後方に向けてスライドさせ、ラッチを外して取り外します。

4. アクセス ドアの金属製のタブを掴んで開きます。

5. 静電気防止パッケージから DIMM を取り出します。

△ **注意：** 静電気による損傷の危険性を減らすために、常に静電放電 (ESD) リスト ストラップを着用するか、静電防止パッケージの表面に触れてから DIMM に触れるようにしてください。

6. DIMM の両端を持って、DIMM の切りこみ位置と DIMM スロットを合わせます (DIMM スロットの両端のロックが開いていることを確認してください)。

7. DIMM をスロットに差してしっかり押し込みます。DIMM スロットの両端のロックがカチッと音がして固定されたことを確認します。

注記： DIMM を取り外すには、最初にロックを解除します。

8. アクセス ドアを閉じて、カチッと音がするまでしっかり押します。

9. 右側のパネルを元のように取り付けます。パネルのタブをプリンタのスロットに合わせて、パネルをプリンタの正面に向かって押し、ラッチをはめて固定します。

10 インタフェース ケーブルと電源コードを接続します。
.

11 プリンタの電源を入れます。
.

DIMM の取り付けの確認

DIMM を取り付けたら、正しく取り付けられていることを確認します。

1. プリンタの電源を入れます。プリンタの起動処理が終了したら、[印字可] ランプが点灯していることを確認します。エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しくインストールされていない可能性があります。141 ページの 「コントロール パネルのメッセージの意味」を参照してください。

2. 設定ページを印刷します (102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照)。

3. この設定ページと、メモリを取り付ける前に印刷した設定ページのメモリ セクションを比較します。メモリ容量が増えていなければ、DIMM が正しく取り付けられていないか、欠陥がある可能性があります。取り付け手順を繰り返してください。必要に応じて、別の DIMM を取り付けます。

注記： プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールしている場合、設定ページのインストール済みパーソナリティとオプションのセクションを確認してください。新しいプリンタ言語がここにリストされます。

リソースの保存 (常駐リソース)

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソースが含まれます (たとえば、フォント、マクロ、パターンなど)。永久リソースとして指定したリソースは、プリンタの電源を切るまでプリンタのメモリに残っています。

ページ記述言語 (PDL) を使ってリソースを常駐リソースとして指定する場合は、次のガイドラインに従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS の該当する PDL 参考資料を参照してください。

- リソースを永久リソースとして指定するのは、プリンタの電源がオンの間、リソースをメモリ上に必ず残す必要がある場合に限ってください。
- 永久リソースは必ず印刷ジョブの開始時に送信し、印刷中は送信しないでください。

注記： 永久リソースを使用しすぎたり、プリンタの印刷中に永久リソースをダウンロードすると、プリンタのパフォーマンスが低下したり、複雑なページの印刷に影響することがあります。

メモリを Windows に認識させる

1. **Windows XP および Windows Server 2003 (標準の [スタート] メニューの場合)**: [**スタート**]、[**設定**]、[**プリンタと FAX**] の順にクリックします。

   または

   Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003 (クラシック [スタート] メニューの場合): [**スタート**] をクリックし、それから [**設定**]、[**プリンタ**] の順にクリックします。

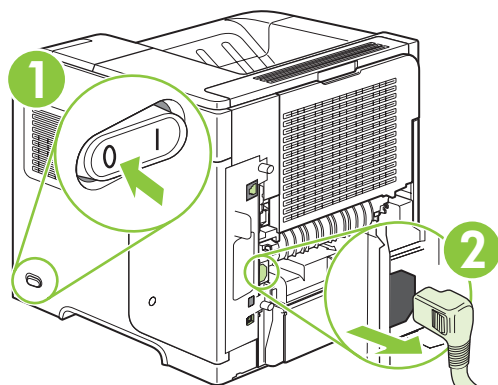
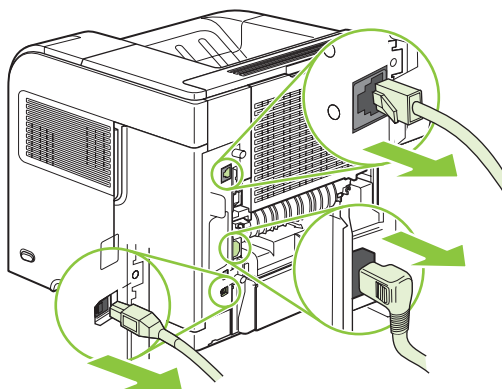
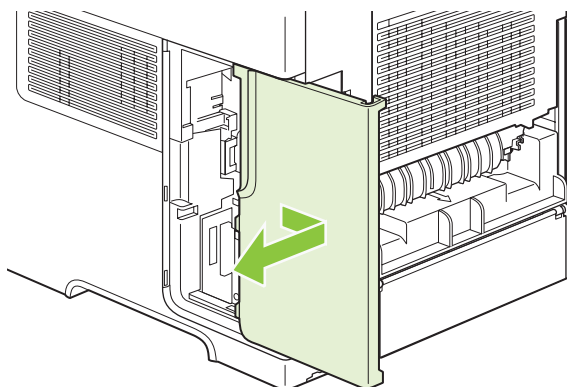
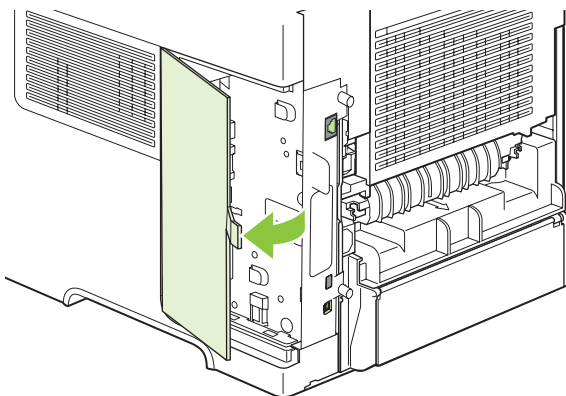
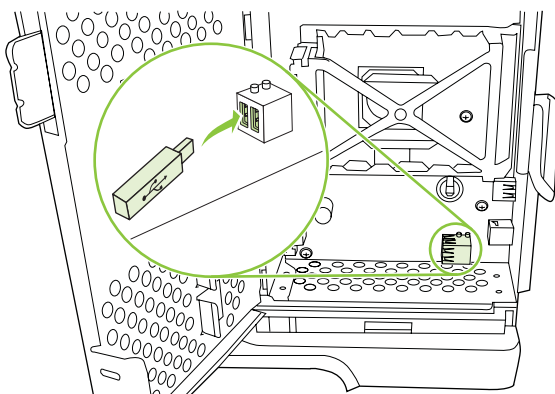
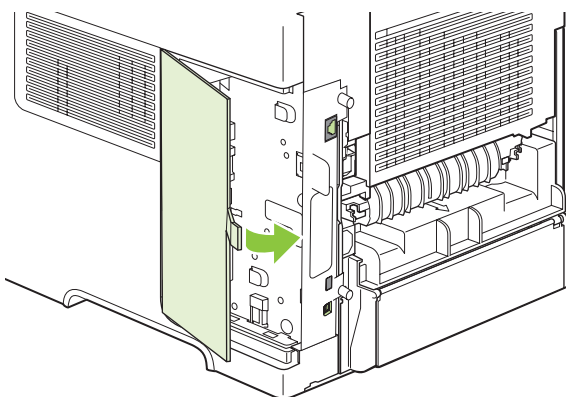
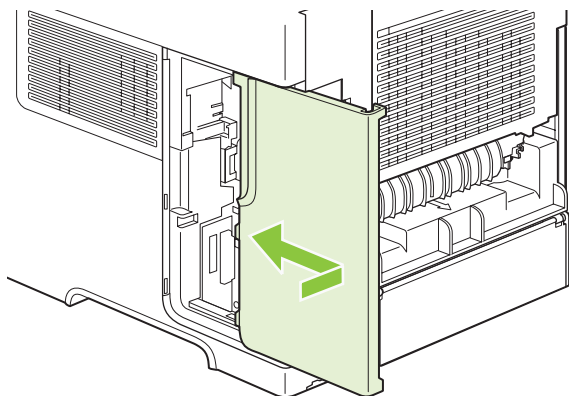
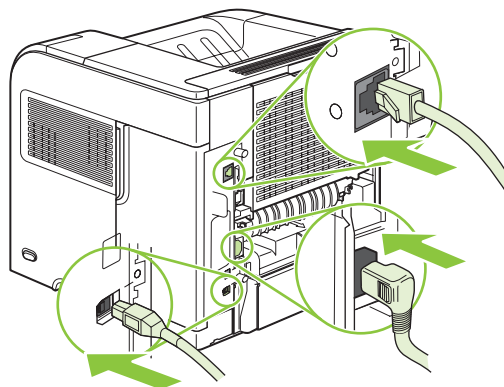
   または

   Windows Vista: [**スタート**]、[**コントロール パネル**] の順にクリックし、[**ハードウェアとサウンド**] カテゴリで [**プリンタ**] をクリックします。

2. ドライバ アイコンを右クリックし、[**プロパティ**]を選択します。
3. [**デバイスの設定**] タブをクリックします。
4. [**インストール可能オプション**] 領域を展開します。
5. [**プリンタのメモリ**] の横に表示されるインストール済みメモリの合計容量を選択します。
6. [**OK**] をクリックします。

内部 USB デバイスの取り付け

プリンタには内部 USB ポートが 2 個あります。

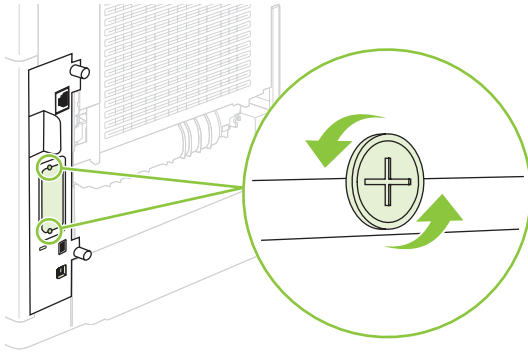
1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。

2. すべてのインタフェース ケーブルを抜きます。

3. 右側のパネルをプリンタの後方に向けてスライドさせ、ラッチを外して取り外します。

4. アクセス ドアを金属製のつまみをつかんで開きます。

5. フォーマッタ ボードの下方にある USB ポートを探します。USB デバイスをいずれかのポートに挿入します。

6. アクセス ドアを閉じ、カチッと音がするまでしっかりと押します。

7. 右側のパネルを元のように取り付けます。パネルのタブをプリンタのスロットに合わせて、パネルをプリンタの正面に向かって押し、ラッチをはめて固定します。

8. インタフェース ケーブルと電源コードを接続します。

9. プリンタの電源を入れます。

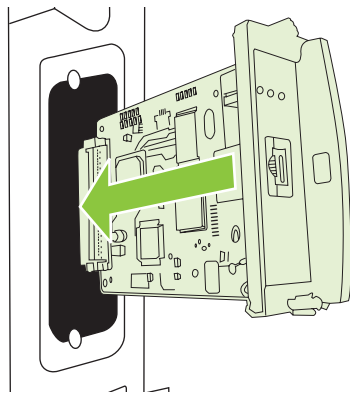
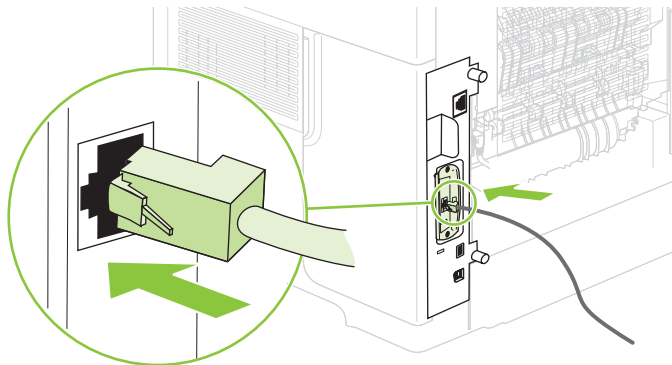
HP Jetdirect プリント サーバ カードの取り付け

ここで説明する手順に従って、EIO カードの取り付けや取り外しを行います。

HP Jetdirect プリント サーバ カードの取り付け

1. プリンタの電源を切ります。

2. プリンタ背面の EIO スロットから 2 本のネジとカバー プレートを取り外します。

注記： ネジとカバー プレートは廃棄しないで、 将来、EIO カードを取り外すときのために保管しておいてください。

3. EIO カードを EIO スロットに取り付け、ネジを締めます。

4. ネットワーク ケーブルを EIO カードに接続します。

5. プリンタの電源を入れ、構成ページを印刷して、新しい EIO カードが認識されていることを確認します 102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。

注記： 設定ページを印刷すると、ネットワークの設定とステータス情報を含む HP Jetdirect 設定ページも印刷されます。

HP Jetdirect プリント サーバ カードの取り外し

1. プリンタの電源を切ります。
2. EIO カードからネットワーク ケーブルを取り外します。
3. EIO カードの 2 本のネジを緩めてから、EIO カードを EIO スロットから取り外します。
4. EIO スロットのカバー プレートをプリンタ背面に取り付けます。2 本のネジを差し込んで締めます。
5. プリンタの電源を入れます。

製品のクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がデバイス内に積もります。時間が経つと、この堆積がトナーのしみや汚れなどの印刷品質の問題を引き起こす可能性があります (179 ページの 「印刷品質の問題の解決」を参照)。

外装のクリーニング

やわらかい湿った糸くずの出ない布を使用して、デバイスの外装からほこり、染み、汚れを拭き取ります。

用紙経路のクリーニング

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** をハイライトし、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **印刷品質** をハイライトし、OK を押します。

   注記： プリンタに自動両面印刷ユニットが接続されていない場合は、ステップ 7 に進みます。

4. 下向き矢印 ▼ を押して **クリーニング ページの作成** をハイライトし、OK を押します。
5. トレイ 1 からすべての用紙を取り除きます。
6. 排紙ビンからクリーニング ページを取り出し、トレイ 1 に印刷面を下にしてセットします。

   注記： メニューが表示されていない場合は、前述の手順を使用して **印刷品質** に移動します。

7. プリンタのコントロール パネルで、下向き矢印 ▼ を押して **クリーニング ページの処理** をハイライトし、OK を押します。

ファームウェアのアップグレード

本製品では、リモート ファームウェア アップデート (RFU) 機能をご利用いただけます。プリンタのファームウェアをアップグレードするには、次の情報を参照してください。

現在のファームウェア バージョンの確認

1. [メニュー] を押します。
2. [下向き矢印] ▼ を押して **情報** を強調表示し、OK を押します。
3. [下向き矢印] ▼ を押して **設定の印刷** を強調表示し、OK を押して印刷します。

ファームウェアのデートコードは、設定ページの **[デバイス情報]** セクションに表示されます。ファームウェアのデートコードの形式は、YYYYMMDD XX.XXX.X です。数字の前半の数字列は日付で、YYYY が年、MM が月、DD が日を表します。たとえば、20061125 で始まるファームウェアのデートコードは 2006 年 11 月 25 日を表します。

HP Web サイトからの新しいファームウェアのダウンロード

本製品の最新ファームウェアへのアップグレードについては、www.hp.com/go/ljp4010series_software または www.hp.com/go/ljp4510series_software を参照してください。このページには、ファームウェアの最新バージョンをダウンロードする方法が記載されています。

新しいファームウェアのプリンタへの転送

注記： プリンタは、印刷可能状態の場合に .RFU ファイルのアップデートを受信します。

アップデートの所要時間は、I/O 転送やプリンタの初期化にかかる時間によって異なります。I/O 転送にかかる時間は、アップデートを送信するホスト コンピュータの速度など、あらゆる状況に左右されます。リモート ファームウェア アップデートのプロセスが、ファームウェアのダウンロード中 (コントロール パネル ディスプレイに **アップグレードを受信中** と表示されます) に中断された場合、ファームウェア ファイルを再送信する必要があります。フラッシュ DIMM のアップデート中 (コントロール パネル ディスプレイに **アップグレードを実行しています** と表示されます) に電源が切れた場合、アップデートは中断され、コントロール パネル ディスプレイに **アップグレードを再送信しています** というメッセージが英語で表示されます。この場合、パラレル ポートを使用してアップグレードを送信する必要があります。最後に、キューにジョブがある場合、RFU ジョブの前にあるすべてのジョブは、アップデートの実行前に完了します。

FTP を使用してブラウザからファームウェアをアップロードする

注記： ファームウェアのアップデートは、不揮発性ランダム アクセス メモリ (NVRAM) のフォーマットの変更を伴います。デフォルト設定から変更されているメニュー設定がデフォルト設定に戻る可能性があり、デフォルトと異なる設定にする場合はもう一度変更する必要があります。

1. お使いのインターネット ブラウザが FTP サイトのフォルダを表示できるように設定されていることを確認します。次に示す手順は Microsoft Internet Explorer 用です。

   a. ブラウザを開いて［**ツール**］をクリックし、［**インターネット オプション**］をクリックします。

   b. ［**詳細設定**］タブをクリックします。

c. ［**FTP サイト用のフォルダ ビューを使用する**］チェック ボックスをオンにします。

d. ［**OK**］をクリックします。

2. 設定ページを印刷して、EIO Jetdirect ページの TCP/IP アドレスをメモします。

3. ブラウザ ウィンドウを開きます。

4. ブラウザのアドレス欄に、ftp://<ADDRESS> と入力します。<ADDRESS> には、プリンタのアドレスを入力します。たとえば、プリンタの TCP/IP アドレスが 192.168.0.90 の場合、ftp://192.168.0.90 と入力します。

5. ダウンロードした .RFU ファイルを探します。

6. ブラウザ ウィンドウ内の［**PORT1**］アイコン上に .RFU ファイルをドラッグ アンド ドロップします。

注記： プリンタが自動的に再起動し、アップデートが有効になります。アップデート処理が完了すると、プリンタのコントロール パネルに **印字可** というメッセージが表示されます。

FTP を使用してネットワーク接続でファームウェアをアップグレードする

注記： ファームウェアのアップデートは、不揮発性ランダム アクセス メモリ (NVRAM) のフォーマットの変更を伴います。デフォルト設定から変更されているメニュー設定がデフォルト設定に戻る可能性があり、デフォルトと異なる設定にする場合はもう一度変更する必要があります。

1. HP Jetdirect ページの IP アドレスをメモします。HP Jetdirect ページは、設定ページを印刷したときに 2 ページ目に印刷されるページです。

   注記： ファームウェアをアップグレードする前に、プリンタがスリープ モードでないことを確認してください。また、コントロール パネル ディスプレイにエラー メッセージが表示されていないことを確認してください。

2. コンピュータで MS-DOS コマンド プロンプトを開きます。

3. 次の文字列を入力します。ftp TCP/IP ADDRESS> たとえば、TCP/IP アドレスが 192.168.0.90 の場合は、「ftp 192.168.0.90」と入力します。

4. ファームウェアが保存されているフォルダに移動します。

5. キーボードの Enter キーを押します。

6. ユーザー名の入力を求められたら、Enter キーを押します。

7. パスワードの入力を求められたら、Enter キーを押します。

8. コマンド プロンプトで「bin」と入力します。

9. Enter キーを押します。［**200 Types set to I, Using binary mode to transfer files**］というメッセージがコマンド ウィンドウに表示されます。

10. put に続けてファイル名を入力します。たとえば、ファイル名が LJP4015.RFU の場合、put LJP4015.RFU と入力します。

11. ダウンロードが開始され、プリンタのファームウェアがアップデートされます。この処理の所要時間は約 5 分です。処理が終了するまで、プリンタやコンピュータからの操作は行わないようにします。

    注記： アップグレードが終了すると、プリンタが自動的に再起動します。

12. コマンド プロンプトで「bye」と入力して、ftp コマンドを終了します。

13. コマンド プロンプトで「exit」と入力して、Windows インターフェイスに戻ります。

HP Web Jetadmin を使用したファームウェアのアップグレード

この手順でアップグレードを行う場合は、コンピュータに HP Web Jetadmin バージョン 7.0 以降がインストールされている必要があります。HP Web Jetadmin を使用して 1 つのプリンタのアップグレードを行う場合は、HP Web サイトから .RFU ファイルをダウンロードし、次の作業を行います。

1. HP Web Jetadmin を起動します。

2. [**Navigation**] パネルのドロップダウン リストで [**Device Management**] フォルダを開きます。[**Device Lists**] フォルダに移動します。

3. [**Device Lists**] フォルダを展開して、[**All Devices**] を選択します。デバイスの一覧で該当するプリンタを特定し、クリックして選択します。

   複数のプリンタのファームウェアをアップグレードする必要がある場合は、Ctrl キーを押しながら各プリンタ名をクリックして選択します。

4. ウィンドウの右上隅にある [**Device Tools**] のドロップダウン ボックスを見つけます。アクション リストから [**Update Printer Firmware**] を選択します。

5. [**All Available Images**] ボックスに .RFU ファイルの名前が表示されていない場合は、[**Upload New Firmware Image**] ダイアログ ボックスの [**Browse**] をクリックし、この手順の開始時に Web サイトからダウンロードした .RFU ファイルの場所に移動します。ファイル名が表示されている場合は、ファイル名を選択します。

6. [**Upload**] をクリックして、.RFU ファイルをハード ドライブから HP Web Jetadmin サーバーに移動します。アップロードが完了したら、ブラウザ ウィンドウが更新されます。

7. [**Printer Firmware Update**] ドロップダウン メニューで .RFU ファイルを選択します。

8. [**Update Firmware**] をクリックします。HP Web Jetadmin が、選択した .RFU ファイルをプリンタへ送信します。コントロール パネルに、アップグレードの進行状況を示すメッセージが表示されます。アップグレード処理が終了すると、コントロール パネルに **印字可** というメッセージが表示されます。

Microsoft Windows のコマンドを使用したファームウェアのアップグレード

ネットワーク接続を使用してファームウェアを更新するには、次の手順を実行します。

1. ［**スタート**］、［**ファイル名を指定して実行**］の順にクリックし、cmd と入力してコマンド ウィンドウを開きます。
2. copy /B FILENAME> \\COMPUTERNAME>\SHARENAME> と入力します （<FILENAME> はパスを含む .RFU ファイル名、<COMPUTERNAME> はプリンタを共有しているコンピュータ名、<SHARENAME> はプリンタの共有名です)。たとえば、 C:\>copy /b C:\LJP4015.RFU \\YOUR_SERVER\YOUR_COMPUTER と入力します。

   注記： ファイル名またはパスにスペースが含まれている場合は、ファイル名またはパスを引用符で囲む必要があります。たとえば、 C:\>copy /b "C:\MY DOCUMENTS\LJP4015.RFU" \\YOUR_SERVER\YOUR_COMPUTER と入力します。

3. キーボードの Enter キーを押します。コントロール パネルに、アップグレードの進行状況を示すメッセージが表示されます。アップグレード処理が終了すると、コントロール パネルに **印字可** というメッセージが表示されます。［**One File Copied**］というメッセージがコンピュータ画面に表示されます。

HP Jetdirect ファームウェアのアップグレード

HP JetDirect ネットワーク インタフェースのファームウェアは、プリンタのファームウェアとは別にアップグレードできます。この手順でアップグレードを行う場合は、コンピュータに HP Web Jetadmin バージョン 7.0 以降がインストールされている必要があります。HP Web Jetadmin を使用して HP JetDirect のファームウェアをアップグレードするには、次の作業を行います。

1. HP Web Jetadmin プログラムを起動します。
2. ［**Navigation**］パネルのドロップダウン リストで［**Device Management**］フォルダを開きます。［**Device Lists**］フォルダに移動します。
3. アップデートするプリンタを選択します。
4. ［**Device Tools**］ドロップダウン リストで、［**Jetdirect Firmware Update**］を選択します。
5. ［**Jetdirect firmware version**］の下に HP Jetdirect のモデル番号および現在のファームウェア バージョンが表示されます。これらの情報を書き留めてください。
6. http://www.hp.com/go/wja_firmware にアクセスします。
7. HP Jetdirect のモデル番号の一覧にスクロールダウンし、書き留めたモデル番号を見つけます。
8. モデルの現在のファームウェア バージョンを見て、メモしたバージョンより新しいかどうかを調べます。新しい場合はファームウェアのリンクを右クリックし、Web ページに表示される手順に従って、新しいファームウェア ファイルをダウンロードします。ファイルの保存先は、HP Web Jetadmin ソフトウェアが実行されているコンピュータの [<drive>:\PROGRAM FILES\HP WEB JETADMIN\DOC\PLUGINS\HPWJA\FIRMWARE\JETDIRECT] フォルダである必要があります。
9. HP Web Jetadmin でプリンタのメイン リストに戻り、デジタル送信を再度選択します。

10. ［**Device Tools**］ドロップダウン リストで、［**Jetdirect Firmware Update**］を再度選択します。

11. HP Jetdirect ファームウェア ページで、ファームウェアの新しいバージョンが［**Jetdirect Firmware Available on HP Web Jetadmin**］の下に表示されます。［**Update Firmware Now**］ボタンをクリックして Jetdirect ファームウェアを更新します。

10 問題の解決

一般的な問題の解決

プリンタが正常に応答しない場合は、次のチェックリストの手順を順番に実行します。プリンタが手順を受け付けない場合は、対応するトラブルの解決手順に従ってください。ある手順を実行して問題が解決したら、チェックリストにあるそれ以降の手順を実行する必要はありません。

トラブルシューティングのチェックリスト

1. プリンタの [印字可] ランプが点灯していることを確認します。点灯していない場合は、次の手順を実行します。

   a. 電源ケーブルの接続を確認します。

   b. 電源スイッチがオンになっていることを確認します。

   c. プリンタの電源設定の線間電圧が正しいことを確認します (プリンタの背面にあるラベルに電圧要件が記載されています)。電源タップを使用していて、その電圧が仕様の範囲外の場合は、プリンタを壁のコンセントに直接つなぎます。すでに壁のコンセントにつないでいる場合は、別のコンセントで試してみます。

   d. いずれの方法でも電源が回復しない場合は HP カスタマ ケアまでご連絡ください。

2. ケーブル接続を確認します。

   a. プリンタとコンピュータまたはネットワーク ポート間のケーブル接続をチェックし、 きちんと接続されていることを確認します。

   b. 可能な場合は別のケーブルを使用して、ケーブル自体に不具合がないかどうかを確認します。

   c. ネットワーク接続を確認します。186 ページの 「ネットワークに関する問題の解決」を参照してください。

3. コントロール パネル ディスプレイにメッセージが表示されていないか確認します。エラー メッセージが表示されている場合は、141 ページの 「コントロール パネルのメッセージの意味」を参照してください。

4. 使用している用紙が仕様を満たしていることを確認します。

5. 設定ページを印刷します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。プリンタがネットワークに接続されている場合は、HP Jetdirect のページも印刷されます。

   a. ページが印刷されない場合は、少なくとも 1 つのトレイに用紙がセットされていることを確認します。

   b. プリンタに紙詰まりが発生している場合は、161 ページの 「紙詰まりの除去 」を参照してください。

6. 設定ページが印刷された場合は、次の項目を確認します。

   a. ページが正しく印刷されない場合は、プリンタのハードウェアに問題があります。HP カスタマ ケアにお問い合わせください。

   b. ページが正しく印刷された場合は、プリンタのハードウェアは動作しています。お使いのコンピュータ、プリンタ ドライバ、またはプログラムに問題があります。

7. 次のオプションのいずれかを選択します。

Windows:［**スタート**］、［**設定**］の順にクリックし、それから［**プリンタ**］または［**プリンタと FAX**］をクリックします。プリンタ名をダブルクリックします。

または

Mac OS X:［**Print Center**］または［**Printer Setup Utility**］を開き、プリンタをダブルクリックします。

8. 本製品用のプリンタ ドライバをインストールしていることを確認します。プログラムをチェックして、本製品用のプリンタ ドライバを使用していることを確認します。

9. 過去に正しく機能していた別のプログラムを使用して、簡単なドキュメントを印刷します。これで問題が解決される場合は、問題はご使用のプログラムにあります。これで問題が解決されない (ドキュメントが印刷されない) 場合は、次の手順を実行してください。

   a. プリンタのソフトウェアがインストールされている別のコンピュータからジョブを印刷してみます。

   b. プリンタをネットワークに接続している場合、USB ケーブルを使用して、プリンタとコンピュータを直接接続します。プリンタを正しいポートに付け替えるか、ソフトウェアを再インストールします。このとき、使用している新しい接続タイプを選択します。

プリンタのパフォーマンスに影響する要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- ページ数/分 (ppm) で測定されるプリンタの最大速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間およびダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- プリンタにインストールされているメモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)

注記： メモリを増設することで、複雑なグラフィックの処理時間やダウンロード時間を短縮できますが、プリンタの最大速度 (ppm) は向上しません。

工場出荷時設定の復元

リセット メニューを使用して、工場出荷時の設定を復元します。

1. メニュー を押します。
2. [下向き矢印] ▼ を押して **デバイスの設定** を強調表示し、OK を押します。
3. [下向き矢印] ▼ を押して **リセット** を強調表示し、OK を押します。
4. [下向き矢印] ▼ を押して **出荷時の設定に戻す** を強調表示し、OK を押してプリンタをリセットすると、工場出荷時の設定が復元されます。

コントロール パネルのメッセージの意味

コントロール パネルのメッセージのタイプ

4 種類のコントロール パネルのメッセージによって、プリンタのステータスや問題が通知されます。

メッセージの種類	説明
ステータス メッセージ	ステータス メッセージはプリンタの現在の状態を示します。通常の動作状態が示され、クリア操作は必要ありません。プリンタの状態が変化すると、このメッセージも変化します。プリンタの印刷準備が完了し、使用中でなく、保留中の警告メッセージがない場合は、ステータス メッセージの **印字可** が常に表示されます (プリンタがオンラインの場合)。
警告メッセージ	警告メッセージはデータ エラーと印刷エラーを示します。これらのメッセージは通常、**印字可** またはステータス メッセージと交互に表示され、OK を押すまで表示されたままになります。一部の警告メッセージはクリアすることができます。プリンタの **デバイスの設定** メニューで、**解除可能な警告** が **ジョブ** に設定されている場合は、次の印刷ジョブによってメッセージがクリアされます。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの解消など、何らかの処置が必要なことを通知します。 一部のエラー メッセージの場合は自動続行可能です。メニューで **自動継続** が設定されている場合は、自動継続のエラー メッセージが 10 秒間表示された後で、プリンタが通常の動作を続行します。 **注記：** 自動継続のエラー メッセージが表示されている 10 秒間以内に任意のボタンを押すと、自動継続機能が無効になり、ボタン操作が優先されます。たとえば、停止ボタン ⊗ を押すと、印刷が停止し、印刷ジョブのキャンセルを確認するオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	重大なエラー メッセージはプリンタの故障を示します。一部の重大なエラー メッセージは、プリンタの電源を切って再度電源を入れることでクリアできます。これらのメッセージには、**自動継続** 設定は影響しません。重大なエラーが解決しない場合は、修理が必要です。

コントロール パネルのメッセージ

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<ビン名> を下げます **? を押してヘルプ**	オプションのビンが上の位置になっています。	ビンの位置を下げてください。
10.94.YY <エリア> カートリッジから保護キャップを取り外してください **? を押してヘルプ**	少なくとも 1 つの保護キャップが取り付けられています。	1. 上部カバーを開きます。 2. テープを引いてプリント カートリッジを取り出します。 3. プリント カートリッジからオレンジ色のタブを剥がします。 4. プリント カートリッジ部分からプラスチック製の保護テープと梱包材を取り除きます。 5. プリント カートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー **? を押してヘルプ**	1 つ以上のサプライ品にエラーが発生しました。XX と YY の値は以下に示されています。 XX00 = メモリに不具合があります XX01 = メモリが不足しています YY00 = カートリッジ	1. プリンタの電源を切って入れ直すと、メッセージがクリアされます。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
11.<XX> 内部クロック エラー **OK を押して継続**	リアル タイム クロックでエラーを検出しました。	印刷は継続できますが、プリンタの電源を入れるたびに指示が表示されます。この問題を解決するには、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
13.JJ.NT <場所> の紙詰まり	指定された場所で紙詰まりが発生しました。	指定された場所の紙詰まりを除去してください。 詰まっているすべてのメディアを取り出したにもかかわらずメッセージが消えない場合は、センサーが故障している可能性があります。HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
13.JJ.NT <場所> 内での紙詰まり	指定された場所で紙詰まりが発生しました。	指定された場所の紙詰まりを除去してください。 詰まっているすべてのメディアを取り出したにもかかわらずメッセージが消えない場合は、センサーが故障している可能性があります。HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
13.JJ.NT デバイス警告	外部デバイスが警告を送信しました。	特に必要な操作はありません。
13.JJ.NT 紙詰まり。給紙トレイを開きます。 次のメッセージが交互に表示される **すべてのトレイを開きます**	給紙トレイで紙詰まりが発生しました。	1. 上部カバーを開きます。 2. プリント カートリッジと用紙を取り除きます。 3. プリント カートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。 4. すべてのトレイを閉じます。
21 ページが複雑すぎます **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **21 ページが複雑すぎます** **OK を押して継続**	プリンタに送信されたデータのテキスト密度、ルール、ラスター、またはベクトル グラフィックスが複雑すぎます。	1. 転送されたデータを印刷するには、OK を押します (データの一部は失われている可能性があります)。 2. このメッセージがよく表示される場合は、印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します
22 EIO X バッファ オーバーフロー **OK を押して継続**	表示されているスロット [X]の EIO カードに送信されたデータの量が多すぎます。不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ用です。	1. OK を押してメッセージをクリアしてください (ジョブは印刷されません)。 2. ホストの設定を確認してください。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
22 USB I/O バッファ オーバーフロー **OK を押して継続**	USB ポートに送信されたデータの量が多すぎます。	OK を押してエラー メッセージをクリアしてください。(ジョブは印刷されません)。
22 内蔵 I/O バッファ オーバーフロー **OK を押して継続**	プリンタの内蔵 HP Jetdirect に送られたデータの量が多すぎます。	印刷を続行するには、OK を押します。一部のデータが失われた可能性があります。
40 EIO x 伝送不良 **OK を押して継続**	プリンタと、指定されたスロット [X] の EIO カード間の接続が切断されています。 注記：EIO 0 は HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ用です。	OK を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続行してください。
40 内蔵 I/O 伝送不良 **OK を押して継続**	プリンタと HP Jetdirect プリント サーバ間の接続が遮断されています。	OK を押してエラー メッセージをクリアし、印刷を続行してください。
41.3 トレイの用紙サイズが合っていません **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **トレイ XX に <タイプ> <サイズ> をセットします** **別のトレイにするには OK を押します**	このエラーは、一般に 2 枚以上の用紙が互いに付着していたり、トレイの調整が正しくない場合に起こります。	1. トレイに正しいサイズの用紙を入れ直してください。 2. ソフトウェア プログラム、プリンタ ドライバ、およびコントロール パネルで、すべて同じ用紙サイズが指定されていることを確認します。 3. OK を押して **トレイ XX サイズ=** までスクロールします。印刷ジョブで必要なサイズが入っているトレイが使用されるように、トレイのサイズを再設定します。 4. エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。 5. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
41.X エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **41.X エラー** **OK を押して継続**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. OK を押します。エラーが発生したページは、エラーが解除されると自動的に再印刷されます。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
49.XXXX エラー **続けるには、電源を切り、入れ直します**	重大なファームウェアエラーが発生しました。 このエラーは、プリンタのハードウェアやファームウェアには直接関係しないつ次のような外的要因により発生した可能性があります。 ● コンピュータ のオペレーティング システム ● ネットワーク接続 ● プリンタ ドライバ	1. プリンタの電源を切り、20 分後に電源を入れ直します。 2. エラーの原因が外的要因であることを特定できたら、外部コンポーネントを修理して問題を解決してください。 3. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
	● ソフトウェア アプリケーション ● 文書ファイル 問題の原因を絞り込むには、エラーが発生する前に実行していたアクションを特定します。	
50.X フューザ エラー **? を押してヘルプ**	フューザエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
51.XY エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **51.XY エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
52.XY エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **52.XY エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
53.XY.ZZ RAM DIMM スロット <X> を確認	プリンタのメモリに問題があります。エラーが発生した DIMM は使用されません。 X と Y の値は次のとおりです。 ● X = DIMM タイプ、0 = ROM、1 = RAM ● Y = DIMM の場所、0 = 内蔵メモリ (ROM または RAM)、1 = DIMM スロット 1	プロンプトが表示されたら、OK を押して続行します。 メッセージが消えない場合は、指定された DIMM の交換が必要な場合があります。プリンタの電源を切って、エラーの原因となった DIMM を交換してください。
54.XX エラー **続けるには、電源を切り、入れ直します**	このメッセージは通常、センサーの問題に関連しています。	プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
55.XX.YY DC コントローラ エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **55.XX.YY DC コントローラ エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
56.<XX> エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **56.<XX> エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	正しくない入力要求または出力要求により、一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
57.<XX> エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **57.<XX> エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	プリンタのいずれかのファンで、一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
58.<XX> エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **58.<XX> エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	プリンタ エラーが発生しました。メモリ タグ CPU エラーが検出されたか、空気センサーまたは電源に問題があります。	電源の問題を解決するには、次の手順に従います。 1. プリンタの電源コードを電源、追加電源、または電源タップから抜きます。プリンタの電源コードを壁のコンセントに直接差し込んでみて、問題が解決するかどうかを確認します。 2. プリンタがすでに壁のコンセントに差し込まれている場合は、現在使用しているのとは異なる電気系統のコンセントに差し込んでみます。 プリンタの設置場所の線間電圧と電源を点検し、プリンタの電力仕様を満たしていることを確認します。 メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
59.<XY> エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **59.<XY> エラー** **続けるには、電源を切り、入れ直します**	一時的な印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
60.<X> エラー	プリンタが X で指定されたトレイを上げようとしているときに、エラーが発生しました。	1. トレイを開き、用紙を取り出してください。 2. ガイドを開き、紙片や異物がトレイの中に入っていないか確認します。 3. 用紙をセットし直して、トレイを閉じます。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		4. プリンタの電源を切って入れ直します。 5. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
62 NO SYSTEM **続けるには、電源を切り、入れ直します**	このメッセージは、システムが見つからないことを示しています。プリンタ ソフトウェア システムが破損しています。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
65.XY.ZZ 排紙デバイスの接続が切断されました **? を押してヘルプ**	プリンタの電源が入っているときに、排紙デバイスの接続が切断されました。	印刷を続行するには、次のいずれかの操作を行う必要があります。 ● 排紙デバイスを接続し直します。 ● プリンタの電源を切って入れ直します。 メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
66.XY.ZZ サービス エラー **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **66.XY.ZZ サービス エラー** **ケーブルを確認し、電源を切ってから入れ直してください**	外部給紙コントローラで問題が検出されました。	ケーブルを確認し、プリンタの電源を切ってから、入れ直してください。
66.XY.ZZ 給紙デバイス エラー **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **66.XY.ZZ 給紙デバイス エラー** **ケーブルを確認し、電源を切ってから入れ直してください**	外部給紙コントローラで問題が検出されました。	ケーブルを確認し、プリンタの電源を切ってから、入れ直してください。
66.XY.ZZ 給紙デバイスの故障 **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **66.XY.ZZ 給紙デバイスの故障** **ケーブルを確認し、電源を切ってから入れ直してください**	外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
66.XY.ZZ 排紙デバイス エラー **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される	外部給紙コントローラで問題が検出されました。	ケーブルを確認し、プリンタの電源を切ってから、入れ直してください。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
66.XY.ZZ 排紙デバイス エラー **ケーブルを確認し、電源を切ってから入れ直してください**		
66.XY.ZZ 排紙デバイスの故障 **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **66.XY.ZZ 排紙デバイスの故障** **電源を切り、接続を確認後電源を入れます**	外部給紙アクセサリでエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. アクセサリとプリンタの間に隙間がなく、アクセサリが所定の位置にセットされてプリンタに接続されていることを確認します。アクセサリがケーブルで接続されている場合は、それを接続し直してください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
68.X ストレージ エラー。設定が変更されました **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **68.X ストレージ エラー。設定が変更されました** **OK を押して継続**	プリンタの永久記憶装置でエラーが発生したため、1 つ以上のプリンタ設定が出荷時のデフォルト設定にリセットされました。	印刷を再開するには OK を押します。 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。 エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
68.X 永久記憶装置がいっぱいです **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **68.X 永久記憶装置がいっぱいです** **OK を押して継続**	永久記憶装置がいっぱいです。設定の一部は、工場出荷時のデフォルト値にリセットされた可能性があります。	1. エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。 2. 設定ページを印刷し、プリンタ設定のどの値が変化したかを確認してください。 3. プリンタの電源を一度切って、電源を入れている間に メニュー を押し続けて永久記憶装置を整理します。 4. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗 **OK を押して継続**	プリンタのストレージ デバイスの書き込みに失敗しました。印刷は続行できますが、永久記憶装置にエラーが発生したために、予期しない動作が実行されることがあります。	OK を押して続行します。 エラーが解除されない場合は、プリンタの電源を一度切ってから入れ直します。メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
69.X エラー **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **69.X エラー**	印刷エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
OK を押して継続		
79.XXXX エラー **続けるには、電源を切り、入れ直します**	重大なハードウェア エラーを検出しました。	1. [停止] ボタン ⊗ を押して、プリンタのメモリから印刷ジョブをクリアします。プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 別のプログラムからジョブを印刷してみます。ジョブが印刷されたら、最初のプログラムに戻り、別のファイルを印刷してみます。特定のプログラムや印刷ジョブでのみメッセージが表示される場合は、ソフトウェア メーカーにお問い合わせください。 複数のプログラムと印刷ジョブでメッセージが表示される場合は、次の手順に従います。 1. プリンタの電源を切ります。 2. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを外します。 3. すべてのメモリ DIMM や他社製の DIMM をプリンタから取り外します。メモリ DIMM を取り付けます。 4. EIO デバイスをプリンタから取り外します。 5. プリンタの電源を入れます。 エラーが表示されなくなったら、次の手順に従います。 1. DIMM および EIO デバイスを 1 つずつ取り付け直します。デバイスを取り付けるごとに、プリンタの電源をいったん切って入れ直すようにしてください。 2. DIMM または EIO デバイスがエラーの原因である場合は、それらを交換します。 3. ネットワークまたはコンピュータに接続されているすべてのプリンタ ケーブルを接続します。
8X.YYYY EIO エラー	スロット [X] にある EIO アクセサリ カードで、重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. プリンタの電源を切り、EIO アクセサリをスロット [X] に取り付け直して、プリンタの電源を入れます。 3. プリンタの電源を切り、スロット [X] の EIO アクセサリを取り外して別のスロットに取り付け、プリンタの電源を入れます。 4. スロット [X] の EIO アクセサリを交換します。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
8X.YYYY 内蔵 JETDIRECT エラー	内蔵 HP Jetdirect プリント サーバで重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
EIO <X> ディスク始動中 次のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	EIO スロット [X] のディスク アクセサリを初期化しています。	特に必要な操作はありません。
EIO X DISK ディスクが機能しません **? を押してヘルプ**	スロット X の EIO ディスクが正しく動作していません。	1. プリンタの電源を切ります。 2. EIO ディスクが正しくセットされ、しっかりと固定されていることを確認します。 3. コントロール パネルの表示が変わらない場合は、オプションのハード ディスクを交換する必要があります。
EIO デバイス故障 **クリアするには OK を押します**	指定したデバイスで障害が発生しています。	OK を押して続行します。
EIO は書き込み禁止です **クリアするには OK を押します**	ファイル システムに書き込めません。	OK を押して続行します。
EIO ファイル システムがいっぱいです **クリアするには OK を押します**	指定したファイル システムがいっぱいで、書き込めません。	OK を押して続行します。
EIO ファイルの操作に失敗しました **クリアするには OK を押します**	コマンドが誤った操作をしようとしました。	OK を押して続行します。
HP 製ではないサプライ品が取り付けられています **Economode 無効**	プリント カートリッジが HP 純正品ではないと認識されました。	HP 純正のサプライ品として購入したと思われる場合は、HP 不良品ホットラインまでご連絡ください。 HP の純正サプライ品以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。 印刷を継続するには、OK を押します。
HP 製ではないサプライ品が取り付けられています 次のメッセージが交互に表示される **? を押してヘルプ**	プリント カートリッジが HP 純正品ではないと認識されました。	HP 純正のサプライ品として購入したと思われる場合は、HP 不良品ホットラインまでご連絡ください。 HP の純正サプライ品以外のご使用によるプリンタの故障は、保証の対象にはなりません。 印刷を継続するには、OK を押します。
RAM ディスク デバイス故障 **クリアするには OK を押します**	指定したデバイスで障害が発生しています。	OK を押して続行します。
RAM ディスクの操作に失敗しました **クリアするには OK を押します**	コマンドが誤った操作をしようとしました。	OK を押して続行します。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
RAM ディスクは書き込み禁止です **クリアするには OK を押します**	デバイスが書き込めません。	OK を押して続行します。
RAM ディスク ファイル システムがいっぱいです **クリアするには OK を押します**	指定したファイル システムがいっぱいで、書き込めません。	OK を押して続行します。
RFU ロード エラー フル RFU を <X> ポートに送信してください	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
ROM ディスク デバイス故障 **クリアするには OK を押します**	指定したデバイスで障害が発生しています。	OK を押して続行します。
ROM ディスクは書き込み禁止です **クリアするには OK を押します**	デバイスが書き込めません。	OK を押して続行します。
ROM ディスク ファイル システムがいっぱいです **クリアするには OK を押します**	指定したファイル システムがいっぱいで、書き込めません。	OK を押して続行します。
ROM ディスク ファイルの操作に失敗しました **クリアするには OK を押します**	コマンドが誤った操作をしようとしました。	OK を押して続行します。
USB ストレージ デバイス故障 **クリアするには OK を押します**	指定したデバイスで障害が発生しています。	OK を押して続行します。
USB ストレージは書き込み禁止です **クリアするには OK を押します**	デバイスが書き込めません。	OK を押して続行します。
USB ストレージ ファイル システムがいっぱいです **クリアするには OK を押します**	指定したファイル システムがいっぱいで、書き込めません。	OK を押して続行します。
USB ストレージ ファイルの操作ができません **クリアするには OK を押します**	コマンドが誤った操作をしようとしました。	OK を押して続行します。
USB ハブが完全には対応していません **? を押してヘルプ**	プリンタが USB ハブの電源要件を満たしていません。	一部の操作が正常に機能しない場合があります。
アクセスが拒否されました **メニューがロックされました**	許可されていないユーザーによる操作を防止するために、コントロール パネルのこの機能はロックされています。	ネットワーク管理者に連絡してください。
アップグレードを実行しています	ファームウェアのアップグレード中です。	特に必要な操作はありません。
イベント ログなし	コントロール パネルから **イベント ログの表示** を選択して、空のイベント ログを表示しようとしています。	特に必要な操作はありません。
イベント ログをクリアしています	プリンタがイベント ログをクリアしています。	特に必要な操作はありません。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
ウォーム アップ中 と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	プリンタがスリープ モードから復帰しています。終了するとすぐに印刷が続行されます。	特に必要な操作はありません。
エンジン テストを印刷中...	プリンタでエンジン テスト ページを印刷しています。	特に必要な操作はありません。
オプション トレイの接続が不良です	オプションのトレイが正しく接続されていません。	プリンタからトレイを取り外して、再び取り付けます。プリンタの電源を切って入れ直します。
キャンセルするジョブがありません	[停止] ボタン ⊗ が押されましたが、キャンセルするアクティブなジョブ、またはバッファに入ったデータがありません。 メッセージが約 2 秒間表示された後、プリンタは印字可能な状態に戻ります。	特に必要な操作はありません。
キャンセル中...	ジョブをキャンセルしています。ジョブが停止されて、用紙の経路が確保され、アクティブなデータ チャネルの残りの受信データが受信されて破棄されるまで、メッセージは表示されます。	特に必要な操作はありません。
クリーニング ページ エラー **後部ビンを開きます**	両面印刷ユニットが取り付けられていて、後部ドアが閉まっているときに、クリーニング ページを作成または処理しようとしました。	後部排紙ビンを開いて、クリーニング ページの作成または処理を開始します。
クリーニング中...	プリンタは自動クリーニングを実行しています。	特に必要な操作はありません。
コード CRC エラー フル RFU を <X> ポートに送信してください	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
ジョブの MOPY ができません と以下のメッセージが交互に表示される **現在のステータス メッセージ**	メモリまたはファイル システムの障害により、モピー ジョブを実行できません。コピーが 1 部だけ作成されます。	エラーを解消してから、もう一度ジョブを保存してください。
ジョブを保存できません と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	メモリ、ディスク、または設定の問題により、指定された印刷ジョブを保存できません。	エラーを解消してから、もう一度ジョブを保存してください。
ステイプル カートリッジを交換してください **OK を押して継続**	ステイプラにステイプルが入っていません。	ステイプラ処理なしで続けるには、OK を押します。
ステイプルが残りわずかです **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **印字可** **メニューに移動するには OK を押します**	オプションのステイプラ/スタッカ カートリッジに入っているステイプルが 70 個未満になりました。カートリッジのステープルがなくなるまで印刷は継続されます。	ステイプル カートリッジを交換してください。ステイプル カートリッジの交換方法については、116 ページの 「ステイプルのセット」を参照してください。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
ステイプルを交換してください **OK を押して継続**	ステイプラにステイプルが入っていません。	ステイプラ処理なしで続けるには、OK を押します。
スリープ モード オン	プリンタがスリープ モードになっています。	特に必要な操作はありません。
ディスク <X> % のクリーニング完了 **電源を切らないでください** と以下のメッセージが交互に表示される **ディスク <X> % のクリーニング完了** **? を押してヘルプ**	ストレージ デバイスをフォーマットまたは消去中です。電源を切らないでください プリンタの機能は使用できません。完了すると、プリンタの電源が自動的にオフになり、その後オンになります。	特に必要な操作はありません。
ディスク <X>% のフォーマット完了 **電源を切らないでください** と以下のメッセージが交互に表示される **ディスク <X> % のクリーニング完了** **? を押してヘルプ**	ハード ディスクのフォーマット中です。	特に必要な操作はありません。
データを受信しました **最終ページを印刷するには OK を押します** と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	プリンタは印刷コマンドを待っています (給紙を待っている場合、印刷ジョブが一時停止した場合など)。	OK を押して続行します。
トレイ <XX> <タイプ> <サイズ> **サイズとタイプの変更は OK を押します** と以下のメッセージが交互に表示される **トレイ <XX> <タイプ> <サイズ>** **設定をそのまま使用するには、⮌ を押します。**	このメッセージは、用紙トレイの現在のタイプとサイズの設定を示します。この設定は変更することができます。	用紙のサイズやタイプを変更するには、メッセージが表示されているときに OK を押します。メッセージを消去するには、メッセージが表示されている間に戻る矢印 ⮌ を押します。 ● トレイが複数のサイズやタイプで頻繁に使用される場合は、サイズとタイプを「**任意**」に設定します。 ● 1 種類の用紙タイプのみで印刷する場合は、サイズとタイプはその設定にします。
トレイ <XX> <タイプ> <サイズ> を使用してください。 **変更するには ▲/▼ を押します。** **使用するには OK を押します**	要求された用紙のタイプとサイズが検出されませんでした。このメッセージは、最も近いタイプとサイズおよびそれらが使用可能なトレイを示します。	OK を押してメッセージの値を確定するか、上向き矢印または下向き矢印 ▲/▼ を押して設定可能な選択項目をスクロールします。
トレイ <XX> が開いています **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	トレイ <X> が開いているため、トレイからプリンタに給紙できません。印刷を続行するには、トレイを閉じる必要があります。	トレイを確認し、開いているトレイを閉じてください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ (続き)

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
トレイ <XX> に <タイプ> <サイズ> をセットします **? を押してヘルプ**	指定されたトレイは印刷ジョブに必要な用紙のタイプとサイズに設定されていますが、トレイが空です。その他のトレイも全部空です。	要求されている用紙を指定されたトレイにセットします。
トレイ <XX> に <タイプ> <サイズ> をセットします **別のトレイにするには OK を押します** と以下のメッセージが交互に表示される **トレイ <XX> に <タイプ> <サイズ> をセットします** **? を押してヘルプ**	指定されたトレイに入っていないタイプとサイズを必要とするジョブが送信されました。	別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、OK を押します。
トレイ <XX> の用紙サイズが合っていません **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **現在のステータス メッセージ**	示されているトレイに、設定されているサイズとは異なるサイズの用紙がセットされています。	トレイに設定されているサイズの用紙をセットしてください。 指定したトレイでガイドが正しい位置にセットされていることを確認してください。印刷は、他のトレイを使って続行できます。
トレイ <XX> の用紙リフト待ちです と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	指定されたトレイは、適切に給紙するために、用紙をトレイの上部に持ち上げています。	特に必要な操作はありません。
トレイ <XX> を挿入するか閉じます **? を押してヘルプ**	指定したトレイが開いているか、セットされていません。	印刷を続行するには、トレイをセットするか閉じてください。
トレイ 1 に <タイプ> <サイズ> をセットします **OK を押して継続** 次のメッセージが交互に表示される **トレイ 1 に <タイプ> <サイズ> をセットします** **? を押してヘルプ**	トレイ 1 が空です。	要求された用紙をトレイ 1 にセットします。 トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから OK を押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、OK を押して続行します。
トレイ 1 に <タイプ> <サイズ> をセットします **別のトレイにするには OK を押します** 次のメッセージが交互に表示される **トレイ 1 に <タイプ> <サイズ> をセットします** **? を押してヘルプ**	トレイ 1 が空で、別のトレイが使用できる状態です。	OK を押して別のトレイを使用してください。 トレイ 1 を使用するには、要求された用紙をセットします。 トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから OK を押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、OK を押して別のトレイを使用します。
トレイの数が多すぎます	プリンタでサポートされている数より多くのトレイが取り付けられています。	いずれかのオプション トレイを取り外してください。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
	プリンタは、オプションの 500 枚収納用紙トレイを 4 個まで接続できます。または、オプションの 1,500 枚収納トレイを 1 個とオプションの 500 枚収納トレイを 3 個まで接続できます。オプション トレイの合計数は最大 4 個です。	
フォント/データをロードするにはメモリが足りません **? を押してヘルプ** と以下のメッセージが交互に表示される **<デバイス>** **OK を押して継続**	プリンタは、使用可能なメモリ容量を超えるデータを受け取りました。多すぎる数のマクロ、ソフト フォント、または複雑なグラフィックスを転送しようとしました。	転送されたデータを印刷するには、OK を押します (データの一部は失われている可能性があります)。 この問題を解決するには、印刷ジョブを簡略化するか、メモリを増設します。
フューザに用紙が巻き付いています **? を押してヘルプ**	用紙がフューザに巻きついたために、紙詰まりが発生しました。	注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。 1. プリンタの電源を切ります。 2. 後部排紙ビンを取り外します。 3. 青いタブを押してフューザを取り外します。 4. 詰まった紙を取り除きます。 5. フューザと後部排紙ビンを元のように取り付けます。 6. プリンタの電源を入れます。
プリンタ メンテナンスが必要です **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	プリンタの定期メンテナンス が必要です。	サービス担当者に連絡してメンテナンス作業を依頼してください。保守を行うまで印刷は続けることができます。
プリンタを点検しています	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。	特に必要な操作はありません。
プリンタ再初期化後までお待ちください	このメッセージはさまざまな理由で表示されます。 ● プリンタを再起動する前に RAM ディスクの設定が変更されています。 ● 外部デバイス モードの変更後にプリンタを再起動しています。 ● **診断** メニューを終了しました。 ● 新しいフォーマッタを古いプリンタに取り付けたか、古いフォーマッタを新しいプリンタに取り付けました。	特に必要な操作はありません。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
ページ数が多くフィニッシャで処理不可 **? を押してヘルプ**	フィニッシャで受信したページ数が多すぎたため、処理できませんでした。ページは仕上げ処理なしで排出されます。	ページ数を減らしてください。
ページ数が多すぎてホチッキスが使えません **? を押してヘルプ**	ステイプラの許容枚数は 15 枚です。印刷ジョブは完了しましたが、ステイプルされていません。	15 ページを超えるジョブの場合は、手で留めてください。
ページ数が多すぎて綴じられません **? を押してヘルプ**	ジョブで送信されたページ数が多すぎます。綴じ込みを行うことができません。	ページ数を減らしてください。
外部アクセサリのファームウェアが壊れています **? を押してヘルプ**	プリンタが、給紙/排紙アクセサリのファームウェアが壊れていることを検出しました。	印刷は続行できますが、紙詰まりが発生することがあります。ファームウェアのアップグレードに関する説明を表示したり、ファームウェア アップグレードをダウンロードするには、131 ページの 「ファームウェアのアップグレード」 を参照してください。
現在、トレイ X に対しては何も操作できません **トレイ サイズに任意のサイズ/任意カスタムは使用不可**	トレイ サイズが **任意のサイズ** または **任意カスタム** に設定されているときは、両面印刷を使用できません。	トレイの設定を変更してください。 1. メニュー を押します。 2. 下向き矢印 ▼ を押して **用紙の取り扱い** をハイライトし、OK を押します。 3. 下向き矢印 ▼ を押して指定したトレイをハイライトし、OK を押します。 4. 選択したトレイのサイズとタイプの設定を変更します。
黒カートリッジを交換してください **? を押してヘルプ**	プリント カートリッジが寿命に達しました。	カートリッジを交換します。
黒カートリッジを交換してください **? を押してヘルプ** 次のメッセージが交互に表示される **黒カートリッジを交換してください** **OK を押して継続**	カートリッジの残量が少なくなりました。	新しいカートリッジを注文してください。印刷を継続するには、OK を押します。
黒カートリッジを取り付けてください **? を押してヘルプ**	プリント カートリッジがセットされていません。印刷するには、カートリッジを元に戻してください。	1. 上部カバーを開きます。 2. カートリッジを取り付けます。 3. 上部カバーを閉じます。
削除中...	保存されているジョブを削除しています。	特に必要な操作はありません。
手差し <タイプ> <サイズ>	プリンタは、手差しでトレイ 1 に用紙がセットされるのを待っています。	トレイ 1 にすでに用紙がセットされている場合は、ヘルプ ボタン ? を押してから OK を押して印刷します。 別のトレイを使用するには、トレイ 1 から用紙を取り出し、OK を押します。
手差し <タイプ> <サイズ> **OK を押して継続**	プリンタは、手差しでトレイ 1 に用紙がセットされるのを待っています。	要求されている用紙をトレイ 1 にセットして、OK を押します。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
と以下のメッセージが交互に表示される **手差し <タイプ> <サイズ>** **? を押してヘルプ**		
手差し <タイプ> <サイズ> **別のトレイにするには OK を押します** 次のメッセージが交互に表示される **手差し <タイプ> <サイズ>** **? を押してヘルプ**	プリンタは、手差しでトレイ 1 に用紙がセットされるのを待っています。	別のトレイに入っているタイプとサイズを使用するには、OK を押します。
出荷時の設定に復元中	出荷時の設定に復元中です。	特に必要な操作はありません。
初期化中	個々のタスクを初期化しています。	特に必要な操作はありません。
少しお待ちください	プリンタがオフライン状態に移行中です。	特に必要な操作はありません。
障害の拡大 フル RFU を <X> ポートに送信してください	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	HP 認定のサービス代理店またはサポート代理店にお問い合わせください。
正しくありません	誤った PIN を入力しました。	PIN をもう一度入力してください。
選択したパーソナリティは使用できません OK **を押して継続**	プリンタが、存在しないパーソナリティ (プリンタ言語) を使用する要求を受信しました。印刷ジョブはキャンセルされます。	別のプリンタ言語のプリンタ ドライバを使用してジョブを印刷するか、要求された言語をプリンタに追加します (可能な場合)。 使用可能なパーソナリティを確認するには、設定ページを印刷してください。
対応していないホスト USB デバイスが検出されました	対応していない USB デバイスが USB ポートに挿入されています。	プリンタは USB デバイスを使用できません。デバイスを取り外してください。
対応しているホスト USB デバイスが検出されましたがアクセスできません **? を押してヘルプ**	USB デバイスが検出されました。プリンタはプラグ アンド プレイをサポートしていません。	USB デバイスを接続したまま、プリンタの電源を切り、電源を入れ直してください。
内蔵ディスクが機能していません	内蔵ディスクは正しく機能していません。	HP 正規サービス代理店までご連絡ください。
内蔵ディスク デバイス故障 **クリアするには OK を押します**	指定したデバイスで障害が発生しています。	OK を押して続行します。
内蔵ディスクに書き込めません **クリアするには OK を押します**	デバイスが書き込めません。	OK を押して続行します。
内蔵ディスク ファイル システムがいっぱいです **クリアするには OK を押します**	指定したファイル システムがいっぱいで、書き込めません。	OK を押して続行します。
内蔵ディスク ファイルの操作に失敗しました **クリアするには OK を押します**	コマンドが誤った操作をしようとしました。	OK を押して続行します。
内蔵ディスク始動中 次のメッセージが交互に表示される	内蔵ディスクがプラッターを始動しています。ディスク アクセスが必要なジョブは待機状態になります。	特に必要な操作はありません。

表 10-1　コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
<現在のステータス メッセージ>		
日付/時刻=YYYY/MMMM/DD HH:MM **OK を押して続行します。** **スキップするには ⊗ を押します。**	現在の日付と時刻の設定です。	日付と時刻を設定するか、[停止] ボタン ⊗ を押してスキップします。
排紙ビンがいっぱいです **ビンからすべての用紙を除きます**	排紙ビンがいっぱいです。印刷を継続できません。	ビンを空にして、現在の印刷ジョブを終了します。
排紙ビンがいっぱいです **ビンからすべての用紙を除きます** と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	排紙ビンがいっぱいですが、現在の印刷ジョブには必要ありません。	ビンを空にしてから、ジョブをそのビンに送ります。
排紙用紙を手差しにセットします **OK を押して裏面を印刷します。**	手動により、両面印刷ジョブの片面は印刷されましたが、裏面を印刷するために出力された用紙をセットする必要があります。	1. 用紙の向きを変えないで印刷面を下にして、出力された用紙をトレイ 1 にセットします。 2. 印刷を継続するには、OK を押します。
封筒フィーダ <タイプ> <サイズ> **サイズとタイプの変更は OK を押します** 次のメッセージが交互に表示される **トレイ <XX> <タイプ> <サイズ>** **? を押してヘルプ**	トレイの現在のサイズとタイプです。	サイズとタイプをそのまま使用するには、戻る矢印 ⮌ を押します。 設定を変更するには OK を押します。
封筒フィーダが空です と以下のメッセージが交互に表示される **<現在のステータス メッセージ>**	封筒フィーダが空です。	封筒フィーダに封筒をセットします。
封筒フィーダの接続が不良です	オプションの封筒フィーダが、プリンタに正しく接続されていません。	オプションの封筒フィーダを取り外し、再度取り付けてください。プリンタの電源を切って入れ直します。
封筒フィーダをセットします <タイプ> <サイズ> **? を押してヘルプ**	封筒フィーダが空です。	封筒フィーダをセットします。 封筒フィーダにすでに用紙がセットされている場合は、OK を押して印刷します。 別のトレイを使用するには、封筒フィーダから用紙を取り出し、OK を押して続行します。
封筒フィーダをセットします <タイプ> <サイズ> **別のトレイにするには OK を押します** 次のメッセージが交互に表示される **封筒フィーダをセットします <タイプ> <サイズ>**	封筒フィーダが空です。	封筒フィーダをセットします。 封筒フィーダにすでに用紙がセットされている場合は、OK を押して印刷します。 別のトレイを使用するには、封筒フィーダから用紙を取り出し、OK を押して印刷します。

表 10-1 コントロール パネルのメッセージ（続き）

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
? を押してヘルプ		
復元中...	特定の設定の復元中です。	特に必要な操作はありません。
用紙経路のクリア中	プリンタで紙詰まりが発生したか、電源がオンになったときに正しくない場所で用紙が検出されました。プリンタは自動的にページを排出しようとしています。	プリンタがページを排出するまでお待ちください。ページを取り除くことができない場合、コントロール パネルに紙詰まりのメッセージが表示されます。
用紙経路を点検しています	紙詰まりがないか、またはプリンタに紙が残っていないか確認しています。	特に必要な操作はありません。
要求を受け付けました。お待ちください	内部ページを印刷する要求の印刷待ちです。	現在のジョブの印刷が完了するまでお待ちください。
両面印刷ユニット エラーです。ユニットを取り外します **電源を切り両面印刷ユニットを取り付けます**	オプションの両面印刷ユニットでエラーが発生しました。	プリンタの電源を切り、オプションの両面印刷ユニットを取り付け直します (プリンタの印刷ジョブが失われる可能性があります)。
両面印刷ユニットの接続が不良です **? を押してヘルプ**	オプションの両面印刷ユニットが、プリンタに正しく接続されていません。	1. プリンタに付属している正規の電源コードを使用していることを確認してください。 2. オプションの両面印刷ユニットを取り外し、再度取り付けてください。プリンタの電源を切って入れ直します。
両面印刷ユニットを再度挿入してください	両面印刷ユニットが取り外されました。	両面印刷ユニットを取り付け直します。
両面印刷不可 後部ドアを閉じてください **? を押してヘルプ**	両面印刷を行うには、後部ドアを閉じる必要があります。	後部ドアを閉じます。

紙詰まり

紙詰まりの一般的な原因

紙詰まりは、多くの場合、HP の仕様を満たしていない用紙を使用することで発生します。各種 HP LaserJet 製品で使用されるすべての用紙の仕様については、『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます。

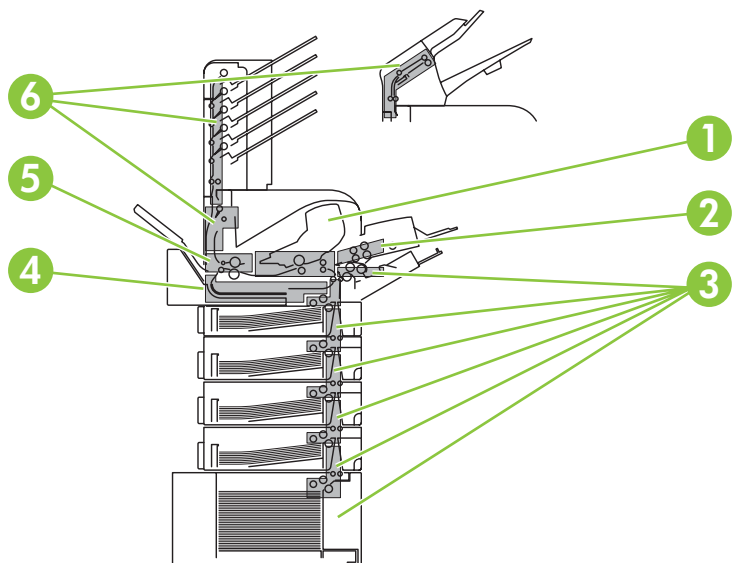
プリンタで紙詰まりが発生している。[1]

原因	解決方法
用紙が仕様を満たしていません。	HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。69 ページの「用紙および印刷メディア」を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
すでにプリンタやコピー機で一度使用された用紙を使用しています。	一度印刷またはコピーした用紙は使用しないでください。
用紙がトレイに正しくセットされていません。	トレイから余分な用紙を取り出します。用紙の量がトレイの上限線を超えていないことを確認します。78 ページの 「用紙のセット」を参照してください。
用紙が歪んでいます。	トレイのガイドが正しく調節されていません。ガイドを調節して、用紙が所定の位置に折れ曲がることなく収まるようにします。
用紙が綴じられている、または互いに付着しています。	用紙を取り出して、曲げたり、180°回転したり、裏返したりします。その後、トレイに用紙をセットし直します。 **注記：** 用紙を扇形に広げないでください。用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
用紙が排紙ビンに完全に入る前に、用紙を取り出しました。	プリンタをリセットします。用紙を取り出さず、排紙ビンに完全に入るまで待ちます。
両面印刷の実行中、文書の裏面の印刷が終了する前に用紙を取り出した	プリンタをリセットし、文書をもう一度印刷します。用紙を取り出さず、排紙ビンに完全に入るまで待ちます。
用紙の状態がよくありません。	用紙を交換します。
内部ローラーがトレイから用紙を取り込みません。	一番上の用紙を取り除きます。用紙が厚すぎると、取り込まれない場合があります。
用紙の裁断状態が不均一です。	用紙を交換します。
用紙にミシン目が付いている、または用紙がエンボス加工されています。	ミシン目の付いた用紙やエンボス加工された用紙は分離しにくいため、 トレイ 1 から 1 枚ずつ挿入してください。
プリンタのサプライ品が耐用寿命に達しました。	プリンタのコントロール パネルにサプライ品の交換を促すメッセージが表示されていないかをチェックするか、サプライ品ステータス ページを印刷してサプライ品の残り寿命を確認します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

[1] 紙詰まりが続く場合は、HP カスタマ サポートまたは最寄の HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの場所

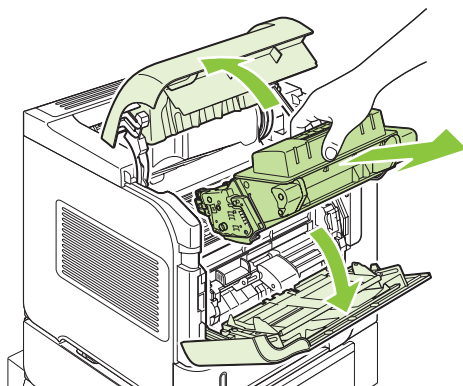
コントロール パネルに紙詰まりを示すメッセージが表示されたら、紙などの印刷メディアが、下図のどの場所で詰まっているかを確認します。次に、紙詰まりを除去する手順を実行します。紙詰まりメッセージで指示された以外の場所についても、確認が必要な場合もあります。紙詰まりが発生している場所が分からない場合は、まずプリント カートリッジの下にある上部カバー部分を調べます。

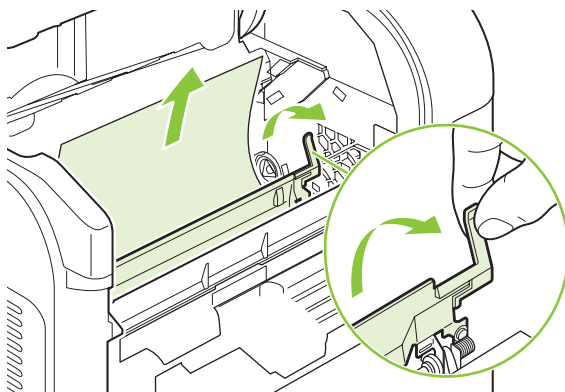
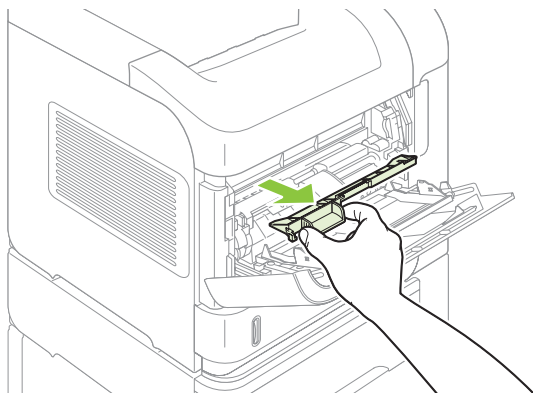
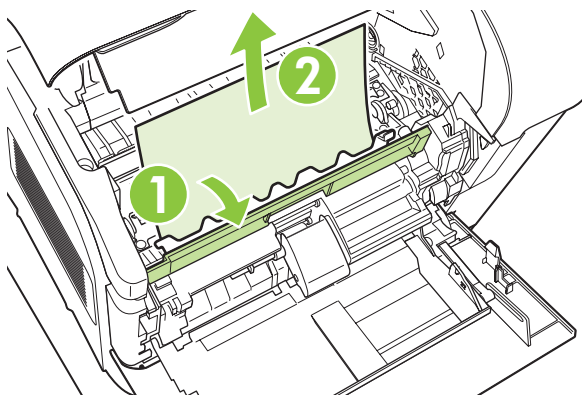
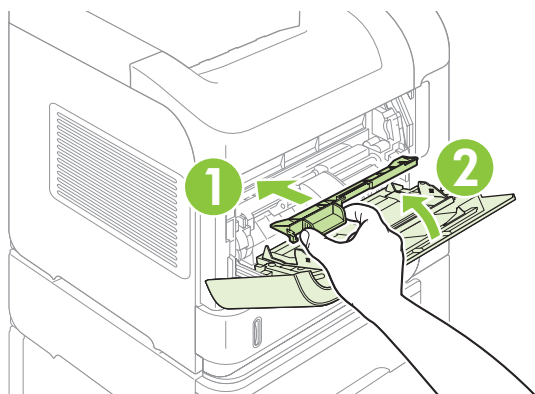
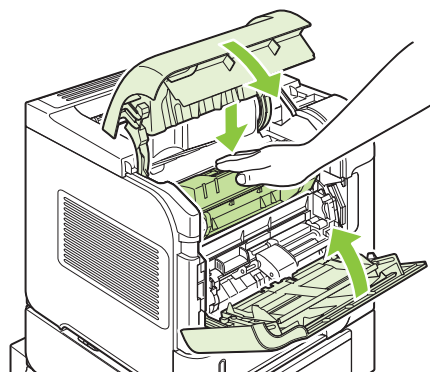
紙詰まりを除去するときは、用紙が破れないように十分に注意してください。プリンタ内にわずかな紙片でも残っていると、再び紙詰まりが発生するおそれがあります。

1	上部カバーおよびプリント カートリッジ エリア
2	オプションの封筒フィーダ
3	トレイ エリア (トレイ 1、トレイ 2、オプションのトレイ)
4	オプションの両面印刷ユニット
5	フューザ エリア
6	排紙エリア (上部ビン、後部ビン、およびオプションのスタッカ、ステイプラ/スタッカ、または 5 ビン メールボックス)

注記： 紙詰まりが発生すると、乾いていないトナーがプリンタ内部に付着するため、印刷の品質が一時的に悪くなります。この問題は、数ページ印刷すると解消します。

紙詰まりの除去

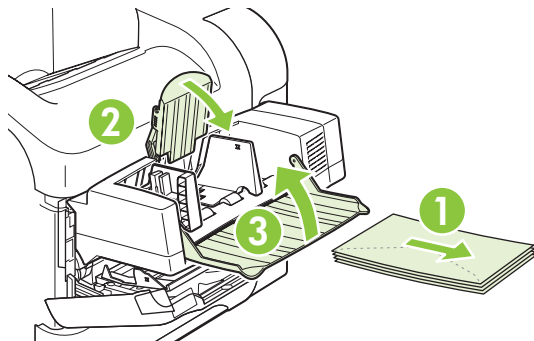
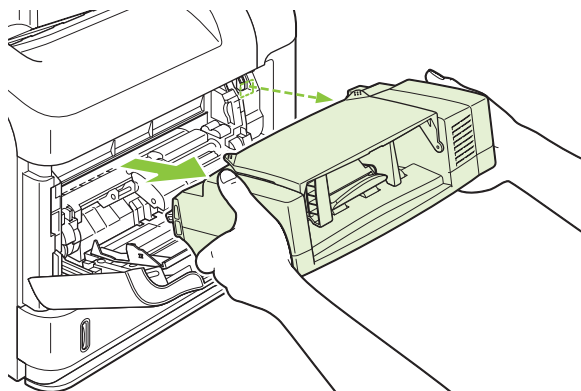
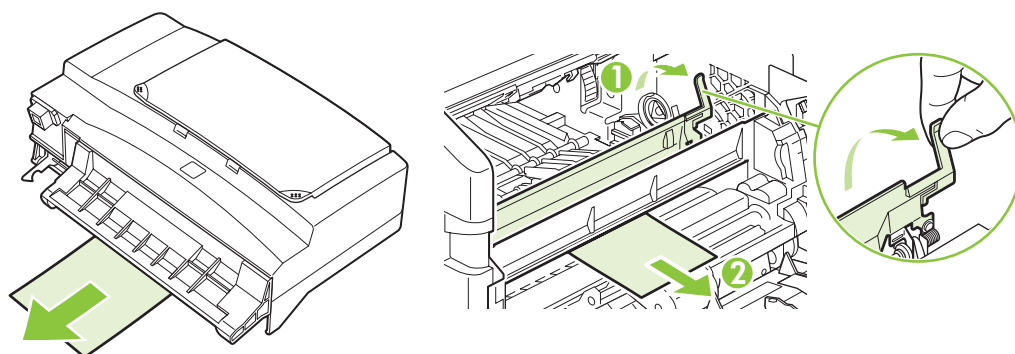
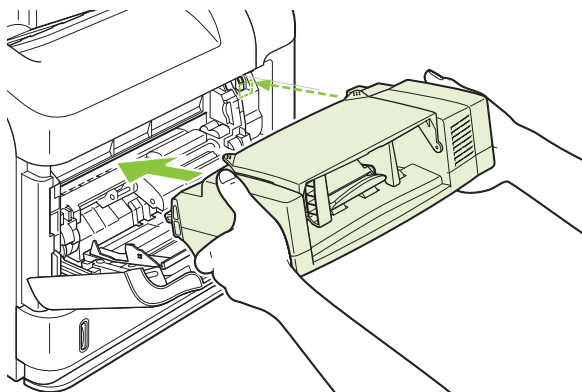
上部カバー内およびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する

1. 上部カバーを開けてプリント カートリッジを取り出します。

△ **注意：** 損傷を防ぐため、プリント カートリッジを長時間 (2、3 分以上) 光に当てないでください。プリント カートリッジをプリンタの外に出している間は、カートリッジを紙などで覆ってください。

2. 緑色の取っ手をつかんで、用紙アクセス プレートを持ち上げます。詰まった用紙を、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙を破らないようにしてください。ここから用紙を取り除くのが難しい場合は、トレイエリアから取り除いてください。164 ページの 「 トレイから紙詰まりを除去する」を参照してください。

3. トレイ 1 を開いて、封筒用のアクセサリ カバーを外します。紙があったら、取り除きます。

4. 用紙ガイドを回転させ、下の方に用紙が詰まっていないか確認します。紙が詰まっていたら、取り除きます。

5. 封筒用のアクセサリ カバーを戻し、トレイ 1 を閉じます。

6. プリント カートリッジを元のように取り付け、上部カバーを閉じます。

7. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください 160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する

オプションの封筒フィーダを使用しているときに紙詰まりが発生した場合は、次の手順を実行します。

1. オプションの封筒フィーダにセットされている封筒を、すべて取り除きます。封筒押さえレバーを下げ、トレイの延長部分を持ち上げて閉めます。

2. オプションの封筒フィーダの両側をつかみ、フィーダをプリンタから注意深く取り外します。

3. オプションの封筒フィーダとプリンタから、詰まっている封筒をゆっくりと取り除きます。

4. 封筒フィーダを元のように取り付けます。

5. OK を押して、紙詰まりメッセージをクリアします。

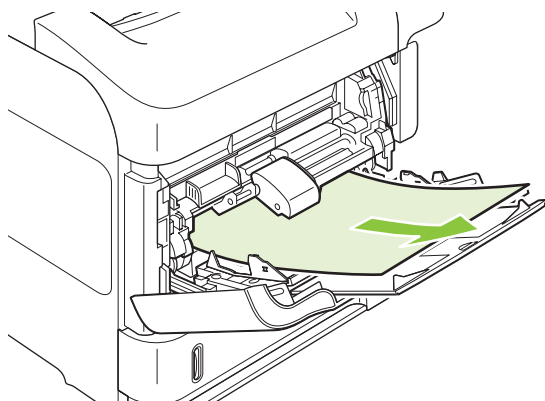
6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ封筒が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください 160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

7. 別の封筒をセットします。このとき、スタックの下の封筒を上の封筒よりも少し奥に押し込むようにください。

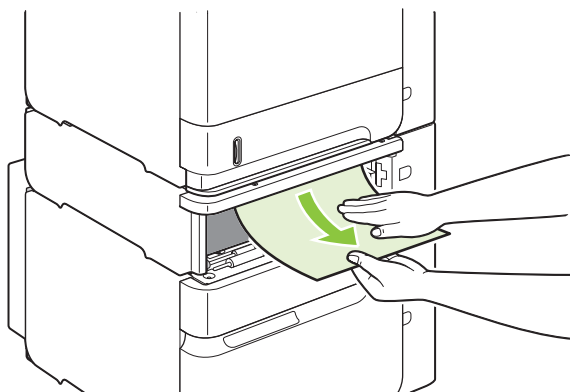
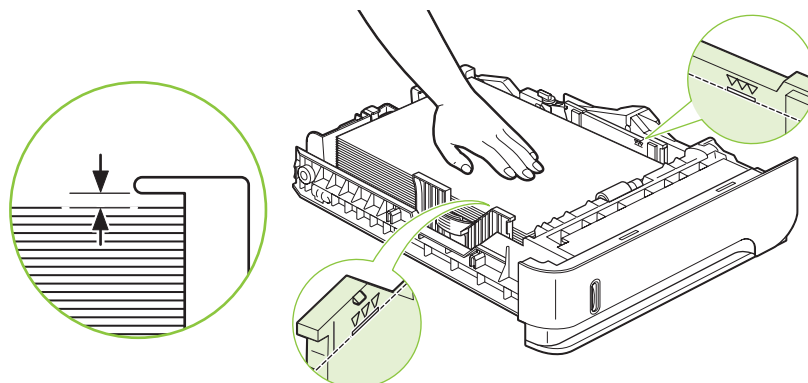
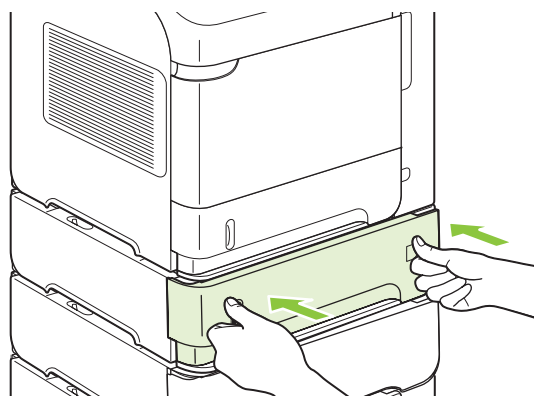
トレイから紙詰まりを除去する

トレイの紙詰まりを除去するには、次の手順を実行します。163 ページの 「オプションの封筒フィーダから紙詰まりを除去する」も参照してください。

トレイ 1 から紙詰まりを除去する

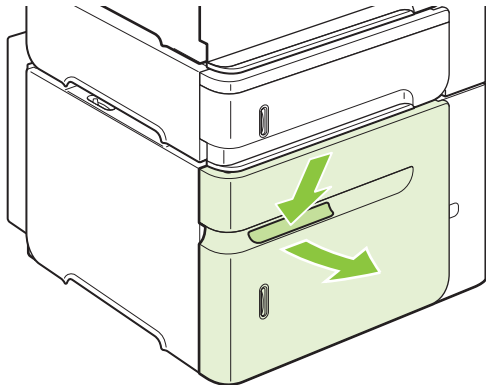
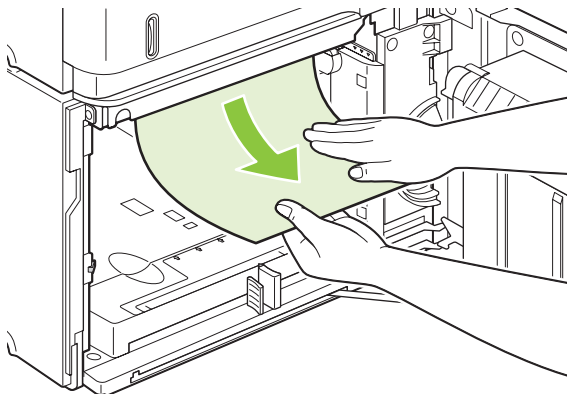
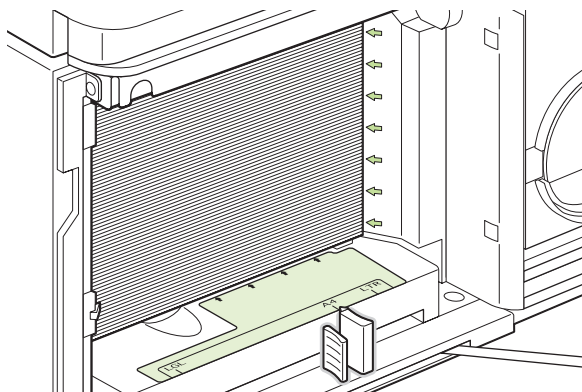
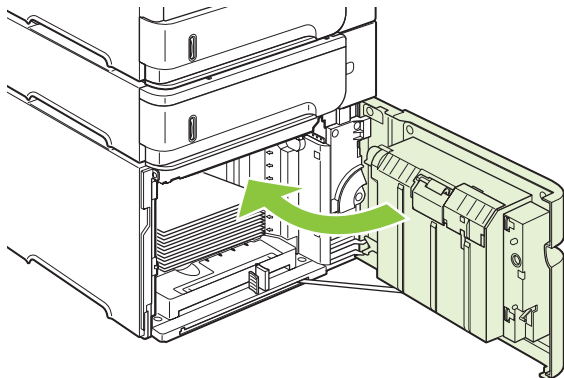
詰まった用紙またはその他のメディアを、プリンタからゆっくりと引き出します。用紙の一部がすでにプリンタ内に引き込まれている場合は、161 ページの 「上部カバー内およびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

トレイ 2 またはオプションの 500 枚収納用紙トレイから紙詰まりを除去する

1. プリンタからトレイを引き出し、少し持ち上げて、傷んだ用紙があれば取り除きます。

2. 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます (用紙をまっすぐに引っ張ると破れます)。用紙が見えない場合は、次のトレイまたは上部カバー内を確認してください。161 ページの 「上部カバー内およびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

3. トレイの中で、用紙の四隅が平らになっており、用紙が最大許容枚数インジケータより下になっていることを確認します。

4. トレイをプリンタに戻します。

5. OK を押して、紙詰まりメッセージをクリアします。

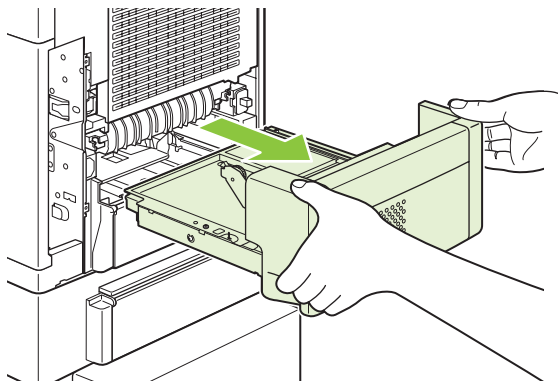
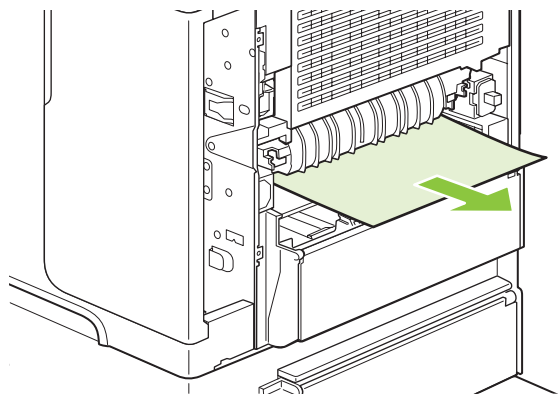
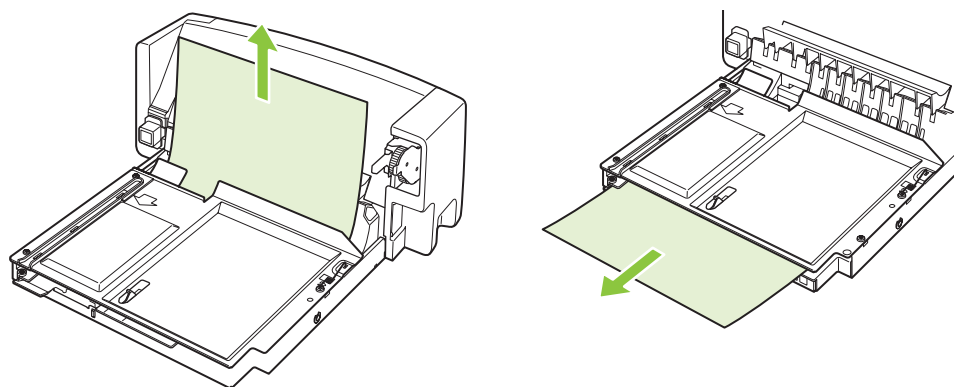
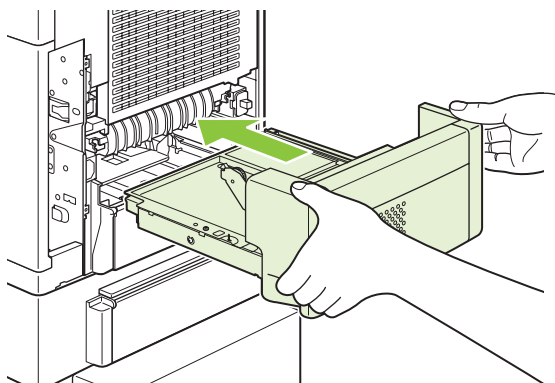
6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください 160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

オプションの 1,500 枚収納用紙トレイから紙詰まりを除去する

1. トレイの前面ドアを開きます。

2. 詰まった用紙の端が給紙エリアに見える場合は、ゆっくりと用紙を下向きに引っ張って、プリンタから取り除きます (用紙をまっすぐに引っ張ると破れます)。用紙が見えない場合は、上部カバー内を確認してください。161 ページの 「上部カバー内およびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

3. 用紙の量が用紙ガイドの許容枚数の印を超えていないか、また用紙の先端部が矢印に揃っているかを確認します。

4. トレイの前面ドアを閉じます。

5. OK を押して、紙詰まりメッセージをクリアします。

6. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください 160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

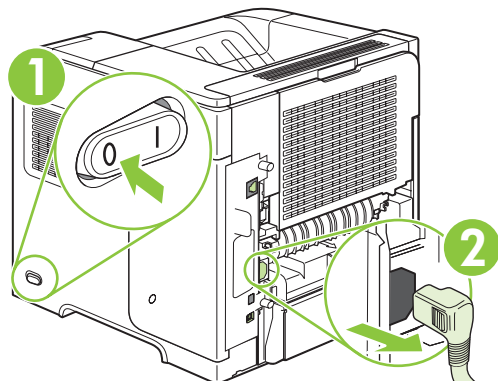
オプションの両面印刷ユニットから紙詰まりを除去する

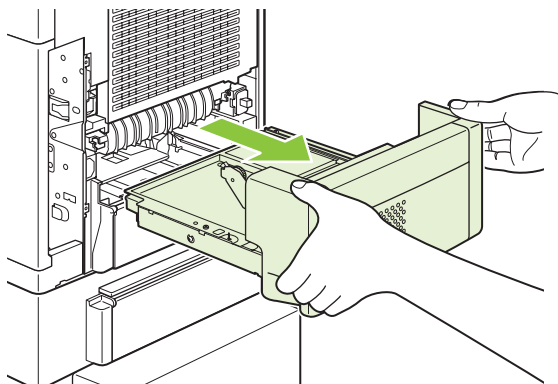
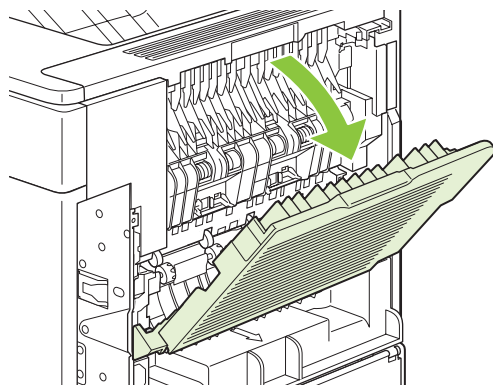
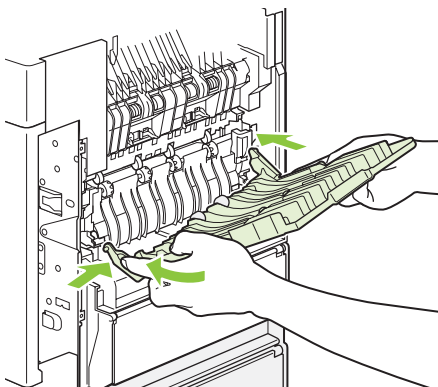
1. オプションの両面印刷ユニットを持ち上げて、引き出します。

2. トレイ 2 の上部に詰まっている用紙を取り除きます (プリンタ内部に手を入れないと取れない場合があります)。

3. 紙が詰まっていれば、詰まっている紙をゆっくりと丁寧にオプションの両面印刷ユニットから引き出します。

4. オプションの両面印刷ユニットをプリンタに差し込みます。

5. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

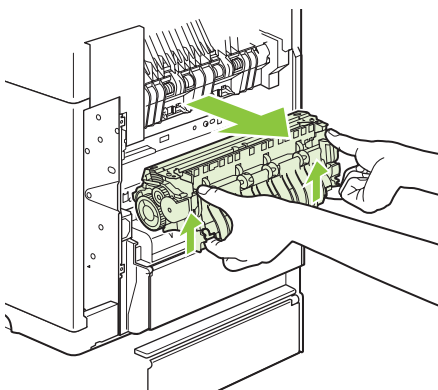
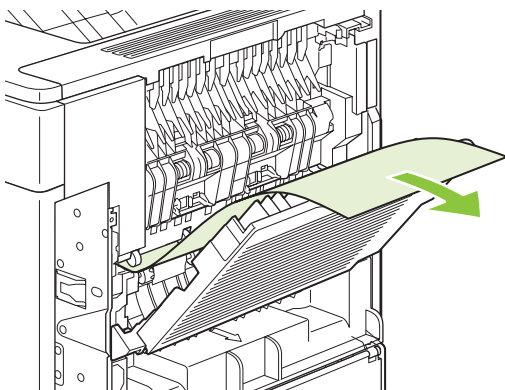
フューザ エリアから紙詰まりを除去する

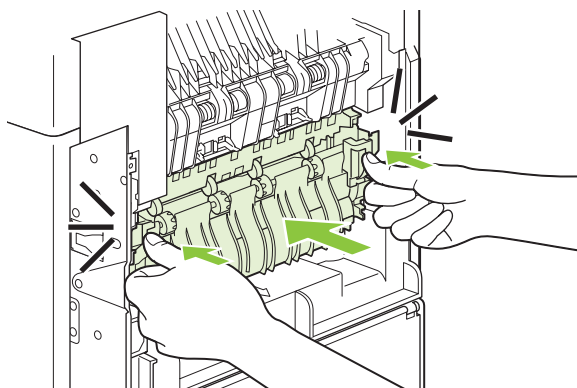
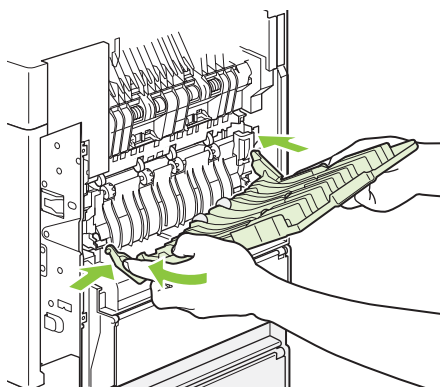
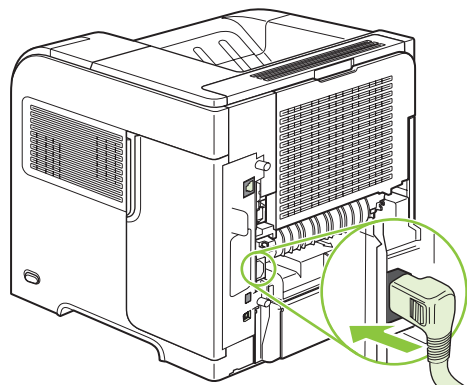
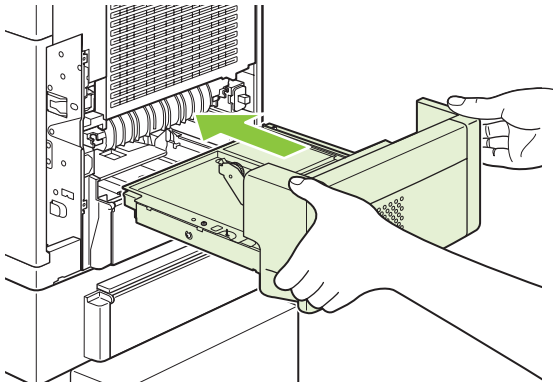
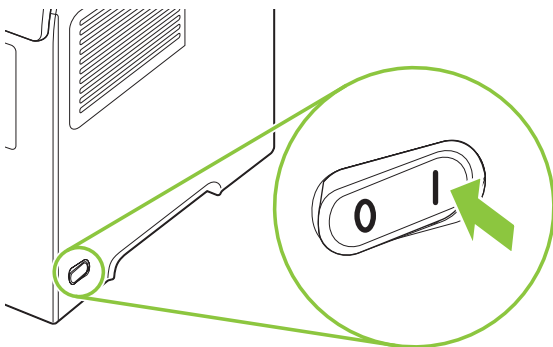
次の場合にのみ、以下の手順を実行してください。

- フューザ内部で紙詰まりが発生し、上部カバーエリアまたは後部排紙エリアから用紙を取り除けない場合。
- フューザの紙詰まりを除去しようとして、用紙が破れた場合。

1. プリンタの電源を切り、プリンタから電源コードを抜きます。

⚠ **警告！** フューザは、非常に熱くなっています。プリンタからフューザを取り外す作業は、フューザが冷めるまで 30 分待ってから火傷をしないように行ってください。

2. プリンタの背面を手前に向けます。オプションの両面印刷ユニットが取り付けられている場合は、持ち上げてまっすぐに引き出します。ユニットを横に置いておきます。

3. 後部排紙ビンを開きます。

4. 後部排紙ビンを取り外します。左側のヒンジに指をあて、ヒンジのピンが本体の穴から外れるまで右側に強く押します。排紙ビンを外側に引き出して取り出します。

5. 詰まっている用紙が見えた場合は、取り除きます。

   見えない場合は、フューザの両側の青いレバーを押し上げ、ヒューザをまっすぐに引き出します。

6. 詰まった紙を取り除きます。必要に応じて、フューザの上部にある黒いプラスチックのガイドを持ち上げて紙を取り除きます。

△ **注意：** フューザ エリアの紙を取り除くのに、尖ったもの、または金属製のものは使用しないでください。フューザを傷める可能性があります。

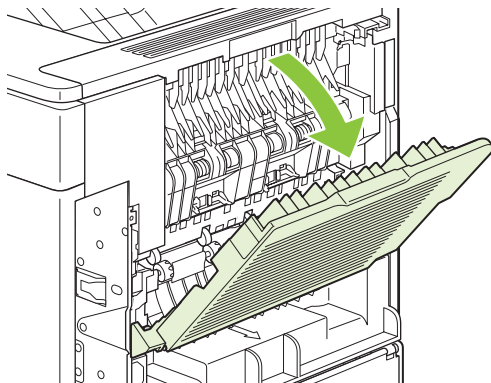
7. フューザの両側にある青いレバーがカチッとはまるまで、フューザをプリンタに押し込みます。

8. 後部排紙ビンを再び取り付けます。右側のヒンジのピンを本体の穴に差込んでから、 左側のヒンジを内側に押し、本体の穴にピンを差込みます。後部排紙ビンを閉じます。

9. 電源コードをプリンタに差し込みます。

10. オプションの両面印刷ユニットを取り外した場合は、それを取り付けます。

11. プリンタの電源を入れます。

12. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください 160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

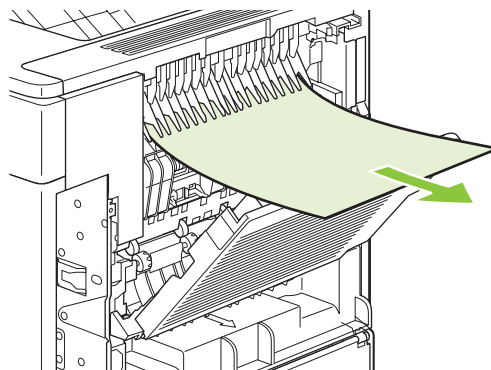
プリンタの電源を切ったため、すべての紙詰まりを除去したら、印刷ジョブをもう一度送信する必要があります。

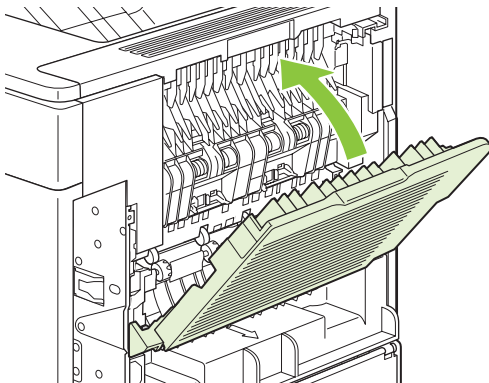
排紙エリアから紙詰まりを除去する

後部排紙ビン、オプションのスタッカ、ステイプラ/スタッカ、または 5 ビン メールボックスで発生した紙詰まりを除去するには、次の手順を実行します。

後部排紙ビンから紙詰まりを除去する

1. 後部排紙ビンを開きます。

注記： プリンタ内に残っている用紙が多い場合は、上部カバー内から取り除く方が簡単です。161 ページの 「上部カバー内およびプリントカートリッジ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

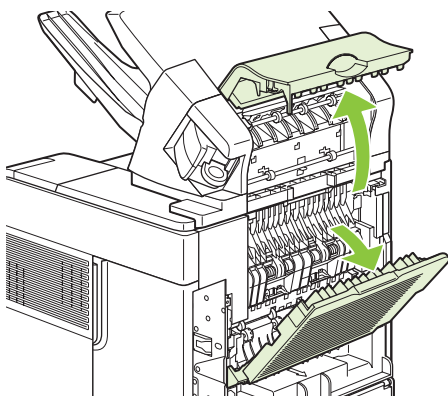
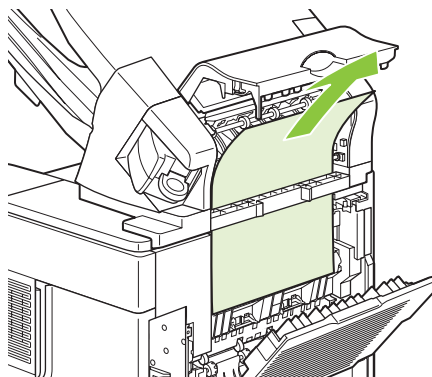
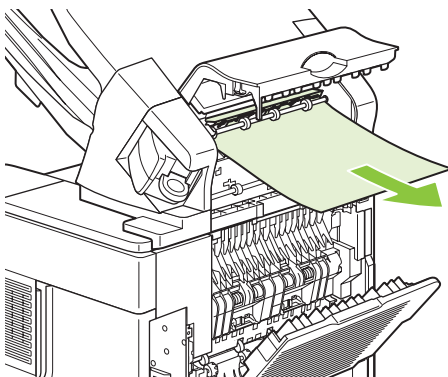
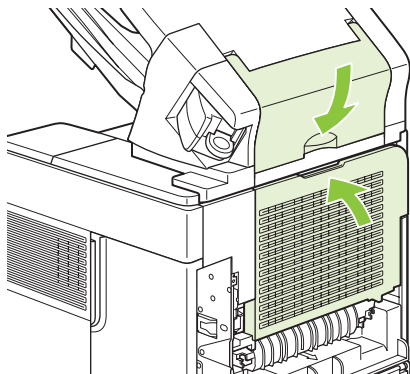
2. 用紙の両端をしっかりとつまんで、詰まった用紙をゆっくりと丁寧に引き出します。乾いていないトナーが用紙に付着している場合があります。この場合、衣服や身体に付かないように、また製品内部に落ちないように注意してください。

注記： 詰まった用紙を取り出しにくい場合は、上部カバーを完全に開いて、用紙に圧力がかからないようにしてみてください。用紙が破れていたり、どうしても用紙が取り出せない場合は、169 ページの 「フューザ エリアから紙詰まりを除去する」を参照してください。

3. 後部排紙ビンを閉じます。

4. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

オプションのスタッカまたはステイプラ/スタッカの詰まりを除去する

オプションのスタッカ、またはステイプラスタッカで紙詰まりが発生することがあります。ステイプル詰まりは、オプションのステイプラ/スタッカでのみ発生します。

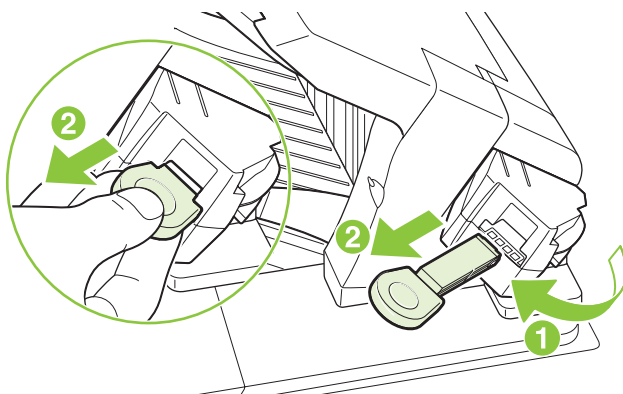
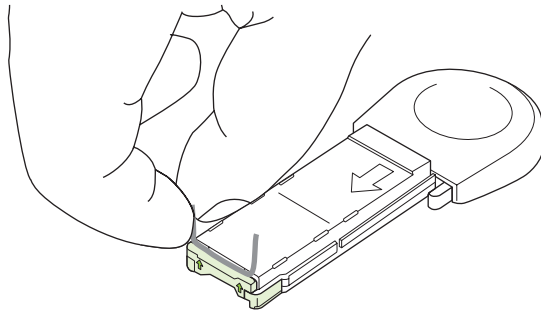
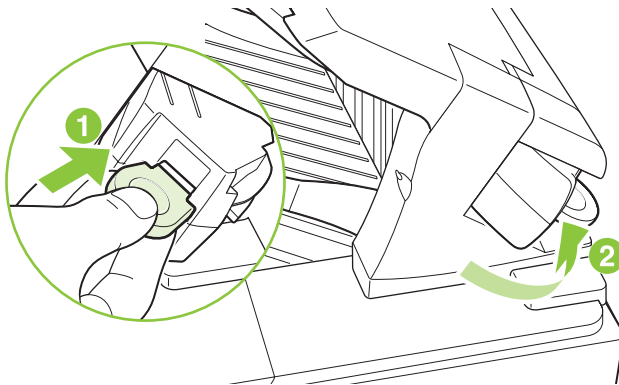
オプションのスタッカ、またはステイプラ/スタッカから紙詰まりを除去する

1. プリンタの背面から、スタッカまたはステイプラ/スタッカのドアを開き、後部排紙ビンを開きます。

2. 詰まった用紙を注意しながら取り除きます。

3. スタッカまたはステイプラ/スタッカのドアを閉じ、後部排紙ビンを閉じます。

4. 紙詰まりメッセージが消えない場合は、プリンタ内にまだ用紙が詰まっています。他の場所で紙が詰まっていないか確認してください。アクセサリの前面を調べ、紙が詰まっている場合はそっと取り除きます。160 ページの 「紙詰まりの場所」を参照してください。

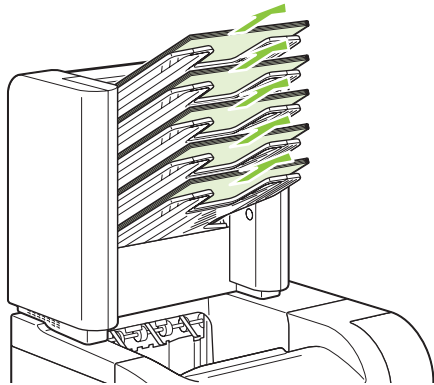
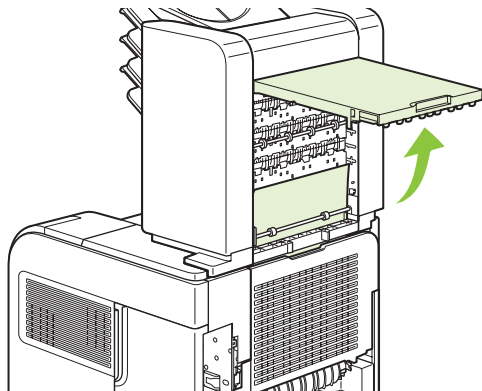
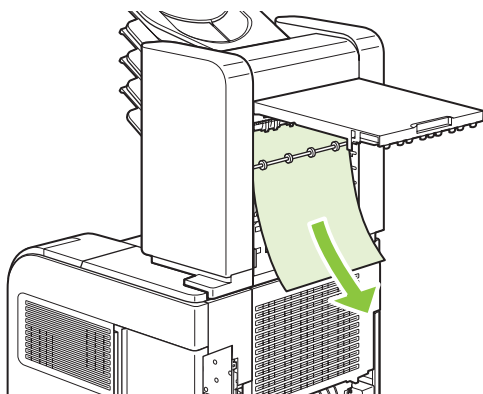
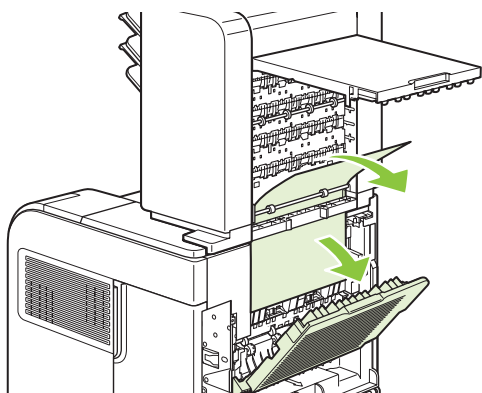
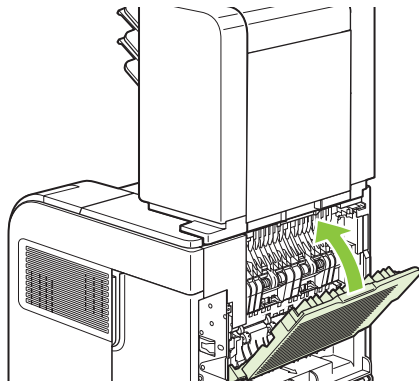
注記： 印刷を続けるには、排紙ビンを一番下の位置まで押し下げる必要があります。

オプションのステイプラ/スタッカからステイプル詰まりを除去する

注記： プリンタのコントロール パネルに**「ステイプラの針が詰まりました」**というメッセージが表示されたら、ステイプル詰まりを除去します。

1. ステイプラ/スタッカの右側で、ステイプラ ユニットをプリンタ正面に向けて回します。解除位置になるとカチッという音がします。青いステイプル カートリッジを引き出して取り外します。

2. ステイプル カートリッジの端にある緑のカバーを上に向かって移動し、詰まっているステイプルを取り除きます。

3. ステイプル カートリッジをステイプラ ユニットに差し込み、ステイプラ ユニットをプリンタ後部に向けて回します。完全に固定されるとカチッという音がします。

ステイプラは、ステイプル詰まりを除去してからセットし直す必要があるため、最初の数枚のドキュメントがステイプルされない場合があります。印刷ジョブが送られた際に、ステイプルが詰まったり、なくなったりしても、ジョブはスタッカ ビンまでのパスが遮断されない限り印刷を実行します。

オプションの 5 ビン メールボックスから紙詰まりを除去する

1. 排紙ビンからすべての用紙を取り除きます。

2. 5 ビン メールボックスの背面にある紙詰まりアクセス ドアを開きます。

3. 5 ビン メールボックスの上部に用紙が詰まっている場合は、用紙を下方向にまっすぐに引いて取り除きます。

4. 5 ビン メールボックスの下部に用紙が詰まっている場合は、後部排紙ビンを開き、上方向にまっすぐに引いて取り除きます。

5. 紙詰まりアクセス ドア、後部排紙ビンの順に閉じます。

紙詰まり解除

本製品の紙詰まり解除機能により、紙詰まりしたページを再印刷できます。以下のオプションを使用できます。

- **自動** – 十分なメモリがある場合に、紙詰まりしたページが再印刷されます。
- **オフ** – 紙詰まりしたページは再印刷されません。最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、パフォーマンスは最適化されます。

  注記： このオプションを使用すると、用紙切れとなり、ジョブが用紙の両面に印刷された場合、印刷されないページもあります。

- **オン** – 紙詰まりしたページが常に再印刷されます。印刷した最後の数ページを保存するために余分なメモリが割り当てられます。このため、パフォーマンスが低下する場合があります。

紙詰まり解除機能の設定

1. メニュー を押します。
2. 下向き矢印 ▼ を押して **デバイスの設定** を強調表示し、OK を押します。
3. 下向き矢印 ▼ を押して **システム セットアップ** を強調表示し、OK を押します。
4. 下向き矢印 ▼ を押して **紙詰まり解除** を強調表示し、OK を押します。
5. 下向き矢印 ▼ または上向き矢印 ▲ を押して該当する設定を選択し、OK を押します。

印刷品質の問題の解決

次のガイドラインに従うことで、ほとんどの印刷品質の問題を回避できます。

- 正しい用紙タイプの設定に合わせてトレイを設定します。84 ページの 「トレイの設定」を参照してください。
- HP の仕様を満たす用紙を使用します。69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください。
- 必要に応じて、製品をクリーニングします。130 ページの 「用紙経路のクリーニング」を参照してください。

用紙による印刷品質の問題

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- 用紙表面の目が細かすぎます。
- 用紙に含まれている水分が均一でないか、水分が多すぎる、または少なすぎます。別の用紙ソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 用紙の一部がトナーをはじきます。別の用紙ソースまたは未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが、粗めの用紙に印刷されています。より滑らかなゼログラフィー用紙を使用します。これで問題が解決したら、レターヘッドのサプライヤに HP の仕様を満たす用紙を使用するように依頼します。
- 用紙の目が粗すぎます。より滑らかなゼログラフィー用紙を使用します。
- 選択した用紙タイプ設定に対して用紙が厚すぎるため、トナーが用紙に定着しません。

各種 HP LaserJet 製品で使用されるすべての用紙の仕様については、『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide*』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/ljpaperguide から入手できます。

環境による印刷品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高い、または低い場合は、印刷環境が仕様を満たしているかどうかを確認してください。213 ページの 「動作環境」を参照してください。

紙詰まりによる印刷品質の問題

用紙経路に紙が残っていないかどうかを確認します。178 ページの 「紙詰まり解除」を参照してください。

- プリンタに最近紙詰まりが発生した場合、数ページ印刷して、用紙経路をクリーニングします。
- 用紙がフューザを通過せず、それ以降の文書でイメージに問題がある場合は、数ページ印刷して、用紙経路をクリーニングします。問題が解決しない場合は、クリーニング ページを印刷して処理します。130 ページの 「用紙経路のクリーニング」を参照してください。

イメージに関する問題例

これらの例では、最も一般的な印刷品質に関する問題を示しています。解決方法を試してみても問題が解決できない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合せください

表 10-2　イメージに関する問題例

問題	イメージの例	解決法
薄い印字 (ページの一部分)	AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。 2. プリント カートリッジのトナー残量が少ない可能性があります。プリント カートリッジを交換します。 3. 印刷用紙が HP の仕様を満たしていない可能性があります (たとえば、用紙が湿っている、粗すぎるなど)。69 ページの 「用紙および印刷メディア」 を参照してください。
薄い印字 (ページ全体)	AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	1. プリント カートリッジが完全に取り付けられていることを確認します。 2. コントロール パネルとプリンタ ドライバの両方で、**EconoMode** がオフになっていることを確認します。 3. プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。**印刷品質** サブメニューを開き、**トナー濃度** 設定の値を増やします。21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください。 4. 異なるタイプの用紙を試してください。 5. プリント カートリッジがほとんど空の可能性があります。プリント カートリッジを交換します。
斑点	AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	斑点は、紙詰まりを除去した後に発生することがあります。 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (130 ページの 「用紙経路のクリーニング」 を参照してください)。 3. 異なるタイプの用紙を試してください。 4. プリント カートリッジのトナー漏れがないか確認します。プリント カートリッジの漏れがある場合は、カートリッジを交換してください。
文字等が欠落する	A	1. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」 を参照してください)。 2. 用紙の表面が粗く、トナーが簡単にはがれてしまう場合は、プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定** メニューを開きます。**印字品質** サブメニューを開き、**フューザ モード** を選択して、使用する用紙タイプを選択します。設定を **HIGH1** または **HIGH2** に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください)。 3. 表面が滑らかな用紙で試します。
線が印刷される	AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (130 ページの 「製品のクリーニング」 を参照してください)。 3. プリント カートリッジを交換します。

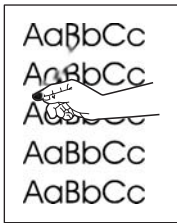
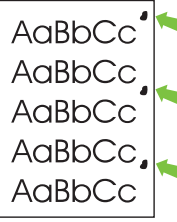
表 10-2　イメージに関する問題例（続き）

問題	イメージの例	解決法
背景が灰色になる		1. 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。 2. 異なるタイプの用紙を試してください。 3. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 4. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180° 回転してみます。 5. プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。**印刷品質** サブメニューで、**トナー濃度** 設定の値を増やします。21 ページの「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。 6. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 7. プリント カートリッジを交換します。
トナーのにじみ		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. 異なるタイプの用紙を試してください。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 4. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (130 ページの 「製品のクリーニング」を参照してください)。 5. プリント カートリッジを交換します。
トナーが落ちやすい		ここでは、「トナーが落ちやすい」とは、印刷されたページをこするとトナーが落ちる状態を指します。 1. 厚い用紙や表面が粗い用紙の場合は、プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定** メニューを開きます。**印字品質** サブメニューで、**フューザ モード** を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を **HIGH1** または **HIGH2** に変更して、トナーが用紙に確実に定着するようにします (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください)。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります (85 ページの 「ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する」を参照してください)。 2. 用紙の一方のみ表面が粗い場合は、滑らかな方の面でもう一度印刷してみてください。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 4. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します。(69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。
繰り返し発生する印刷不良		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタ内部をクリーニングし、クリーニング ページを印刷してフューザをクリーニングします (130 ページの 「製品のクリーニング」を参照してください)。 3. プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。

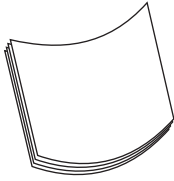
表 10-2　イメージに関する問題例（続き）

問題	イメージの例	解決法
イメージの繰り返し		この種類の問題は、事前に印刷された用紙や、幅の狭い用紙を使って大量に印刷する場合に発生します。 1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 3. プリント カートリッジの交換が必要な場合があります。
歪んだ文字が印刷される		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。
ページの歪み		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタ内部に紙片が挟まっていないことを確認します。 3. 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します (78 ページの 「用紙のセット」 を参照してください)。トレイのガイドが用紙に強く当たりすぎていないか、または当たり方が弱すぎないかを確認します。 4. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 5. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 6. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。
カールや波打ちが発生する		1. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 4. 別の排紙ビンへ印刷してみます 5. 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定** メニューを開きます。**印字品質** サブメニューで、**フューザ モード** を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を **「少ない」** に変更すると、定着時の温度が下がります (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください)。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります (85 ページの 「ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する」を参照してください)。
しわや折れ目が入る		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. 用紙が正しくセットされていて、すべての調整が行われていることを確認します (78 ページの 「用紙のセット」を参照してください)。

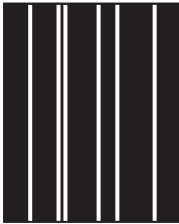
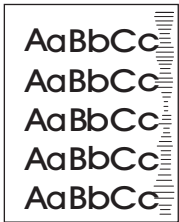
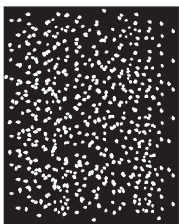
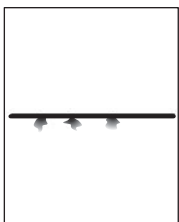
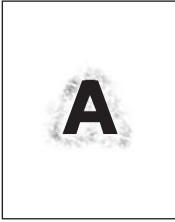
表 10-2　イメージに関する問題例（続き）

問題	イメージの例	解決法
		5. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 6. 封筒にしわが寄る場合は、封筒が平らになるように、しばらくの間封筒を保管しておいてみてください。 7. 薄くて目が細かい用紙の場合は、プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定** メニューを開きます。**印字品質** サブメニューで、**フューザ モード** を選択し、使用する用紙タイプを選択します。設定を **「少ない」** に変更すると、定着時の温度が下がります (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください)。使用しているトレイの用紙タイプも設定する必要があります (85 ページの 「ソース、タイプ、またはサイズ別に用紙を選択する」 を参照してください)。
縦に白い線が印刷される		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 3. プリント カートリッジを交換します。
タイヤの跡のような模様が印刷される	AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	この問題は、一般にプリント カートリッジが定格寿命をはるかに超えている場合に発生します。たとえば、印刷部分の少ないページを大量に印刷する場合などです。 1. プリント カートリッジを交換します。 2. 印刷部分の少ないページの印刷枚数を減らしてください。
黒い部分に白い点が表れる		1. さらに数枚の印刷を実行して、問題が解決するか確認します。 2. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 3. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」 を参照してください)。 4. プリント カートリッジを交換します。
線のトナーが飛散して印刷される		1. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します (69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」 を参照してください)。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。**印刷品質** サブメニューを開き、**トナー濃度** 設定の値を変更します (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」 を参照してください)。 5. プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。[**印字品質**] サブメニューで、**最適化** を開き、**細部を重視** をオンに設定します。

表 10-2　イメージに関する問題例（続き）

問題	イメージの例	解決法
ぼやけて印刷される		1. お使いの用紙のタイプと品質が、hp の仕様を満たしていることを確認します（69 ページの 「用紙および印刷メディア」を参照してください)。 2. プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (213 ページの 「動作環境」を参照してください)。 3. トレイ内の用紙を裏返します。また、用紙を 180°回転してみます。 4. 一度プリンタで使用したことのある用紙は使用しないでください。 5. トナーの濃度を下げます。プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。**印刷品質** サブメニューを開き、**トナー濃度** 設定の値を変更します (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください)。 6. プリンタのコントロール パネルで **デバイスの設定]**メニューを開きます。**印字品質** サブメニューで、**最適化** を開き、**高転写 = オン** に設定します (21 ページの 「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください)。
イメージが所々に繰り返し印刷される	 AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc AaBbCc	ページの上部に黒色で印刷されるイメージがページの下部に (グレーの範囲内に) 繰り返し印刷される場合、トナーが前回のジョブから完全に消されていない可能性があります (繰り返し印刷されるイメージが、印刷されるフィールドより薄いまた濃い場合があります)。 ● イメージが繰り返し印刷される範囲のトーン (濃さ) を変更します。 ● 画像の印刷順序を変更します。たとえば、明るい画像がページの上部に、暗い画像が下部にくるようにします。 ● ソフトウェア プログラムから、ページ全体を 180° 回転させ、明るい画像から先に印刷します。 ● この不具合が印刷ジョブの後半で発生した場合は、プリンタの電源を切り、10 分後に入れ直して印刷ジョブをやり直します。

パフォーマンスに関する問題の解決

問題	原因	解決方法
ページは印刷されますが、空白のまま排紙されます。	プリント カートリッジに密封テープが残っている可能性があります。	プリント カートリッジから密封テープが完全にはがされていることを確認します。
	文書の空白ページを印刷した可能性もあります。	印刷した文書に白紙のページがないか確認します。
	製品が正しく機能していない可能性があります。	製品を調べる場合は、設定ページを印刷します。
ページの印刷に時間がかかる。	用紙のタイプが厚手の場合、印刷ジョブに時間がかかることがあります。	別のタイプの用紙で試してみます。
	複雑なページは印刷に時間がかかることがあります。	最高の印刷品質を実現するために、熱処理が実行されますが、そのために印刷速度が低下することがあります。
ページが印刷されない。	用紙が正しく給紙されていない可能性があります。	用紙がトレイに正しくセットされていることを確認します。 問題が解決しない場合は、事前保守キットのインストールが必要な場合があります。117 ページの 「定期メンテナンスの実施」を参照してください。
	プリンタに紙詰まりが発生します。	紙詰まりを除去します。詳細については、159 ページの 「紙詰まり」を参照してください。
	USB ケーブルに不具合があるか、正しく接続されていない可能性があります。	● USB ケーブルを両端とも取り外し、接続し直します。 ● 以前に印刷したことのあるジョブを印刷します。 ● 別の USB ケーブルを使用します。
	コンピュータで別のデバイスが実行されています。	製品が USB ポートを共有していない可能性があります。製品と同じポートに外付けのハード ドライブまたはネットワーク スイッチボックスが接続されている場合は、他のデバイスが干渉している可能性があります。製品を接続して使用する場合は、他のデバイスの接続を切断するか、コンピュータの別々の USB ポートに接続する必要があります。

接続に関する問題の解決

直接接続に関する問題の解決

プリンタとコンピュータを直接接続している場合は、USB ケーブルを確認します。

- ケーブルがコンピュータとプリンタに接続されていることを確認します。
- ケーブルが 2m 以下であることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。
- ケーブルを別のプリンタに接続し、ケーブルが正しく機能していることを確認します。必要に応じて、ケーブルを交換します。

ネットワークに関する問題の解決

以下の項目をチェックし、プリンタがネットワークと通信していることを確認します。開始する前に、設定ページを印刷します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。

1. ワークステーションまたはファイル サーバーとプリンタとの間に物理的な接続の問題がありますか？

   ネットワーク ケーブルの配線、接続、およびルーターの設定が正しいことを確認します。ネットワーク ケーブルの長さがネットワークの仕様を満たしていることを確認します。

2. ネットワーク ケーブルが正しく接続されていますか？

   プリンタが、適切なポートとケーブルを使用してネットワークに接続されていることを確認します。各ケーブルの接続をチェックし、正しい位置にしっかりと接続されていることを確認します。問題が解決しない場合は、別のケーブル、ハブのポート、またはトランシーバを試してみます。プリンタ背面のポートの横にある黄色の動作ランプおよび緑色のリンク ステータス ランプが点灯するはずです。

3. リンク速度および両面印刷の設定が正しく行われていますか？

   この設定を自動モード (デフォルトの設定) のままにしておくことをお勧めします。67 ページの 「リンク速度と二重通信設定」を参照してください。

4. プリンタに対して Ping を実行できますか？

   コマンド プロンプトを使用して、コンピュータからプリンタに Ping を実行します。たとえば、次のように入力します。

   ping 192.168.45.39

   ping を実行して、ラウンド トリップ タイムが表示されることを確認します。

   Ping が成功した場合は、コンピュータ上でプリンタの IP アドレス設定が正しいかどうかを確認します。IP アドレス設定が正しい場合は、プリンタを削除し、再び追加します。

   Ping が失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源がオンになっていることを確認した後、ネットワーク設定、プリンタ、およびコンピュータがすべて同じネットワークに構成されていることを確認します。

5. ソフトウェア アプリケーションをネットワークに追加しましたか？

   追加したソフトウェア アプリケーションに互換性があり、適切なプリンタ ドライバとともに正しくインストールされていることを確認します。

6. 他のユーザーも印刷できますか？

   ワークステーション固有の問題である可能性があります。ワークステーションのネットワーク ドライバ、プリンタ ドライバ、およびリダイレクション (Novell NetWare でキャプチャ) を確認します。

7. 他のユーザーも印刷ができる場合、同じネットワーク上のオペレーティング システムを使用していますか？

   システムをチェックし、オペレーティング システムのネットワーク設定が正しいことを確認します。

8. プロトコルは有効ですか？

   設定ページで、使用しているプロトコルのステータスを確認します。また、内蔵 Web サーバーを使用して、その他のプロトコルのステータスを確認することもできます。107 ページの 「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

9. プリンタが HP Web Jetadmin またはその他の管理アプリケーションに表示されますか？

   - ネットワーク設定ページで、ネットワーク設定を確認します。
   - プリンタのコントロール パネルを使用して、ネットワーク設定を確認します (プリンタにコントロール パネルがある場合)。

Windows の一般的な問題の解決

エラー メッセージ :

「一般保護違反 例外 OE」

「Spool32」

「Illegal Operation」

原因	解決方法
	すべてのソフトウェア プログラムを閉じ、Windows を再起動してからやり直してください。 別のプリンタ ドライバを選択してください。通常、この設定はソフトウェア プログラムから行うことができます。 一時ファイル用サブディレクトリから一時ファイルをすべて削除してください。このディレクトリ名を確認するには、AUTOEXEC.BAT ファイルをエディタで開いて「Set Temp =」というステートメントを見つけてください。このステートメントに続く名前が一時ディレクトリ名です。通常、デフォルトは C:\TEMP ですが、定義し直すこともできます。 Windows のエラー メッセージの詳細については、コンピュータに付属する Microsoft Windows のマニュアルを参照してください。

Macintosh の一般的な問題の解決

注記： USB 印刷および IP 印刷のセットアップは Desktop Printer Utility で実行します。この場合、プリンタはセレクタには*表示されません*。

プリンタ ドライバが Print Center にリストされません。

原因	解決方法
プリンタのソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	PPD ファイルがハード ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD (PostScript Printer Description) ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が Print Center のプリンタ リスト ボックスに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	プリンタとコンピュータの間の接続タイプに応じて USB、IP 印刷、または Rendezvous が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、Print Center のプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。品質の良いケーブルを使用していることを確認します。

Print Center で選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的にセットアップされません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。

Print Center で選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的にセットアップされません。

原因	解決方法
プリンタのソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	PPD ファイルがハード ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。「<lang>」はお使いになる言語の 2 文字の言語コードです。必要であれば、ソフトウェアを再インストールしてください。手順については、セットアップ ガイドを参照してください。
PPD (PostScript Printer Description) ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダにあることを確認します。<lang> には、使用する言語を表す 2 文字の言語コードを入れます。ソフトウェアを再インストールします。手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、および [印字可] ランプが点灯していることを確認してください。USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを交換します。品質の良いケーブルを使用していることを確認します。

印刷ジョブが、選択したプリンタに送信されませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。[**プリントモニタ**] を開き、[**Start Jobs (ジョブの開始)**] を選択します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。送信した印刷ジョブを、プリンタ、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が同じ、または類似している別のプリンタが受信した可能性があります。	設定ページを印刷し、プリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名を確認します。102 ページの 「情報ページと手順の表示ページの印刷」を参照してください。設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、Print Center のプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

EPS (Encapsulated PostScript) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	• 印刷する前に、EPS ファイル内に格納されているフォントをプリンタにダウンロードして試してください。 • ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB デバイス用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
	があります。このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続したときに、ドライバの選択後にプリンタが Macintosh Print Center に表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアの問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされていることを確認します。 ● 本製品でサポートされる Macintosh オペレーティング システムを使用していることを確認します。 ● Macintosh に Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 **ハードウェアの問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 注記： iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

Linux に関するトラブルの解決

Linux に関する問題の解決方法については、HP Linux サポート Web サイト (hp.sourceforge.net/) にアクセスしてください。

A サプライ品とアクセサリ

パーツ、アクセサリ、サプライ品の注文

部品、サプライ品、およびアクセサリを注文する際に、数通りの方法があります。

HP から直接注文

以下のアイテムは HP から直接注文できます：

- **交換パーツ：** 米国で交換パーツを注文するには、www.hp.com/go/hpparts をご覧ください。米国以外では、お近くの HP 認定サービス センターにお問い合わせのうえ、パーツをご注文ください。
- **サプライ品およびアクセサリ：** 米国でサプライ品を注文する場合は、www.hp.com/go/ljsupplies にアクセスしてください。米国以外でサプライ品をオンラインで注文する場合は、www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。アクセサリを注文するには、www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series にアクセスしてください。

サービス プロバイダまたはサポート プロバイダを通じて注文

パーツまたはアクセサリを注文するには、HP 認定のサービス プロバイダまたはサポート プロバイダにお問い合わせください。

HP Easy Printer Care ソフトウェアからの直接注文

HP Easy Printer Care ソフトウェアは、プリンタの設定、監視、サプライ品の注文、トラブルの解決、および更新を可能な限り簡潔に効率的に行うために作成された製品管理ツールです。HP Easy Printer Care ソフトウェアの詳細については、104 ページの 「HP Easy Printer Care ソフトウェアの使用」を参照してください。

製品番号

以下のアクセサリ リストは、このガイドの印刷時点で最新だったものです。アクセサリの注文に関する情報と入手の可能性は、プリンタの製品寿命期間に変更される可能性があります。

給紙アクセサリ

項目	説明	製品番号
オプションの 500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の収納枚数を増やすオプションのトレイです。レター、A4、リーガル、A5、B5 (JIS)、エグゼクティブ、および 8.5 x 13 インチの用紙サイズをセットできます。 プリンタにはオプションの 500 枚収納用紙フィーダを最大で 4 つ収容できます。	CB518A
オプションの 1,500 枚収納用紙トレイおよびフィーダ ユニット	用紙の収納枚数を増やすオプションのトレイです。レター、リーガル、A4 の用紙サイズをセットできます。	CB523A
封筒フィーダ	最高 75 枚までの封筒をセットできます。	CB524A
両面印刷ユニット	自動両面印刷用です。	CB519A
500 枚用スタッカ	500 枚収納の排紙ビンを追加できます。	CB521A
500 枚用ステイプラ/スタッカ	自動的にジョブを完了することで、出力量の多いジョブにも対応できます。最高 15 枚までの用紙をステイプルで綴じられます。	CB522A
HP 5 トレイ メールボックス	ジョブの分類に使用できる 5 つの排紙ビンを提供します。	CB520A
1,000 ステイプル カートリッジ	ステイプル カートリッジが 3 つセットになっています。	Q3216A
ステイプラ ユニット	ステイプラ カートリッジとステイプラ ヘッドをセットします。ステイプラに不具合が発生し、HP 正規サービス代理店から交換するように指示された場合は、ステイプラ ユニットをご注文ください。 **注記：** ステイプル カートリッジはステイプラ ユニットに含まれませんので、交換が必要な場合には別途ご注文いただく必要があります。	Q3216-60501
プリンタ スタンド	複数のオプション トレイを取り付けた状態でプリンタを安定して設置できます。スタンドにはキャスターが付いているため、プリンタを容易に移動できます。	CB525A

プリント カートリッジ

項目	説明	製品番号
HP LaserJet プリント カートリッジ	10,000 ページ用カートリッジ	CC364A
	24,000 ページ カートリッジ	CC364X

メンテナンス キット

項目	説明	製品番号
定期保守キット。交換用フューザ、トランスファー ローラー、トランスファー ローラー ツール、トレイ 1 ローラー、フィード ローラー 8 つ、使い捨て手袋 1 組がセットになっています。各コンポーネントの取り付け方の説明書も同梱されています。 定期保守キットは消耗品のため、この費用は保証の対象ではなく、ほとんどの追加保証でも適用対象とはなりません。	110 ボルト用プリンタ メンテナンス キット	CB388A
	220 ボルト用プリンタ メンテナンス キット	CB389A

メモリ

項目	説明	製品番号
44 x 32 ピン DDR2 メモリ DIMM (デュアル インライン メモリ モジュール) 大量の印刷ジョブ、または複雑な印刷ジョブの処理能力が向上します。	64MB	CC413A
	128MB	CC414A
	256MB	CC415A
	512 MB	CE483A
EIO ハード ディスク	フォントおよびフォームを格納するための、20GB の永久ストレージです。オリジナルを複数部印刷するためや、ジョブ保存機能でも使用されます。	J6073A

ケーブルおよびインタフェース

項目	説明	製品番号
拡張 I/O (EIO) カード マルチプロトコル対応 EIO ネットワーク カード型 HP Jetdirect プリント サーバー	HP ハイ パフォーマンス シリアル ATA EIO ハード ディスク	J6073G
	1284B パラレル アダプタ	J7972G
	Jetdirect EIO ワイヤレス 690n (IPv6/IPsec)	J8007G
	Jetdirect en3700	J7942G
	Jetdirect en1700	J7988G
	Jetdirect ew2400 USB ワイヤレス プリント サーバ	J7951G
	Jetdirect 630n EIO ネットワーク カード (IPv6/ギガビット)	J7997G
	Jetdirect 635n EIO ネットワーク カード (IPv6/IPsec)	J7961G
USB ケーブル	A タイプ - B タイプのケーブル (2 m)	C6518A

用紙

用紙の詳細については、http://www.hp.com/go/ljsupplies を参照してください。

項目	説明	製品番号
HP ソフト光沢紙 HP LaserJet プリンタ用です。パンフレットやカタログなどインパクトが必要なビジネス文書や、グラフィックや写真イメージを含む文書に適したコート紙です。 仕様：32 lb (120 g/m^2)。	レター (220 x 280mm)、50 枚/1 箱	C4179A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、50 枚/1 箱	C4179B/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ
HP LaserJet 耐久紙 HP LaserJet プリンタ用です。この用紙はサテン仕上げで、耐水性があり破れにくく、印字品質や印刷パフォーマンスも変わりません。看板、地図、メニューなどのビジネス用途に使用できます。	レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚入りカートン	Q1298A/北米
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	Q1298B/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ

項目	説明	製品番号
HP Premium Choice LaserJet 用紙 HP LaserJet 用紙の中で白色度が最高です。平滑度、白色度が共に高いこの用紙を使用すると、色が鮮明に再現され、黒もはっきりと表現できます。プレゼンテーション、ビジネス プラン、社外提出文書、その他重要な文書に最適です。 仕様：98 白色度、32 ポンド (75g/m²)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPU1132/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、6 リーム入りカートン	HPU1732/北米
	A4 (210 x 297mm)、5 リーム入りカートン	Q2397A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、250 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP412/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP410/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、160g/m²、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP413/ヨーロッパ
HP LaserJet 用紙 HP LaserJet プリンタ用です。レターヘッド、重要文書、法律文書、ダイレクト メール、通信文書に適しています。 仕様：96 白色度、24 ポンド (90g/m²)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1124/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPJ1424/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2398A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2400A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/1 リーム	CHP310/ヨーロッパ
HP 印刷用紙 HP LaserJet およびインクジェットプリンタ用です。小規模オフィスやホームオフィス用に開発されました。コピー用紙より重量があり、明るい仕上がりです。 仕様：92 白色度、22 ポンド。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPP1122/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、3 リーム入りカートン	HPP113R/北米
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP210/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、300 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP213/ヨーロッパ
HP 多目的用紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。オフィスのあらゆる用途にこの 1 種類の用紙で対応可能です。他のオフィス用紙よりも明るく滑らかな仕上がりです。 仕様：90 白色度、20 ポンド (75g/m²)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、250 枚/リーム、12 リーム入りカートン レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPM1120/北米 HPM115R/北米 HP25011/北米 HPM113H/北米 HPM1420/北米

項目	説明	製品番号
HP オフィス用紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適です。 仕様：84 白色度、20 ポンド (75g/m^2)。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8511/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC3HP/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPC8514/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック、2,500 枚入りカートン	HP2500S/北米およびメキシコ
	レター (8.5 x 11 インチ)、クイック パック 3 穴、2,500 枚入りカートン	HP2500P/北米
	レター (220 x 280mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2408A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	Q2407A/アジア太平洋諸国/地域
	A4 (210 x 297mm)、500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP110/ヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、クイック パック、2500 枚/リーム、5 リーム入りカートン	CHP113/ヨーロッパ
HP オフィス用再生紙 レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー機、ファックスなど、あらゆるオフィス機器に対応します。大量印刷に最適です。 環境に優しい製品として U.S. Executive Order 13101 に準拠しています。 仕様：84 白色度、20 ポンド、古紙使用率 30%。	レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1120/北米
	レター (8.5 x 11 インチ)、3 穴、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE113H/北米
	リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚/リーム、10 リーム入りカートン	HPE1420/北米
HP LaserJet OHP フィルム HP LaserJet モノクロ プリンタ専用です。テキストとグラフィックスが鮮明に印刷されます。モノクロ HP LaserJet プリンタ向けに特別に開発されテストされた唯一の OHP フィルムです。 仕様：4.3 ミル厚 (1 ミルは 1000/1 インチ)。	レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚入りカートン	92296T/北米、アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ
	A4 (210 x 297mm)、50 枚入りカートン	922296U/アジア太平洋諸国/地域、およびヨーロッパ

B　サービスとサポート

Hewlett-Packard 社製品限定保証

HP 製品	限定保障期間
HP LaserJet P4014, P4014n, P4015n, P4015tn, P4015x, P4515n, P4515tn, P4515x, P4515xm	1 年限定保証

HP は、エンドユーザーに対して、購入日から上記の期間中、HP ハードウェアとアクセサリに材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、HP ソフトウェアを正しくインストールして使用した場合に、購入日から上記の期間中、材料および製造上の瑕疵が原因でプログラミング命令の実行が妨げられないことを保証します。HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

hp は、hp 製品の動作が中断しないこと、または誤りが全くないことを保証しません。hp がしかるべき期間内に製品を修理または交換して保証されている状態に復旧できない場合は、製品を直ちに返却していただければ、お支払い金額を全額払い戻しいたします。

HP 製品には、新品と同等の性能を発揮する再生部品が無作為に使用されることがあります。

次のような行為が原因で欠陥が発生した場合、保証は適用されません。(a) 保守または較正が不適切または不十分な場合。(b) hp 以外のソフトウェア、インタフェース、パーツ、サプライ品を使用した場合。(c) 無許可で改変したり誤用した場合。(d) 該当製品に対して指定されている環境条件を逸脱した条件下で使用した場合。(e) 設置場所の準備や保守が不適切な場合。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示的にも黙示的にも提供されません。hp は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。国/地域、州、地区によっては、黙示的な保証期間の制限が許可されていない場合があり、上記の制限または除外がお客様に適用されないことがあります。本保証は、購入者に特定の法的権利を与えるものですが、国/地域、州、郡によって異なるその他の権利が与えられることもあります。 hp の制限付き保証は、hp が本製品のサポート・センターおよび販売代理店を展開するすべての国/地域において有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様がお住まいの地域の基準によって異なります。hp は、法律上または規制上の理由により輸出が認められていない国/地域で使用できるように本製品の形状、適合性、または機能を改造することはありません。

該当地域の法規が認める限りにおいて、本保証書に記載された賠償だけが唯一の賠償となります。上記の場合を除き、契約あるいは法に基づくか否かに関わらず、如何なる場合であっても、データの損失、直接的損害 (利益やデータの損失を含む)、特殊な損害、間接的損害、必然的損害、その他の損害に対して、hp およびその代理店は一切の責任を否認します。国/地域、州、郡によっては、間接的損害または必然的損害に対する除外や制限を認めないことがあり、上記の制限や除外が適用されない場合もあります。

ここに含まれている保証条項は、法律で許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジの限定保証書条項

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

カスタマ セルフ リペア保証サービス

HP 製品は、修理にかかる時間を短縮し、故障部品の交換をスムーズに行えるように、カスタマ セルフ リペア (CSR) 部品を多数使用して設計されています。診断段階で、CSR 部品を使用することによりお客様自身で修理が可能であると HP が判断した場合、部品を直接お客様にお送りします。CSR 部品には、次の 2 種類があります。1) お客様による交換修理が必須の部品。これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、そのサービスにかかった交通費および人件費はお客様負担となります。2) お客様による交換修理が任意の部品。これらの部品もお客様自身で交換修理できるように設計されています。ただし、これらの部品の交換を HP に依頼した場合は、ご使用の製品に指定されている保証サービスの種類に基づいて、サービスは無償で提供されます。

部品の在庫があり、地理的に可能であれば、CSR 部品は翌営業日に配達されるように出荷されます。また、地理的に可能であれば、追加の費用はかかりますが、同日中または 4 時間以内に配達されるように出荷できる場合もあります。サポートが必要な場合は、HP テクニカル サポート センターまでご連絡ください。専門の技術者が電話にてサポートいたします。故障部品を HP に返却する必要があるかどうかは、CSR 部品に同梱されている資料に記載されています。故障部品を HP に返却する必要がある場合、所定の期間内 (通常は 5 営業日以内) に HP に返送してください。故障部品は、付属のドキュメントとともに、用意されている梱包材に入れてお送りください。故障部品を返送していただかない場合には、交換部品代をお支払いいただく場合があります。お客様自身で部品を交換される場合、HP は、交換部品の送料および故障部品の返却にかかる送料を全額負担いたします。また、その際の輸送手段は HP が決定させていただきます。

カスタマ サポート

国/地域の電話サポートを受ける (保証期間中は無料) 製品名、シリアル番号、購入日、問題の説明をご用意ください。	各国/地域の電話番号については、パッケージに同梱されているお知らせ、または www.hp.com/support/ をご覧ください。
24 時間のインターネット サポートを受ける	www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series
Macintosh コンピュータと使用している製品のサポートを受ける	www.hp.com/go/macosx
ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、電子形式の情報をダウンロードする	www.hp.com/go/ljp4010series_software または www.hp.com/go/ljp4510series_software
サプライ品や用紙を注文する	www.hp.com/go/suresupply
HP 純正の部品やアクセサリを注文する	www.hp.com/buy/parts
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack

HP 保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。保守契約は標準保証に含まれていません。サポート サービスは地域によって異なります。ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社ではいくつかのオンサイト サービス契約を用意しています。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。この契約は、デバイス、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している企業を対象としています。

デバイスの再梱包

HP カスタマ ケアが、お客様のデバイスを HP に返却していただいて修理する必要があると判断した場合は、以下の手順に従ってデバイスを梱包して発送してください。

△ **注意：** 梱包の不備が原因で輸送中にプリンタが破損した場合は、お客様の責任になります。

デバイスを再梱包するには

1. 追加購入してデバイスにインストールした DIMM カードは、取り外して保管してください。デバイスに標準として付属している DIMM は取り外さないでください。

   △ **注意：** 静電気は DIMM に損傷を与えます。DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージに触れてから、デバイスの露出した金属部に触れるようにしてください。DIMM の取り外しについては、「119 ページの「メモリのインストール」」を参照してください。

2. プリント カートリッジを取り外して保管します。

   △ **注意：** プリント カートリッジを*必ず取り外してから*デバイスを発送してください。プリント カートリッジを取り付けたままデバイスを搬送すると、トナーの漏れがデバイス エンジンやその他の部品全体に及ぶ可能性があります。

   プリント カートリッジの損傷を防ぐために、カートリッジのローラーには触れず、元の梱包材に入れて保管するか光の当たらない場所に保管してください。

3. 電源ケーブル、インタフェース ケーブル、そしてオプションのアクセサリを取り外して保管します。

4. 可能であれば、印刷サンプルと、正しく印刷できない用紙または他の印刷メディアを 50 〜 100 枚ほど同梱してください。

5. 米国内の場合は、HP カスタマ ケアに連絡して、新しい梱包材を要求することができます。その他の地域の場合は、可能であれば、元の梱包材を使用してください。発送する機器には保険をかけることをお勧めします。

保証期間の延長

HP サポートは、HP ハードウェア製品とすべての HP 提供の内部部品に適用されます。ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 〜 3 年間有効です。ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートを購入する必要があります。詳細は、HP カスタマ ケア サービスおよびサポート グループまでお問い合わせください。

C 仕様

物理的な仕様

表 C-1　製品の寸法と重量

製品モデル	高さ	奥行き	幅	重量
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ ベースおよび n モデル	394 mm（15.5 インチ）	4515 mm（17.8 インチ）	425 mm（16.75 インチ）	23.6 kg（51.9 ポンド）
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ tn モデル	514 mm（20.25 インチ）	451 mm（17.8 インチ）	425 mm（16.75 インチ）	30.4 kg（66.8 ポンド）
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ x モデル	514 mm（20.25 インチ）	533 mm（21.0 インチ）	425 mm（16.75 インチ）	32.6 kg（71.7 ポンド）
HP LaserJet P4510 シリーズ xm モデル	955 mm（37.6 インチ）	533 mm（21.0 インチ）	425 mm（16.75 インチ）	39.6 kg（87.1 ポンド）
オプションの 500 枚収納用紙フィーダ	121 mm（4.8 インチ）	448.4 mm（17.7 インチ）	415 mm（16.3 インチ）	6.7 kg（14.7 ポンド）
オプションの 1500 枚収納トレイ	263.5 mm（10.4 インチ）	511.5 mm（20.1 インチ）	421 mm（16.6 インチ）	13 kg（28.7 ポンド）
オプションの両面印刷ユニット	154 mm（6.1 インチ）	348 mm（13.7 インチ）	332 mm（13.1 インチ）	2.5 kg（5.5 ポンド）
オプションの封筒フィーダ	113 mm（4.4 インチ）	354 mm（13.9 インチ）	328 mm（12.9 インチ）	2.5 kg（5.5 ポンド）
オプションのステイプラ/スタッカ	371 mm（14.6 インチ）	430 mm（16.9 インチ）	387 mm（15.2 インチ）	4.2 kg（9.3 ポンド）
オプションのスタッカ	304 mm（12 インチ）	430 mm（16.9 インチ）	378 mm（14.9 インチ）	3.2 kg（7.1 ポンド）
オプションのマルチビン メールボックス	522 mm（20.6 インチ）	306 mm（12 インチ）	353 mm（13.9 インチ）	7.0 kg（15.4 ポンド）
オプションのプリンタ スタンド	114 mm（4.5 インチ）	653 mm（25.7 インチ）	663 mm（26.1 インチ）	13.6 kg（30 ポンド）

表 C-2　ドアとトレイが完全に開いた状態での製品寸法

製品モデル	高さ	奥行き	幅
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ ベースおよび n モデル	394 mm（15.5 インチ）	864 mm（34.0 インチ）	425 mm（16.75 インチ）
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ tn モデル	514 mm（20.25 インチ）	864 mm（34.0 インチ）	425 mm（16.75 インチ）
HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ x モデル	514 mm（20.25 インチ）	864 mm（34.0 インチ）	425 mm（16.75 インチ）
HP LaserJet P4510 シリーズ xm モデル	955 mm（37.6 インチ）	902 mm（35.5 インチ）	425 mm（16.75 インチ）

電気仕様

⚠ **警告！** 電源条件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。電圧を変更すると、プリンタが破損して保証の対象外になります。

表 C-3 電源条件

仕様	110 ボルト モデル	220V モデル
電源条件	100 ～ 127 ボルト (± 10%)	220 ～ 240 ボルト (± 10%)
	50/60 Hz (± 2 Hz)	50/60 Hz (± 2 Hz)
定格電流	10.7 アンペア	5.7 アンペア

表 C-4 消費電力 (平均値、単位は W)

製品モデル	印刷時	印字可時	スリープ時	オフ
HP LaserJet P4014 モデル	800 W	18 W	13 W	0.1 W 未満
HP LaserJet P4015 モデル	840 W	18 W	13 W	0.1 W 未満
HP LaserJet P4515 モデル	910 W	20 W	13 W	0.1 W 未満

[1] 数値は変更される場合があります。最新情報については、www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series を参照してください。

[2] 電力の数値は、すべての標準電圧を使用して測定した結果得られた最高値です。

[3] 印字可からスリープへのデフォルト時間は 30 分です。

[4] 印字可モードでの放熱量は 70 BTU/時です。

[5] 印刷を開始する場合のスリープの解除時間は 15 秒未満です。

[6] HP LaserJet P4014 の速度はレター サイズで 45 ppm です。HP LaserJet P4015 の速度はレター サイズで 52 ppm です。HP LaserJet P4515 の速度はレター サイズで 62 ppm です。

稼動音仕様

表 C-5 音量と音圧のレベル

製品モデル	音の大きさのレベル	ISO 9296 に準拠
HP LaserJet P4014 モデル	印刷時	L_{WAd}= 7.1 Bels (A) [71 dB(A)]
	印字可時	L_{WAd}= 4.0 Bels (A) [40 dB(A)]
HP LaserJet P4015 モデル	印刷時	L_{WAd}= 7.2 Bels (A) [72 dB(A)]
	印字可時	L_{WAd}= 4.1 Bels (A) [41 dB(A)]
HP LaserJet P4515 モデル	印刷時	L_{WAd}= 7.4 Bels (A) [74 dB(A)]
	印字可時	L_{WAd}= 4.8 Bels (A) [48 dB(A)]
製品モデル	**音圧レベル**	**ISO 9296 に準拠**
HP LaserJet P4014 モデル	印刷時	L_{pAm}=58 dB (A)
	印字可時	L_{pAm}=27 dB (A)
HP LaserJet P4015 モデル	印刷時	L_{pAm}=58 dB (A)
	印字可時	L_{pAm}=27 dB (A)
HP LaserJet P4515 モデル	印刷時	L_{pAm}=60 dB (A)
	印字可時	L_{pAm}=31 dB (A)

[1] 値は暫定データに基づきます。最新情報については、www.hp.com/support/hpljp4010series または www.hp.com/support/hpljp4510series を参照してください。

[2] HP LaserJet P4014 の速度はレター サイズで 45 ppm です。HP LaserJet P4015 の速度はレター サイズで 52 ppm です。HP LaserJet P4515 の速度はレター サイズで 62 ppm です。

[3] テスト時の構成 (HP LaserJet P4014) : LJ P4014n モデル、A4 サイズ用紙に片面モードで印刷

[4] テスト時の構成 (HP LaserJet P4015) : LJ P4015x モデル、A4 サイズ用紙に片面モードで印刷

[5] テスト時の構成 (HP LaserJet P4515) : LJ P4515x モデル、A4 サイズ用紙に片面モードで印刷

動作環境

表 C-6　必要な条件

環境条件	印刷時	保管時/スタンバイ時
温度 (本体およびプリント カートリッジ)	7.5° ～ 32.5°C (45.5° ～ 90.5°F)	0° ～ 35°C (32° ～ 95°F)
相対湿度	5% ～ 90%	35% ～ 85%

D 規制に関する情報

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記： HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

製品の環境保護プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

印字可モードおよびスリープ モードでは、消費電力を大幅に節約することができます。これにより、製品のパフォーマンスを維持したまま、天然資源の保護およびコストの削減を実現できます。本製品の ENERGY STAR® 適合性については、製品データ シートまたは仕様シートでご確認ください。ENERGY STAR® 適合製品は、次の Web サイトでもご覧いただけます。

http://www.hp.com/go/energystar

トナーの消費

エコノモードでのトナー使用量は通常より少なく、プリント カートリッジの寿命が長くなります。

用紙の使用

本製品のオプション機能である自動両面印刷機能 (用紙の両面に印刷する機能)、および N-up 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用して用紙の使用量を減らすことで、天然資源の消費量も減らすことができます。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 用サプライ品

空になった HP LaserJet プリント カートリッジは、HP Planet Partners が無料で回収し、リサイクルします。新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。複数のカートリッジをまとめて回収すれば、環境税も節約できます。

HP は、製品の設計から製造、流通、使用、リサイクルに至るまで、環境保全に配慮した、独創的で高品質の製品およびサービスの提供に努めています。HP Planet Partners プログラムにお申し込みいただくと、弊社がお客様の使用済み HP LaserJet プリント カートリッジを適切にリサイクルいたします。使用済みカートリッジのプラスチックおよび金属部分から新しい製品を製造することで、数百万トンもの廃棄物削減を実現しています。カートリッジはご返却いたしかねますので、ご了承ください。環境保全にご協力いただき、ありがとうございます。

注記： 返却ラベルは、ご購入いただいた HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合にのみ使用してください。HP インクジェット カートリッジ、HP 製以外のカートリッジ、再充填または再生カートリッジ、および保証対象の返品にはこのラベルを使用しないでください。HP インクジェット カートリッジのリサイクルについては、www.hp.com/recycle をご覧ください。

回収およびリサイクル手順

米国およびプエルトリコ

HP LaserJet トナー カートリッジ ボックスの同梱されているラベルは、使用後の 1 つまたは複数の HP LaserJet プリント カートリッジの回収およびリサイクル用ラベルです。以下の該当する手順を実行してください。

カートリッジが複数 (2 個以上) の場合

1. HP LaserJet プリント カートリッジをそれぞれオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 紐または梱包用テープを使用して、複数の箱をひとまとめにします。発送重量は、最大 31kg (70 ポンド) です。
3. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

または

1. 適切な箱を用意するか、www.hp.com/recycle から、または 1-800-340-2445 に連絡して、無料の回収専用箱を入手します (HP LaserJet プリント カートリッジを最大 31kg (70 ポンド) まで梱包可)。
2. 前払いの発送ラベルを 1 枚使用します。

1 個のカートリッジの回収

1. HP LaserJet プリント カートリッジをオリジナルのボックスおよびバッグに入れます。
2. 発送ラベルをボックスの前面に貼付します。

発送

リサイクル用に HP LaserJet プリント カートリッジを返却する場合は、必ず UPS を使用してください。次に UPS から配達があったとき、または UPS に集荷を依頼したときに担当者にお渡しください。または、正規の UPS 持ち込み場所まで荷物をお持ちください。お近くの UPS 持ち込み場所については、1-800-PICKUPS までご連絡いただくか、www.ups.com をご覧ください。USPS (米国郵政公社) ラベルを使用する場合は、USPS に集荷を依頼するか、USPS まで荷物をお持ちください。詳細をお知りになりたい場合、または追加のラベルや一括回収用の箱をご希望の場合は、www.hp.com/recycle をご覧になるか、1-800-340-2445 までご連絡ください。UPS の集荷料金には通常のレートが適用されます。この情報は、予告なしに変更される場合があります。

米国以外でのリサイクル品の回収

HP Planet Partners 返却およびリサイクル プログラムへのお申し込みについては、リサイクル ガイド (新しくご購入いただいたサプライ品に同梱されています)、または www.hp.com/recycle をご覧ください。お住まいの国/地域を選択すると、お使いの HP LaserJet 用サプライ品の返却方法が表示されます。

用紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Guide (HP LaserJet プリンタ ファミリー印刷メディアガイド)*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

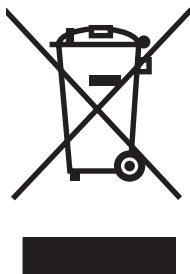
この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

HP LaserJet P4010 および P4510 シリーズ	
タイプ	単フッ化炭素リチウム バッテリ
重量	1.5g
実装位置	フォーマッタ ボード
ユーザーによる取り外し	不可

廢電池請回收

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄りの代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄

製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質

HP は、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するための必要に応じて、HP 製品で使用されている化学物質に関する情報をお客様に提供するように努めています。このプリンタの化学情報レポートについては、 www.hp.com/go/reach を参照してください。

化学物質安全性データシート (MSDS)

化学物質が使われているサプライ品 (トナーなど) の Material Safety Data Sheet (化学物質等安全データシート : MSDS) は HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety から入手可能です。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データシート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment にアクセスしてください。

適合宣言書

適合宣言書

適合宣言書

ISO/IEC 17050-1 および 7050-1, DoC# に基づく BOISB-0702-00-rel.1.0

製造者名 : Hewlett-Packard Company

製造者の所在地 : 11311 Chinden Boulevard,
Boise, Idaho 83714-1021, USA

上記の製造者は、

製品名 : HP LaserJet P4014 シリーズ、P4015 シリーズ、および P4515 シリーズ

規制モデル番号 3) : BOISB-0702-00

製品オプション : すべて

プリント カートリッジ : CC364A/CC364X

上記の製品が、以下の製品仕様に準拠することを宣言します。

安全性 : IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11
IEC 60825-1:1993 +A1 +A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 Laser/LED Product)
GB4943-2001

EMC : CISPR22:2005 / EN 55022:2006 - Class B[1)]
EN 61000-3-2:2000 +A2
EN 61000-3-3:1995 +A1
EN 55024:1998 +A1 +A2
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[2)] / ICES-003, Issue 4
GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報 :

本製品は、EMC 指令 2004/108/EEC および低電圧指令 2006/95/EEC の条件を満たしており、当該指令で規定されている CE マークを貼付しています。

1) 本製品は Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使った一般的な構成でテストされました。

2) 本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。製品は、次の 2 つの条件に従って動作します。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

3) 規制の対象として、この製品には規制モデル番号が割り当てられています。この番号をマーケティング上の名称や製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho , USA

2007 年 6 月 29 日

規制に関する情報の問い合わせ先 :

ヨーロッパ : お近くの Hewlett-Packard 販売およびサービス事業所、または Hewlett-Packard GmbH, Department HQ-TRE / Standards Europe,, Herrenberger Strasse 140, , D-71034, Böblingen, (FAX: +49-7031-14-3143), http://www.hp.com/go/certificates

米国 : Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company,, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, , (電話番号 : 208-396-6000)

安全規定

レーザー製品の安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。このデバイスは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。このデバイス内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されているので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

⚠ **警告！** このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

« Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

VCCI 規格（日本）

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

EMI 規格 (韓国)

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서
주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

レーザー製品に関する規定 (フィンランド)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet P4014, P4014n, P4015n, P4015tn, P4015x, P4515n, P4515tn, P4515x, P4515xm, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä

kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet P4014, P4014n, P4015n, P4015tn, P4015x, P4515n, P4515tn, P4515x, P4515xm -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

成分表 (中国)

有毒有害物质表

根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求而出台

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
打印引擎	X	0	X	0	0	0
控制面板	0	0	0	0	0	0
塑料外壳	0	0	0	0	0	0
格式化板组件	X	0	0	0	0	0
碳粉盒	X	0	0	0	0	0

3685

0：表示在此部件所用的所有同类材料中，所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T11363-2006 的限制要求。
X：表示在此部件所用的所有同类材料中，至少一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求。

注：引用的“环保使用期限”是根据在正常温度和湿度条件下操作使用产品而确定的。

索引

記号/数字

A

B

C

D

E

F

H

I

J

な

に

ね

の

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

ら

り